

演劇ぶっく

ENTERTAINMENT
P H O T O
M A G A Z I N E

JUN.2006 vol.121

6 750yen

【表紙のヒト】松尾スズキ(大人計画)×菅原永二(猫のホテル)

PARCO歌舞伎『決闘!高田馬場』／THE SHAMPOO HAT『恋の片道切符』
チェルフィッチュ『三月の5日間』／宝塚歌劇雪組『ベルサイユのばら』
『滝沢演舞城』／阿佐ヶ谷スパイダース『桜飛沫』／ほか.....

【特集】傾^{かぶ}くスピリット



演劇ぶっく vol.121 表紙写真:松尾スズキ、菅原永二 平成18年5月9日発行(隔月9日発行)

櫻井翔 成井豊 河原雅彦 勝地涼 高田聖子 木野花 池田成志 市村正親 藤原竜也 ほか

002	[ヨーロッパ企画]Windows5000 上田誠
004	[珍しいキノコ舞踏団]また、家まで歩いてく。伊藤千枝

【特集】傾くスピリット

008	[PARCO歌舞伎]決闘!高田馬場 市川染五郎/市川亀治郎・中村勘太郎
012	[THE SHAMPOO HAT]恋の片道切符 赤堀雅秋
016	滝沢演舞城 滝沢秀明
019	劇場スジナシ 笑福亭鶴瓶
020	[チェルフィッチュ]三月の5日間 岡田利規/山崎ルキノ・松村翔子・山縣太一
022	[コクーン歌舞伎]東海道四谷怪談
024	[宝塚歌劇雪組]ベルサイユのばら〜オスカル編〜 植田紳爾
026	[阿佐ヶ谷スパイダース]桜飛沫 長塚圭史
028	[ひげ太夫]南無トウゲ 吉村やよひ
029	[野鳩]僕のハートを傷つけないで! 水谷圭一
030	[KENTARO KOBAYASHI LIVE POTSUNEN 2006]「○ maru」 小林賢太郎・伊賀大介
032	近藤良平
033	江本純子



016

CONTENTS

演劇ぶっく

JUN. 2006 no.121

034	[月影十番勝負 第十番 SASORIIX]約束 高田聖子・木野花・池田成志
036	ライフ・イン・ザ・シアター 市村正親 藤原竜也 ボール・ミラー
038	[シス・カンパニー公演]父帰る/屋上の狂人 勝地涼/河原雅彦
041	[演劇集団キャラメルボックス]あした あなた あいたい/ミス・ダンデライオン 成井豊
044	THE BEAUTIFUL GAME 櫻井翔
047	[TAKARAZUKA NEW STAR] 柚希礼音/鳳稀かなめ
048	[Close-up Stage] [地球ゴージャス]HUMANITY THE MUSICAL 寺脇康文
050	[ボツドール]夢の城 三浦大輔
051	[五反田]ふたりいる景色 前田司郎
052	[シバイのミカタ] 黒色綺譚カナリア派/劇団機軸童子/sekai☆ichi☆dan and more!
055	[Close-up Stage]OUR HOUSE 中川晃教

041



演劇集団キャラメルボックス あした あなた あいたい ©伊東和則

菅原永二・松尾スズキ ©竹中圭樹



058

056	[扇田昭彦対談 新・現代演劇を動かす人々] 中越司
058	[表紙のヒト] 松尾スズキ・菅原永二
060	[FLASH POINT] らくだ工務店
061	[PERFORMANCE FILE] 大竹秀子
062	[特捜はんぶスクープ関西版] 吉永美和子
063	[インディ高橋のPatchy小道具研究所②1]
064	[TEAM NACS presents 大感激ぶっく] 安田顕
065	[日本対俺] 赤堀雅秋 [どれ、ここでひとつ洋楽とやらを] 上田誠
066	[栗根まことの人物ウォッチング] [次号予告]
067	[素晴らしいギャグ人生2006 42] 西川浩幸
068	[束から1枚4] 久住昌之 [定点観測 10] 古屋兎丸 [番長解放区!!]
070	[ENBUゼミニュース]
075	[オーディションニュース]
076	[フロム・リーダーズ/プレゼント広場]
077	[徹底的公演情報コーナー]コヨミ!(5月9日~7月10日)

表紙MODEL◇松尾スズキ 菅原永二
PHOTOGRAPH◇竹中圭樹
EDIT◇坂口真人 園田喬
HAIR&MAKE◇奈良原友美
STYLING◇森保夫
ART DIRECTION◇釣巻敏康

演劇ぶっくが運営するエンタテインメントスクール

ENBUゼミナール

演劇 & 声優 & 映像

2006年度5月開講
受講生募集中!

最終バッチ
5/19まで!!
金

今すぐ始めるラストチャンスです

演劇コース

ヴォイストレーニング、演技基礎など表現の基礎力をつけながら、10人の演出家のワークショップを受け、応用力を養います。また専任講師のもとでじっくりと作品を作り、一年後には劇場で発表します。

昼 間部・専任講師

赤堀雅秋
(THE SHAMPOO HAT)
きだつよし
(TEAM 飛騨・B・ZIN)
黒川麻衣
(OJOI)



黒川麻衣クラス
「NO FLASH PLEASE」

夜 間部・専任講師

板垣恭一
前田司郎
(五反田団)
横山仁一
(東京オレンジ)



横山仁一クラス
「Shock Beat enbu05/06 ver『Our Town』」

1年制 昼間部 夜間部

授業内容

ヴォイストレーニング/演技基礎/
演技実習/作品発表会講座/演劇
制作講座/オーディション講座(芸能
プロダクション担当者による講義。ENBUゼミ生
対象のオーディションも実施します)

声優コース

表現の基礎としての「演劇」を学び感性を磨きます。後半はプロの指導のもと「声優」としての技術を身につけ、プロダクションの方々に参加するオーディションを体験します。



野中民美代
主な出演作品:ナレーション
「徳光男の情報スピリッツ」



久賀健治
主な出演作品:アニメ
「キャット・ドッグ」(ウィンズロウ)



中嶋聡彦
主な出演作品:アニメ
「はじめての歩」(ハブマネージャー)



鳳 芳野
主な出演作品:アニメ
「ドラえもん」(スネ夫のママ)



くればやしたくみ
主な出演作品:アニメ
「勇者警察ジェイデッカー」
(若原綾子)



野村道子
主な出演作品:
アニメ「サザエさん」(磯野ワカメ)
「ドラえもん」(しずかちゃん)

1年制 昼間部

授業内容

ヴォイストレーニング/演技実習/朗
読/声優基礎実習/アフレコ実習/
スタジオ実習/オーディション講座
(声優プロダクションによる、特別オーディシ
ョンを開催します)

映像俳優コース

実践的なカリキュラムと、映画界で活躍中の監督たちがつくるオリジナル作品への出演を通じ、映像俳優に必要な演技を学びます。完成した作品は映画館にて上映します。

昼 間部・専任講師

富樫森
本田隆一
渡辺一志



富樫森監督作品「Start Line」

夜 間部・専任講師

安藤尋
富永昌敬
村松正浩



安藤尋監督作品「アノヒノソラ」

1年制 昼間部 夜間部

授業内容

ヴォイストレーニング/演技基礎/
俳優ワークショップ/演出入門/
オーディション講座(芸能プロダクシ
ョン担当者による講義。ENBUゼミ生対象のオー
ディションも実施します)

教養講座 [各講師年1回の講義形式の授業です。]

成井豊 (演劇集団キャラメルボックス)
宮沢章夫 (遊園地再生事業団)
柳家花緑

ケラリーノ・サンドロヴィッチ (NYLON100℃)
松尾貴史
細川展裕 (南ヴィレッジ(劇団☆新感線)代表)

●上記のコースのほかに、映画監督コースなども開講します。



入学願書受付中!

詳しいパンフレット、願書一式を無料でお送りいたします。
メール、お電話、HPなどお気軽にご請求下さい。

一携帯からは、こちらのQRコード または、www.enbu.co.jp/mobile/

個別カウンセリング
実施中!

担当スタッフが授業内容の説明や、ご質問に直接
お答えします。お申し込みはお電話またはHPから!

最終学校説明会

5.14(日)

11:00~
映像科

13:30~
演劇科

13:30~
声優科

コース内容の詳細は

70
ページへ!

ENBUゼミナール

[演劇 & 声優 & 映像]

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 tel.03-5366-7588

資料請求・学校説明会予約 ● tel.03-5366-7588 HP: http://www.enbu.co.jp/zemi/

部屋の間取りの写真集を見ていくような感覚

——まず、今作の設定そのものが非常に面白かったです！

今回はドラスティックな展開を見せるのではなく、そこを覗くと「何かが陳列されているだけのもの」というか、カタログ的な見せ方を意識してみたんです。部屋の間取りの写真集を見ていく感覚とでもいいますか。そこにラジオとかDVDのコメントリー音声的な手法を導入して、舞台上で動いているキャラクターにツッコミを入れるという見せ方にしたんですよ。でも、各部屋の中での生活スタイルは割と役者任せでした（笑）。僕はハコだけ用意して、役者別に

それっぽいキャラをあてて、それっぽい部屋を与えて……。あとは僕が全体のシステム構築をするのと並行して、みんなにネタを準備してもらいながら各部屋を監修するって感じてたね。部屋の中も「もっと置きたいものがあつたら本番でもアイテム増やしていいよ」とか色々ディスカッションしながら作りました。だから、各部屋の個性にはその役者の個性が反映されています（笑）。——それにしても印象的なラストシーンでした。

ラストシーンに関しては、かなり初期段階から決めていました。「こんな建物があるんだよ」という存在感やリアリティを2時間ずっと観せ続けて、最後に衝撃を与えるにはあれしかないかなと。逆に言えば、その衝

撃が強いほど今までの積み上げが成功したってことになるので、ある意味建物の存在感を強調したいからこそあのオチにしようとも思っていました。やる前はめちゃくちゃうけると思ってたんですけど、実際にラストシーンをやってみたらちょっとショックを受けましたね（笑）。

よそから色々取り入れることで違うものが作れないものかと

——ところで、普段どういったものに作家としての好奇心を感じます？

からくりとかシステムとか……あるいはルールとか秩序とかに対して、人間がどう関わるかってことに一貫して興味がありま

すね。人間同士がぶつかるドラマより、機械やシステムを通した人間同士のドラマが好きです。今回なら、あの建物を通した人間関係、みたいな感じでしようか。——その個々の好奇心を絶妙に紡ぐ手腕こそがヨーロッパ企画の真骨頂だ！と感じます。

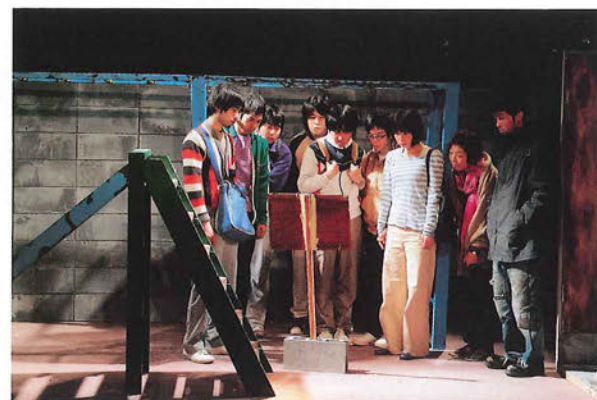
最近は演劇以外の領域で当たり前のやり方をこっちに引き寄せるつもりで脚本を書き始めることが多いです。お芝居もよそから色々取り入れて違うものにすることで新しい分野が作れないものかと思っていて。ゼロから面白いものを立ち上げるより、それこそ面白いものをサンプリングしてみると……っていう手法に関心がありますね。

「ヨーロッパ企画」Windows5000の跳躍する好奇心

UP-TO-DATE
KEY WORD

エッセンス
で読み解く
旬の公演

自らの好奇心を掻き立てるモノ同士の絶妙に繋ぎ合わせることで、あっと驚く「面白さ」を演出するヨーロッパ企画。「Windows5000」という、思わずアレを想像してしまう意味深な今作は、図鑑のページを夢中になってめくるような感覚を覚える、遊び心満載の「覗き見芝居」となった。文字通りワープする衝撃のラストシーンから見える、演出家上田誠の好奇心とは！



ヨーロッパ企画 Windows5000

作・演出◎上田誠 出演◎中川陽樹 酒井善史 諏訪雅 永野宗典 松田楊子 山崎雄介 角田貴宏 石田剛太 中西武敏(ジュース) 本多力 土佐和成 西村直子
3/2~6◎ART COMPLEX 1928.3/14~19◎THEATER/TOPS.3/23~27◎independent theatre 2nd.3/31~4/1◎セツ共同スタジオ

部屋の窓を開けるように、PC画面上で他人の部屋を覗くことが出来るソフト「Windows5000」。とある仕事を上から命令された2人の区役所員は、このソフトを使って蟻の巣のように細かく分けられた木造アパートを調査していく。各部屋に住む個性豊かな住人達の生態を観察しながらツッコミをいれまくる区役所員達だったが、遂に「任務」の為、アパートへの潜入を試みる。そして、住人達が地域レクリエーションと称された遠足から帰宅してみると、そこには衝撃のメッセージが書かれた一枚の看板がぼつりと立っていた——。

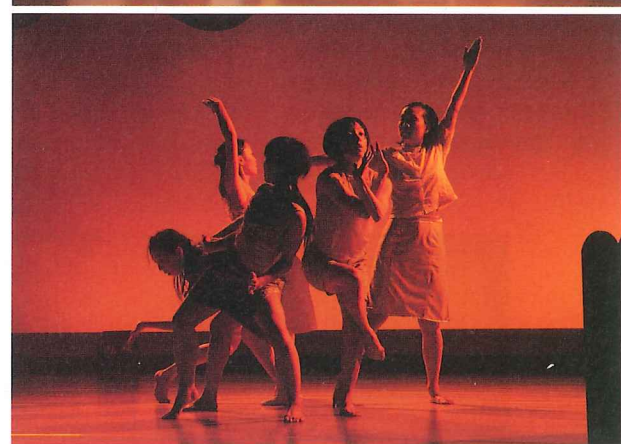
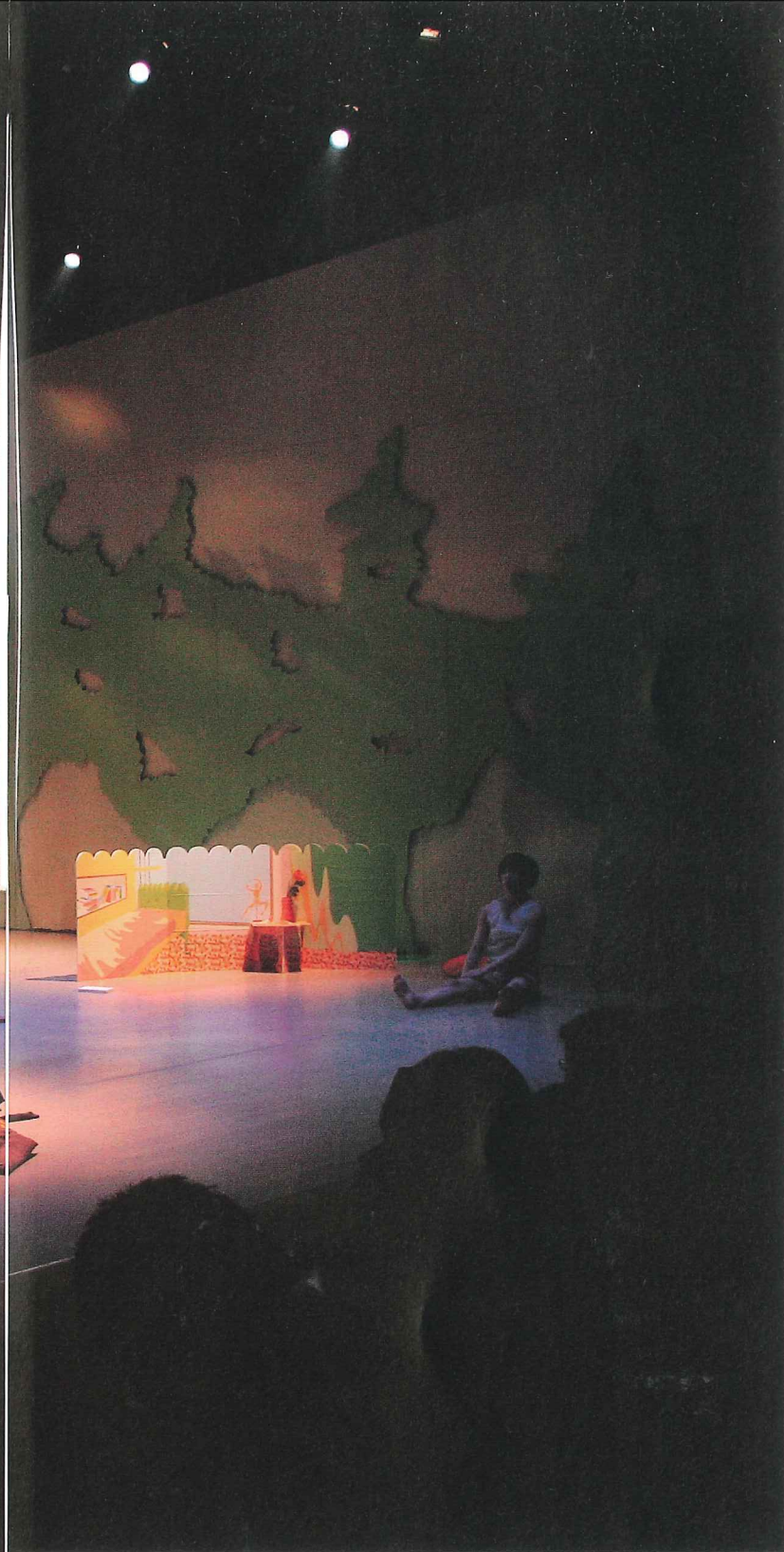
演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト「演劇モバイル」でも上田誠さんのインタビューを配信！
詳しくは巻末の広告をチェック！



上田誠

うえだまこと◎79年生まれ、京都府出身。98年に同志社小劇場内ユニットとして「ヨーロッパ企画」を立ち上げ、以後ヨーロッパ企画の全作品の作・演出・音響を手掛ける。映画等の脚本提供やラジオのレギュラー番組を担当するなど、演劇以外の活動でも多岐に。次回予定◎「ヨーロッパ企画の試験放送」◎ABCラジオ・毎週火曜深夜1:30~2:00(関西エリア)、ヨーロッパ企画Presents「第3回ショートショートムービーフェスティバル」5月◎同志社大学寒梅館クロアール・ホール、6月◎JUNGLE in independent theatre 他、ヨーロッパ企画第21回公演「タイトル未定・新作」9月◎ART COMPLEX 1928.9~10月◎ザ・スズナリ、10月◎コンカリーニョ、11月◎中之島演劇祭2006(仮)11月滋賀県立文化産業交流会館・小劇場 他





構成・振付・演出◇伊藤千枝
出演◇井出雅子 飯田佳代子
山田郷美 佐藤昌代 篠崎芽美
山下三味子 伊藤千枝
演出補◇小山洋子
振付協力◇珍しいキノコ舞踊団



いうちえ〇70年生まれ、東京都出身。90年に珍しい
 キノコ舞踊団を結成。以降、全作品の演出・振付・構
 成を担当する。映画、演劇、CM、ミュージックビデオへ
 の振付・出演など活動は多岐に渡る。
 次回予定〇伊藤千枝新作ソロ公演『タイトル未定』
 7/6〜9〇シアタートラム

大限のこと、というのを考えます。劇場に足を運ぶということは、やっぱり特殊なことだと思うんですね。好きな時間に行けばやってるっていうものではないし、必ずその時間にその場所に来ていただかなければいけないということがあるので、駅から劇場まで行くロケーションだったり、劇場に入った後の雰囲気だったり、観るまでの時間の過ごし方とか、全部ひっくるめて公演に含まれてると思うので。私たち自身がそういうのを観て楽しむのが好きなので、そういうことを自分たちで提供できたらなって思っていますね。

キノコたちが息づく場所までの、これはちょっとしたピクニック。

お芝居をもっと楽しむ とおきの方法 by イーオシバイ

「舞台を観た人はもちろん、
観ていない人にも楽しめる」
演劇DVDの魅力を紹介!

① 舞台、ひとりじめ!



最近では映像や音響のクオリティもぐーんとアップ! お気に入りのシーンだけ観るなんて、贅沢な楽しみ方も!

最新作『SHIROH』では、出演者の繊細な表情や迫力の演技が、まるですぐそこにいるかのような臨場感で楽しめます!

『SHIROH』 オススメの1本

二人のSHIROHが出会うとき、
三万七千人の叫びは神の歌となる。

作: 中島かずき
演出: いのうえひでり
出演: 中川晃教 上川隆也
高橋由美子 杏子 大塚ちひろ
高田聖子 橋本じゅん 植本潤
栗根まこと 吉野圭吾 泉見洋平
池田成志 秋山菜津子
江守 徹 他

映像特典: 東京・大阪千秋楽映像/アドリブ集/
オケビ映像/予告編 ★隠しボタンあり
音声特典: 出演者による音声解説

¥6,800 (税込)

② 「おまけ」が盛りだくさん!



「特典映像」として収録されているお宝映像や「音声特典」の爆笑トークを聞けば、その作品がさらにスキになること間違いナシ!

全ての『罇腰城の七人』を網羅した『ドクロBOX』はなんと3時間を超える特典ディスク付き! 幻の初演版の映像も観られます!

『ドクロBOX』 オススメの1本

劇団☆新感線の代表作、ここに集結!

作: 中島かずき
演出: いのうえひでり
収録作: 『罇腰城の七人 1997』
『罇腰城の七人〜アカドクロ』
『罇腰城の七人〜アオドクロ』
音声特典: 出演者による音声解説

¥20,000 (税込)

3時間を超える特典ディスク
罇腰城の七人〜1990 特別編集版/年末!ドクロイヤー
対談 古田新太vs市川染五郎/歴代!百人斬り/アカ
ドクロ メイキング/アカドクロ インタビュー/「ゲキ
シネ」アナウンス映像/いのうえひでり「ドクロ」を語る
★隠しボタンあり

③ みんなで仲良くワイワイ観よう!



気の合う仲間と、自宅で気軽にワイワイ楽しむ時にもDVDは大活躍。みんなで食事をしたりおしゃべりしながら鑑賞するのはとっても楽しいですよ!

爆笑必須、笑いの王道『レッツゴー!忍法帖』なら、盛り上がること間違いナシ!

『レッツゴー!忍法帖』 オススメの1本

ギリギリ限界、爆笑忍者活劇!

作・演出: いのうえひでり
出演: 古田新太
阿部サダヲ
馬淵英恒
入江雅人
高田聖子
橋本じゅん
栗根まこと
池田成志
他

映像特典: アドリブ集
音声特典: 出演者による音声解説

¥6,800 (税込)

オープニング 曲
マルチアングル 対応
オープニングアニメだけを
楽しめる特別アングル収録。
DVD同封のおまけ
・劇中歌の歌詞カード
・みんなで遊べる指人形キット
・ジャケット裏のシークレット
おまけ/紙手裏剣キット

吉原御免状

2005年の話題作、ついにDVD化!

原作: 陸 慶一郎 (新潮文庫版「吉原御免状」より)
脚色: 中島かずき
演出: いのうえひでり
出演: 堤 真一 松雪泰子 古田新太
京野ことみ 梶原 善
橋本じゅん 高田聖子 栗根まこと
藤村俊二

映像特典: 吉原解体新書 〜いのうえひでりが吉原を語る〜
「吉原御免状」衣裳絵巻/蔵出し映像集

¥6,800 (予約・税込)

新作DVD 続々登場

ラブハンドル

2006年5月25日(木)発売

春を待つ、女と男のスクランブル・ラブストーリー

作: 中谷まゆみ
演出: 板垣恭一
出演: 原田泰造 富田靖子 瀬川 亮
長野里美 小須田康人
石黒 賢

副音声: 原田泰造・富田靖子・石黒賢・瀬川亮・長野里美・
中谷まゆみ・板垣恭一による音声解説。

予約受付中! ¥5,800 (税込)

他にもオススメ作品や楽しいコンテンツがずらり勢揃い! イーオシバイドットコムへ遊びにきてくださいね!
演劇や映像に関するニュースやちょっとトクする情報満載のメールマガジン「E!マガ」も配信中!

E!oshibai

舞台ひとりじめ。イーオシバイから演劇DVDをお届けします。

<http://www.e-oshibai.com>

TEL: 03-5361-3280 (平日12:00~17:00)

携帯でのお買い物もできるようになりました

<http://www.e-oshibai.com/m>

“傾く” スピリット

special issue

- 江本純子 P.033
- 近藤良平 P.032
- KENTARO KIKANASHI
LIVE POSSIBLE 2005
©-main- P.030
- 野嶋 優
傷つけないで P.029
- ひげ太夫
南無トウケ P.028
- 阿佐々台ハイタメ
桜飛渡 P.026
- ヘルサイのぼら
生楽歌劇団 P.024
- 東海四谷怪談
コクーン歌舞伎 P.022
- チエルフリッシュ
三月の5日間 P.020
- 劇場スナイン P.019
- 滝沢演舞城 P.016
- THE SHAKOOLAT
恋の片道SE P.012
- PARCO歌舞伎
決闘! 高田馬場 P.008

古典から現代劇へ、現代劇から時代物へ。
スタイルやポジションを越え、新たにエンターテインメントの可能性を求める
さまざまな試みが行われている。
それぞれの意匠をまといながら、くがぶく精神に支えられた、
創造現場とクリエイターたちに迫る。

歌舞伎 三谷幸喜、

PARCO歌舞伎 決闘! 高田馬場

作・演出 三谷幸喜 出演 市川染五郎 市川龜治郎 中村勘太郎 市川高廣 藤本錦吾 澤村宗之助 市村萬次郎 他

三谷幸喜と市川染五郎の構想8年、ハルコ歌舞伎の一座が渋谷の街へと降り立った!

緻密な人物造形とテンポのよい笑い。

一気に感情を盛り上げる、歌舞伎の技。

歌舞伎と三谷節が絶妙に融合したそれは、

「三谷もの」と呼ぶにふさわしい劇世界。

鳴物がリズムを刻み、長唄と義太夫がテーマ曲を歌う。

役者たちは、決闘場へ向けて走り出す――!



三谷もの 誕生!

傾斜



赤穂四十七士の一人堀部安兵衛。これはまだ彼が山安兵衛だった頃の話。飲んだくれの日々を過ごす安兵衛(市川染五郎)。幼なじみの小野寺右京(市川龜治郎)は昔から彼を助けてきた。出来ぬにその姿に驚き、安兵衛を慕う又八(中村勘太郎)に事情を頼る。その時中津川道場の門下たちが飲み屋から出てきた安兵衛に目をつける。一方、その頃安兵衛の長屋を伯父の菅野六郎左衛門(松本錦吾)が訪ねていた。長屋の人々から安兵衛の荒れた生活を知り、彼を助ける心配する人々の様子をみると、手紙を送るため、彼を助ける。長屋へ帰ってきた安兵衛。右京に「なぜ変わってしまったのか」と叱責され、言い返さない。伯父からの手紙を読むと、決闘へ向かう六郎左衛門の別れの言葉が記されている。その背後には、剣術師範・中津川祐範(市川染五郎)・二役の姿が立ち上る。安兵衛、決闘が行われる高田馬場へと走り出し、長屋の連中もその後を追う――。

芸に邁進する歌舞伎の世界。父・幸四郎の翻訳劇。劇団☆新感線とのコラボレーション。自ら率先して、「二段高ハドルを目の前に置いては乗り越えていく。そんな印象を抱かせる人だ。三谷幸喜との構想が実を結んだ今作。その着地点は、まだまだ先にあるようだ。

欠陥人間たちの生き様をみせる

——今回、普段の歌舞伎の稽古場と雰囲気は違いましたか。

歌舞伎を作るというよりも普通に芝居を作る、という雰囲気でしたね。いつもの歌舞伎の常識にとらわれては三谷さんの芝居をやる意味がないと思っただので、何の抵抗もなくみんな面白がってやれたのが一番よかったです。亀治郎

”作っていくこと“に意味がある

君と勘太郎君がそういう面で引っ張ってくれたのもすごく大きかったです。今回は当て書きですから、等身大という自分が感じるままにやればいいと思っていました。稽古が始まってから三谷さんの本がどんどん出来上がっていたので、最初から順を追って最終的にどういうものになるのかをリアルタイムで感じながら、僕たちも役を作っていました。この芝居を作るには一番理想的な作り方だったんじゃないでしょうか。僕は役としても自分にとっても、台本がすべてのメッセージだと思っんです。この作品には本当に感じる部分が多いですね。

最初から三谷さんとは、決闘場に行くまでにしよと話していたんです。決闘場に行ったら侍としての安兵衛ではない。勝つか負けるかの死の顔を見せ

る世界というか、それに対して決闘場に行くまではどちらかというと生き様が描かれている。その生き様を描きたいね」とこの話に出てくる連中についてみんな欠陥人間なんですよ。安兵衛もいわゆるヒーローじゃない。たまたまそんな立場になってしまっただけで、神のような存在でなければ完全無欠でもない。誰もが安兵衛になる可能性がある。そういう人物だからこそ、説得力があるし共感できる部分が多いんじゃないでしょうか。

次のバルコ歌舞伎へ

——現代劇的なところと歌舞伎的な部分が上手く混じり合っていたなと思いました。

僕ら役者はひとつひとつの演技を膨らますことしかできないですからね。そ

れを最後に向かってまとめたかったのは三谷さんの技ですね。この舞台に立ちながら僕は、歌舞伎の演技法でおかしなもんだなと思いがちでやっていたんですよ。リアルじゃない、というか。アンリアルなものを客席に押しつけることの難しさを実感して、歌舞伎の演技法も表現方法のひとつなんだなって改めて感じました。それは今後古典をやるにあたってすごく大事ななことだと思います。

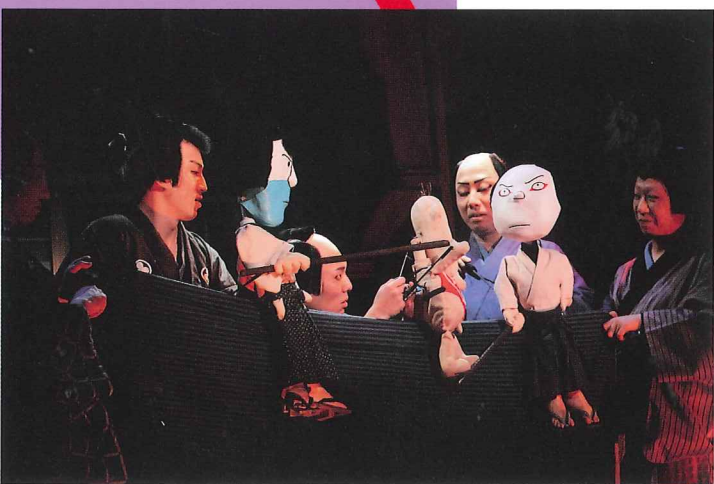
——テーマソングがあつておどろきました。そこが作品として一番不安なところだったんですよ。僕は作品が新作なら音楽も全面的に新作がいろいろ思ってたんです。三谷さんと話しているなかで僕なりにひびかったキーワードを元に、演奏家の方たちには準備をしてもらって

たくさん入って喜んで盛り上がりつつあったけど、それと自分自身の達成感はまだ別なんです。そういうものつてきりがないことなんですよ。うけれど。今回関わっている人たちは全員がベストメンバーだと思っています。バルコ歌舞伎はこの度だけでは終わらないのを目標にしているし、この作品で感じたことを次につなげていきたいですね。



市川染五郎

いちかわぞめごろう○73年生まれ、東京都出身。松本幸四郎の長男。79年三代目松本金太郎を名乗り初舞台。81年七代目市川染五郎を襲名。現代劇、映画、ドラマなど、歌舞伎の世界以外でも幅広い活躍を続けている。父・幸四郎が主宰するシアター・ナイン・ス企画公演「バイ・マイセルフ」を作・演出した三谷幸喜との出会いが、今作に結びついた。次回予定○五月大歌舞伎 5/1-25◎新橋演舞場



歌舞伎役者に不可能は：ない!?

それぞれ新しい歌舞伎が創作される現場に幼い頃から身を置いてきたふたりは、物語の中心を担うキャラクターを演じた。歌舞伎の魅力や存分に魅せたかと思えば小技の効いた軽妙な会話で笑わせる。彼らが体験した「三谷もの」創作の裏側とは。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

歌舞伎の技とキャラクター

——歌舞伎の演技法に関しては、三谷さんから色々聞かれましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。



市川亀治郎

いちかわかめじろう○75年生まれ、京都府出身。父は市川段四郎、伯父は市川猿之助。80年、本名・喜賀斗孝彦で「義経千本桜」の安徳帝で初目見得。83年「展覧」の亮たよりで初舞台、二代目市川亀治郎を襲名。古典からスーパースター歌舞伎、女形から立役まで幅広い役柄をこなす。自身が主宰する「亀治郎の会」も毎年公演を重ねている。

次回予定○五月大歌舞伎 5/1-25◎新橋演舞場、2006年訪欧歌舞伎公演 6月◎ロンドン、アムステルダム、第五回亀治郎の会 8月

中村勘太郎

なかむらかんたろう○81年生まれ東京都出身。中村勘三郎の長男。87年歌舞伎座で二代目中村勘太郎を名乗り初舞台。『野田版 研辰の討たれ』やコクーン歌舞伎など、父・勘三郎を中心に生み出される新感覚の歌舞伎作品にも多数出演。昨年は野田秀樹作品「走れメロス」でも注目を集める。三谷幸喜脚本の大河ドラマ「新選組」にも出演した。

次回予定○六月博多座大歌舞伎(十八代目中村勘三郎襲名披露公演)6/2-26◎博多座



——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

——三谷さんから何か要望はありましたか。

THE

SHA

MPOO HAT

恋の片道切符

作・演出・出演 赤堀雅秋
出演 野中隆光 大堀こういち 日々大介 いけだしん(猫のホテル)
星耕介(Oi-SCALE) 多門勝 黒田大輔 児玉貴志 座金太郎
3/17~26 サスズナリ

全く何気ない日々の中で起こってしまう口げんか、トラブル、事故、そして戦争……

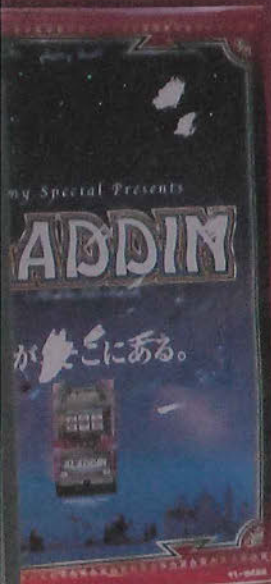
誰もがほんのちよびとずつ悪いのかもしれないけど、

そんなに聖人ぶった生活など送りようがない。

あてにならないモノだらけの中で、それでも僕らは生きている。

江戸の生世話のDNAが息づいた、危なっかしい人間達の愛と憎しみの世界がここにある。

笑えないことも多いけど、笑える時にはとりあえず笑っておこう。



かぶ
傾
ス
ム
ア
ン
ク

とあるパチンコ店の2階にある事務所兼休憩所にバイト志望の男(野中)がやってきた。男は店を経営する兄弟(大堀こういち・日比大介)の妹の元恋人で、その妹は男に頼まれたお使いの途中で交通事故に遭い、半身不随になっていた。パチンコ店の事務所に集う人々が明日の草野球の心配をする傍らで、世間は自民党のホームページに書き込まれた北朝鮮による宣戦布告文に揺れていた――。

サマースクール

8月
短期集中!

8月は俳優・監督への第一歩を踏み出してみよう。
まったく初めての人、少し経験のある人も、**違う自分**を発見しませんか?
さまざまなチャンスをご用意して、お待ちしております!

演技の
基本
を鍛える!

俳優として人前に立つために、知っておきたい身体のこと。立ち方、動き方、表現のし方を学びます。

- 開講予定
- 演技基礎
 - アクション
 - ダンス
 - ヴォイストレーニング

演出家・
映画監督
の直接指導を受ける!

舞台を目指す人には演出家の、映像を目指す人には映画監督の演出を直接経験することができます。

- 開講予定
- 演劇ワークショップ
 - 俳優ワークショップ

作品を
つくってみる!

映像俳優コース作品「Start Line」

夏の間に学んだことの成果として、一つの作品に仕上げます。第三者の目を通して自分の姿を確かめるチャンス。

- 開講予定
- 演劇講座
演劇に出演する!
 - 俳優講座
映画に出演する!
 - 監督講座
映画を作る!

受講料:一講座 **31,500円**~

6月1日より申し込み受付開始!

<http://www.enbu.co.jp/zemi/>

講座の詳しい内容・日程・募集要項は、HP(5月10日予定)にてお知らせいたします。

会場・お問い合わせ

ENBUゼミナール [演劇&声優&映像]

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 TEL. 03-5366-7588 E-mail. zemi_info@enbu.co.jp

演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト
「演劇モバイル」でも赤堀雅秋さん
のインタビューを配信!
詳しくは巻末の広告をチェック!

かぶ
傾斜

自然体で哲学的なのが人間

——僕は赤堀さんの「はじめめた下層の人々の事件をリアルに描きつつ、エンターテインメントな作品に仕上げる」というスタイルと、「東海道四谷怪談」などの生世話話(江戸歌舞伎の現代もの)の世界に共通する部分を感じています。生世話話には、愛情やお金に飢えている人達が多く登場するんですが、そうすると、もう必然的に事件が起こらざるを得ないわけですよ。赤堀さん自身はこの自分の作風についてどう思います?

そうですね。例えば、上流階級といわれる人を描こうとすると、すごく話が観念的というか、頭でずごく考えて鬱屈している人達にならざるを得ないような気がして。哲学をしよう!みたいな人には、「……いいから働けよ!」って思っちゃう(笑)。暇だとしても思い悩むでしょうから。そういう人達を興味をもつて描きたいとはあまり思わないですね。一方で、いわゆる大衆というか、そういう人達を描こうとするけど、勿論同じように鬱屈しているんですけど、もっと即物的な欲求であったり即物的な葛藤を抱えている感じがして、目の前のことに躍起になっているよう

でいて、それでいて妙に観念的だったり哲学的だったりするの人間だと思っんですよね。ボキャブラリーはないけれども、鬱屈している愛に飢えているとか。自分はそういう人のことを描きたいんですよね。

か虚無だと達観するか、そのどちらかの方法論が多くなって印象が強くて。確かにどちらとも共感できるんですけど、僕が描くのであれば愛とか虚無だとかだけではなく、もっとジレンマを描きたいなと思っていて、それで踏み出したみたんです。

——この特集では現状に留まらずに、どんな新しい表現を追求している人にお話を聞いているんですけど、赤堀さん自身はどう感じています?

そう言っただけなら光栄です。あと、劇団という団体を継続していくためには、僕が油断して同じようなことをやろうとしたら、劇団員に「ち」と舌打ちされてしまうので(笑)。まずは劇団員に飽きられないように、意識を常に持っています。逆に、稽古場や本番後に劇団員達の喜んでいる顔を見ると、やっぱりこれでよかったんだなと思います。



赤堀雅秋

あかはりまさき 〇71年生まれ、千葉県出身。96年にSHAMPOO HATを旗揚げし(99年にTHE SHAMPOO HATと改名)、全ての作・演出を手掛ける。近年では劇団以外でのプロデュース公演演出や他劇団への脚本提供なども精力的に行うなど、今最も注目を集める若手演出家の一人。次回予定 〇G-up presents vol.4「散歩する侵略者」(演出)6/2~11 〇新宿スペース107、劇団青年座「蛇」(作)6/23~7/2 〇青年座劇場、世田谷パブリックシアター主催「ドラマリーディング28「ガレキ」」(演出)7/22~23 〇シアターラム、THE SHAMPOO HAT第20回公演「新作・タイトル未定」10月中旬 〇ガスズナリ

即物的な欲求や葛藤から生まれるドラマを描く

日常に埋もれる鬱屈した葛藤を注意深く掘り起こすTHE SHAMPOO HAT。その日常には怒号や罵声や絶叫が飛び交いながらも、根底には揺るがない絆を求め合う人間関係が見え隠れしている。「許さない男」見捨てない男」赤堀雅秋は、どこに向かっているのだろうか。



滝沢隊長と白虎隊

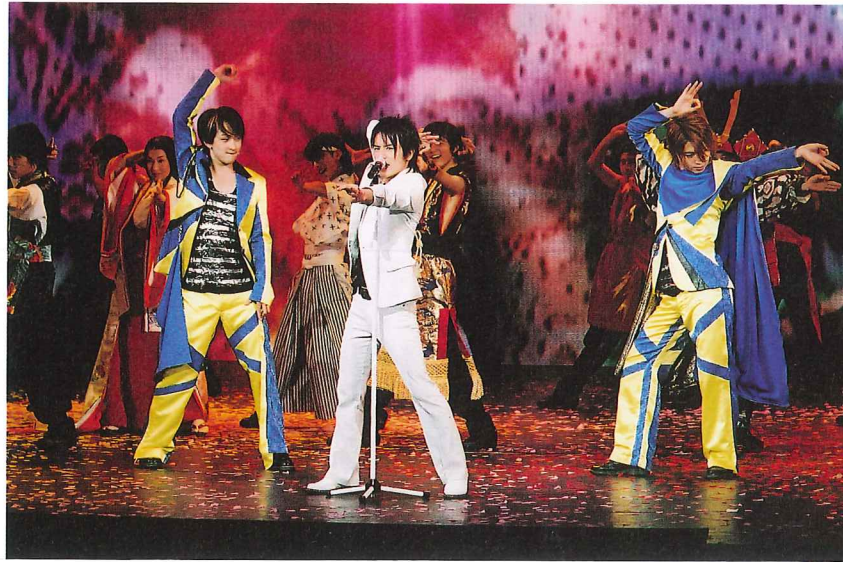
何でもありが似合う空間に、破天荒なLIVEが弾ける！

滝沢演舞城

時代劇LIVE
ミュージカル

どこか懐かし、だが新しい、和の世界。
80年の伝統ある芝居小屋に、
滝沢秀明がLIVEで揺さぶりをかける。
女形あり、マジック、パンジーあり！
そんな破天荒を満載にしたステージで
ひととき鮮やかに歌舞伎空間を染め上げる。

華やかなフィナーレ



滝の白糸の水芸シーン



五条大橋で弁慶と出会う善経

企画・構成・総合演出／ジギー・多田 出演／滝沢秀明 横山裕 大倉忠義 飯塚太 八乙女光 中島裕翔 他ジギー・スズキ／星奈優里 叶千佳 御友公喜 他 3/7・4/25◎新橋演舞場

かぶ 傾 スピリット

構成表

第一幕 第一部 ジャニーズ story 日本首はな史
春の踊り
少年忠臣蔵 四十七士
滝沢隊長と白虎隊
MASK
安珍と清姫
山寺和尚さん
滝の白糸
男の花道
七変化
NEW FLYING
五条大橋
第二幕 第二部 義経
第三幕 第三部 Tackey World

劇場

スジナシ

出演◎笑福亭鶴瓶/日替わりゲスト・伊ッセー尾形(3/29)
生瀬勝久(3/30) 広末涼子(3/31)/応援団長・糸井重里
3/29〜31◎紀伊國屋ホール
劇場スジナシ 東京公演 DVD 8/23発売予定

スジナシとは?

98年に放送が開始されたCBC(中部日本放送)制作のテレビ番組。毎回笑福亭鶴瓶がゲストを迎え、台本ナシのぶっつけ本番でドラマを作り上げる。その直後にドラマを見しながら「なぜこうしたのか」「どう思っていたか」など自身の演技の謎解きトークを繰り広げる。毎月第3日曜深夜25:05〜オンエア。



1日目ゲスト

伊ッセー尾形

歩道橋に一人の女。そこへジャージ姿の男がやって来る。占いが出来るという女は、男のことを色々聞き出す。妻を追って大阪から出てきた男は、昔この近辺に住んでいて、歩道橋から飛び降りパラボラになった自殺者の顔を見たことがある、と言う。それ以来自分の右手が自殺者の手になってしまったらしい。



2日目ゲスト

生瀬勝久

ホテルのロビーで、着物の男に制服の男が話し掛ける。どうやらある結婚式を演ずるために雇われた、偽装屋の一味がその算段をしているらしい。どこか踊ったり、覚えてくるはずの台本を見ていなかったり、なかなか話は進まない。着物の男が席を外した時、制服の男が携帯電話を掛けた相手とは――。



3日目ゲスト

広末涼子

早朝の神社で待ち合わせた恋人同士の男女。前妻と離婚した男は、カナダに住む女の両親のところへ今から挨拶に向かうと航空券を手渡す。けれど、女と同一歳の娘はまだ納得していないという。娘のことが大事だという男は、女に一度会って欲しいと娘を呼びに行くが――。

インタビュー、極めり

幕が開くまで、ゲストが誰か知らされない客席。与えられるのは設定のみ。張りつめる緊張感の中始まる、鶴瓶とゲストのガチンコ芝居。その間は音出し厳禁。もちろん観客の笑いも×。謎解きのプレビューは、打って変わって抱腹絶倒。芝居を振り返りながら、ゲストの素顔を引き出す鶴瓶の絶妙な語りが一気に盛り上げる。究極のインプロ・エンターテインメント『スジナシ』が、東京の劇場に初登場! その奇跡の3日間の全貌とはいかに?

「スジナシ」はどんなでもいですがから来て下さいって、ゲストにすべておかせです。それをこころはそのまま受け止めるしかない。伊ッセーさんがおぼはんの格好で来られても、こちらは否定できないんです。これでもう、インタ

「スジナシ」は高度なインタビュー番組なんです。インタビューのおさめとこるを僕がつけるっていうね。僕は全然芝居なんかしてない。芝居なんか元々やってないし、そんなん借越ですよ。でもインタビューとしてはやっぱりちゃんとあげたい。お客さんも最後はちゃんとスジが繋がったほうが、キレイや思うだろうし。

この3日間のゲストは、みんな全然やり方が違っておもしろかったです。伊ッセーさんはかなり極端なキャラクターで、ついでいくのが大変で(笑)。生瀬の時もおもしろくてね、客席にいた(中村)勘三郎が笑いこらえて咳払いしてたり、大竹しのぶもちやうと笑ってしまったり、おさまにいられたんやうて。3日目の広末の回は俺がぐちゃぐちゃやった。素晴らしいかったんですけどね、広末が俺にせまってきたんや。だって恋人同士って設定やで? そんなん照れるやん(笑)。

笑福亭鶴瓶

しょうふくていつるべ〇51年生まれ、大阪府出身。72年六代目笑福亭松鶴に入門。テレビ番組、ラジオのレギュラー多数。その他ドラマ、映画、舞台で役者としても活躍。一人囃しの舞台「鶴瓶囃」は今年で13回目を数える。私生活(わたくしらくご)をはじめ近年は落語にも力を入れている。



ビュウの始まりで。こういう世界のへって、すごいステキな人ばかりなんです。そのいい部分を出してあげたい。芝居でその人が一番がんばっている姿を見せて、芝居後のプレビューで「なんであんなこんなことでけん」と笑。僕が本領発揮せなあかんのは、そのプレビューです。このプレビューでゲストの普通の姿や本当の気持ちが出るんですよ。伊ッセーさんの楽しそうな笑い顔や、怒ってる広末なんてあんまり見られ

ないですよ。お客さんもそういう時に本当に笑うわけです。「子供何人いてねん」とか私生活聞いても、別におもしろくもなんともない。僕はインタビューアとして、もこうは役者としての汗を流しながらやる。広末の時やえば、そこで僕の女性に対する気持ちも出るし、こんなおさんと恋人同士にしようなんていう、広末のお茶目なところ出るわけです。そこがこつこつおもしろいところですね。

もしかしたらまた「スジナシ」の舞台あるかもわからん。だけどどうなったらスタッフ全体もこっぴどくしなないとけない。「OKでーす」「言っスタッフも、腹から声出して演技してやらないと。それからもって俺らをあせらせて追いつめないとかかん」「もう待てない」という演技をしないと、お客さんの知らないもん。役者を置くわけにもいかんし、そこが非常に難しい。でもそれも含めて「スジナシ」の舞台ですからね。

特別なエネルギーがいる。和物。今回「歴史と伝統のある新橋演舞場」という劇場で、僕が座長公演をさせていただににあたって、やはり、和を、どう面白く見せようかというのを考えました。まずジャニーさんから「日本に昔からある沢山の物語と、その有名な場面を集めて、うまく一つのストーリーに

したらどうだろう」という提案があり、それをどうするか、僕もスタッフのかたちとともに、1ヶ月くらい、あてもない作りでありながら、いつものライブエンターテインメントを端々に盛り込んで、演舞場をまるごとタッキーワールドに変えてみせた。

和物って、所作もあるし段取りもある。いろいろな決まりごとがあって、まずそれをクリアするのが大事だなと思いましたが。それに「見静かに見えますが、実際にやってみると違う筋肉を使うし、体力も普通の現代劇よりは必要です。本当にエネルギーがいる舞台だなと思います。セフも日常的でないぶん、技術

や声のボリュームもいるし、いわゆる、歌うセリフというの初めて与えられた課題で、自分なりに意識しました。時代劇ってパワーがないとできないというのが実感です。新橋演舞場には、この劇場ならではのお客さんがいて、和物には厳しい目を持っていらつしやと思うので、そのかたたちに違和感ないものにならなと思いましたが。殺陣、所作、ちよとした動き一つ一つも、それは違つよと言われない舞台にしたかった。みんなにもその気持ちを伝えて、しっかり稽古しようというも言っていました。殺陣は段取りがゆるむと怪我につながるので緊張感が必要です。今回はアクションのプロのかたちに出てもらっているのが安心ですが、稽

古では戦きのシーンや殺陣の呼吸を合わせることを、やはり大事にしました。舞台に実際に出てみると、和風の客席のせい、すごく落ち着きます。でも衣装も照明もセットも現代劇とは違うので、自然とテンションが高くなりますね。とくにセリフはすごく大きいので、ジャニーさんからも、大きいセリフに使用されないように、自分がセリフを使えと言われました。舞台に立つたとき、自分の背景としてセリフをどう生かすか、ということをお願いされているんですよ。

日常にないものを見せたい。時代劇というところと、難かしそうに聞こえますが、この舞台のような形なら僕と同時代の人たちにも親しんでもらえると思うし、逆によく知っている世代のかたには、これも時代劇なんだと新鮮に受け止めてもらえたらいいなと思っています。とにかく幅の広い表現として見てもらいたいですね。

感じます。前回の「DREAM BOY」でもそうですが、つねにチャレンジし続けることが僕の仕事だと思っています。今回も体力と集中力がないとできないようなハードな場面がたくさんありますが、普通のかたたちができるようなことをステージ上でやってみるかなと思つてます。出演者もスタッフも、プロならプロらしい仕事をしようということで、観ているかたたちを異空間に連れていくためには、それは当たり前です。そのためにも僕は、時代に合わせて変わっていくたいと思つし、同時に時代を超える伝統のよさも身につけたい。そのうえで、どんな表現の枠を広げていきたいかなと思つています。

普通の人ができないことをしたい

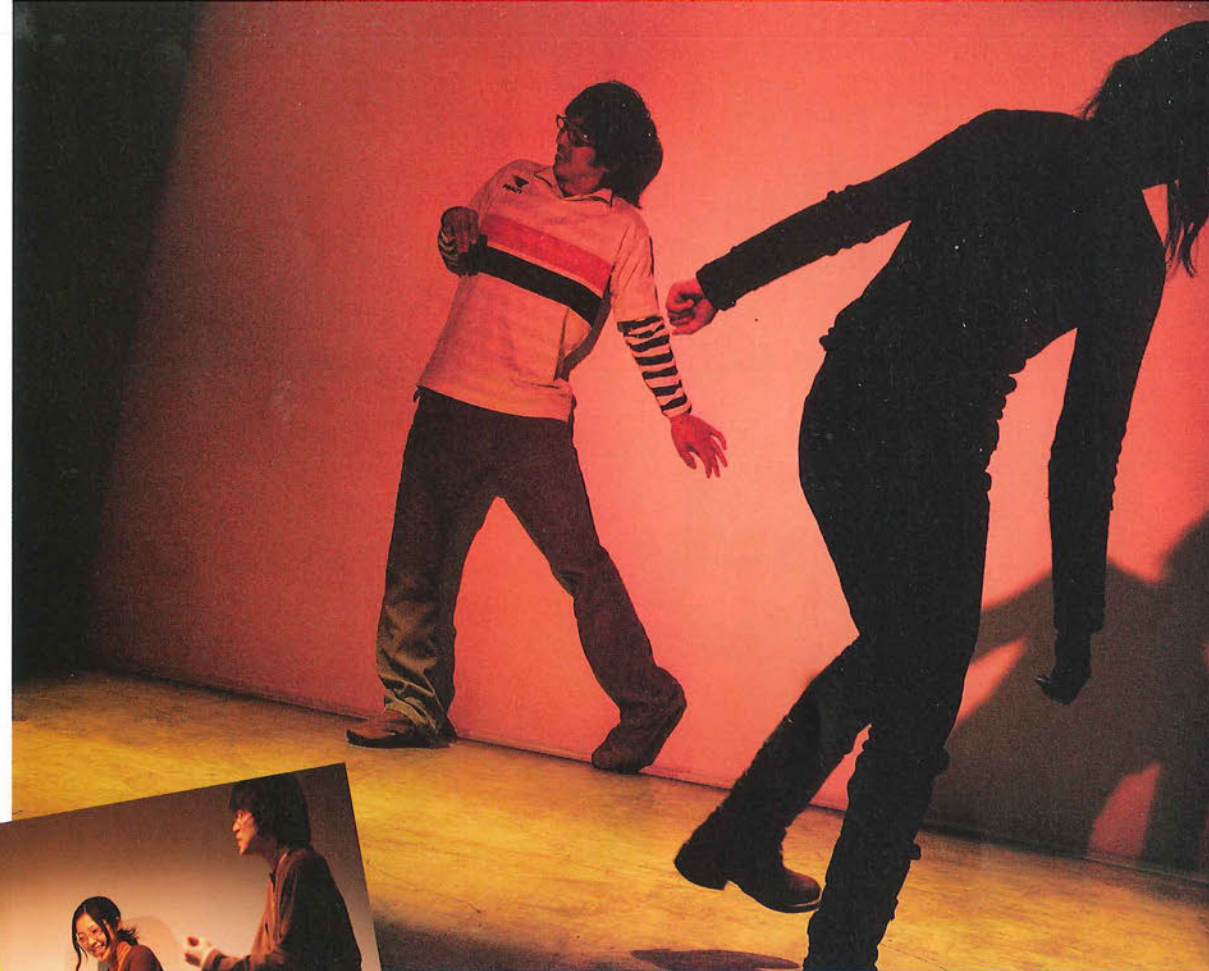


滝沢演舞城



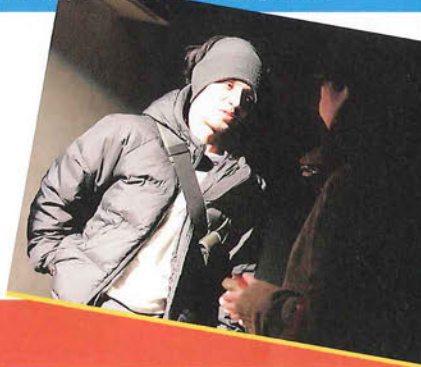
滝沢秀明

たきざわひであき〇82年生まれ、東京都出身。タッキーの愛称で国民的人気を誇る、超美形アイドル。95年TVデビュー。若い世代を中心にカリスマ的人気を獲得し、ドラマ、CMなどあらゆるメディアで活躍中。02年より今井翼とのユニット「タッキー&翼」でも活動。Jr.のコンサート構成プロデューサーとしても手腕を発揮している。



でもそれってすごい結構奇跡かもって思うよ
そういうこと分かる人と超スペシャルな5日間だったと思うんだよね
ほんと俺、...そういうことみんな分かっていたらほんとみんな戦争なんて起こさないだろうって思うんだよ、

2003年、アメリカ軍がイラク空爆を開始した3月21日を間に挟んだ5日間。六本木のライブで知り合い、そのまま渋谷のラブホテルに5日間居続けたミノベとユッキー。ミノベの友人で、どこか挙動不審な女の子・ミッフィーと映画館で会おうアズマ。渋谷の町では反戦デモが繰り広げられている。たまたま外へ食事に出たミノベとユッキーは、渋谷の町にいつもとは違う新鮮な感覚を感じる……。



かぶ
傾
スピリット

その5日間は、いつもと違う特別な渋谷で、
どうしてだったんだろうって話を、どうしてなんだろうね、
なんか旅行中みたいだよって、海外旅行とか、してるみたいだなんて思って、

三月の5日間

作・演出◇岡田利規
出演◇山崎ルキノ 山縣太一 下西啓正 松村翔子 瀧川英次 東宮南北 村上聡一
3/11~21◎Super Deluxe

チェルフィッチュ

超リアルな言葉、自由に動く身体、俳優たちが入れ替わり立ち替わり

観客に話を説明するというスタイル——。

どれをとっても独特なチェルフィッチュが、

六本木のライブハウスで新しい「三月の5日間」を上演した。

俳優の動きを見、言葉を聞くうちに、身体の内側から静かな興奮が沸き起こる——。

観てるうちに生み出されるもの

今より先へ行くために

そもそも「戦争」を書くって思っ
て、この作品を書きました。僕のなかではこ
れが戦争を書くということなんです。
反戦デモにチェルフィッチュが低い感じに参
加している人たちが出てきますが、デモに
参加してはダメな感じが低いという
感覚じゃなくて、その逆なんです。デ
モンション低いけど、彼らはデモに参加し
てるんですよ。ラブホテルの設定はどの
段階で思いついたのか忘れてしましまし
たが、社会的な問題を扱う際にモチー
フとしてセックスという題材を使うと
いうのは、今にして思うととてもオーソ
ドックスなことだ。別にオーソドックス
だから戦争とセックスを組み合わせよ
うと狙ったわけではないですけど。

僕は演劇をやるときに、今ある言葉
遣いや身体というものを否定したく
ないんです。今自分が持っているものを、
弱いか貧しいとかと判断して、もっと
強さや豊かさを手に入れるために訓練
するという発想が嫌だったんですよ。自
分たちが今しゃべっているという言葉遣
い、こうやって動いている身体を否定す
るんじゃないって、それを強いもの、豊か
なものであると定義するためにどうす

るか、ということを考えてやり続けてい
る感じですね。



岡田利規

おかだとしき○73年生まれ、横浜市出身。97年にソロユニット「チェルフィ
ッチュ」を旗揚げ。作・演出家として横浜を拠点に活動する。05年、「三月の5
日間」で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。
次回予定◇チェルフィッチュ「エンジョイ」12月◎新国立劇場小劇場 THE
PIT

「動き」の楽しさ

——今回は再演でしたが、初演と比べ
ていかがでしたか？

松村 初演のときは動きとかもすごく
細かく決められて、がちがちに演出さ
れながらやってました。だから自然と追
い込まれた状態になってましたね。でも
今回は動きの細かい指示がほとんどな
かった。逆に自分で自分を追い込ん
だ状態に持っていけないといけないって、
それはそれで結構大変でしたね。

山崎 私もやっぱり初演のときは、岡田
さんの決めた動きを自分なりにこなす
というやり方だったと思うんですけど、
今回は決まった動きがない分、なんか自
分の思い込みみたいな感じになってきて、

山縣 僕は今回はチャンスだ！と思った
(笑)。舞台になにも物が無いので、もっ
ともっと自分の身体を探るチャンスだ
な。あとは公演期間が長かったという
こともあって、予定調和の動きにならな
いためにどうしたらいいかということ
を毎回意識してやってましたね。

——動きに関しては、毎回変わってくる
という感じですか？

松村 同じ動きが出てくることもある
し、出てこないこともある。そういう意味

では毎回違いますね。なんとなく動い
ちやうどという感じが一番怖く。例えば私
がやったミッフィーちゃんはすごくきよ
どつて女の子なんだけど、きよどつて
る動きをしようと思えばいくらでもで
きちゃうんですよ。でもそれだと全然ス
リルがないし、面白くなっちゃう。
自分のなかから自然に出てくる動き
じゃない。

山崎 長くやってる人ほどなんとなく
動けてしまうということがあるので、本
当にそのときそういう気持ちなのか、と
いうことを意識しながら動かないと、と
いうのはありますね。それと、一つのシー
ンで一緒に立つてる役者によって動かさ
れる部分もある。相手によって自分の
動きも変わったり。

山縣 そうですね。僕は自分の身体に
自分が一番びっくりした(笑)。普段から
誰かと接するときの自分の身体はどう
なっているかを意識しますね。
松村 人の身体の動きもよく見てるよ
ね。普通に会話して、それとは全然関
係ない動きをする人を見ると、その人
のなかにそう動きたいという気持ち
があって動いてるんだなと思う。そうい
うふうに見ると、どんな小さな動きで
もすごく面白い。



山崎ルキノ

やまざきルキノ(左)○76年生まれ、神奈川県出身。83~94年NHK東京放送
児童劇団、95~02年劇団P.E.C.T.を経てフリーに。また音楽ユニット「やらず
まいゴーゴ」ではボーカルを担当している。

松村翔子

まつむらしょうこ(中)○84年生まれ、横浜市出身。98年に中学生演劇ワー
クショップ「テアトルフォンテ演劇クラブ」に参加。顧問を務める中嶋比呂朗
(P.E.C.T.)が製作を手がけた「恋と自分/とんかつ屋」に出演しチェルフィッチュ
と出会う。また3人組パフォーマンスユニット「ユルガリ」の一員としても活動中。
次回予定◇ホラーショーケース「Summerholic06~恐怖劇場~」(ユルガリ
「ユルガリサバス」として参加)7/7~9◎STスポット、中野成樹(P.O.O.L-5)+フ
ランケンズ本公演「マンモス狩り(仮)」9/8~17◎STスポット

山縣太一

やまがたいいち(右)○79年生まれ、横浜市出身。00年に家族劇団「日
の出家の人々」で初舞台を踏む。チェルフィッチュには「団地の心への旅」か
ら参加している。手塚夏子振付作品「私的解剖実験」にも出演。
次回予定◇ホラーショーケース「Summerholic06~恐怖劇場~」(劇団山
縣家「ホームビデオ」として参加)

劇場の入り口に
色とりどりののぼりがはためけば
そこはもう江戸の町並み
北番・南番、2つの「四谷怪談」が
渋谷の街に賑わいとさわめきを巻き起す

二〇〇六
渋谷・コクーン歌舞伎

東海道 四谷怪談

現代を映し出す不条理が
まがまがしく華ひらいた北番
12年前と同様に、歌舞伎ならではの
ダイナミズムで圧倒する南番
どちらも400年生き続け
さらに時代を呑み込んで
なお生命を輝かせる、歌舞伎そのものである



伊右衛門・与兵衛・直助の隠し居る。北番

与兵衛は、義理の姉お岩の仇と伊右衛門に斬りかかる。南番。松竹

浅草歌舞伎の種族屋で伊右衛門の行と隠居を起したお岩。そこに義理の姉お岩が現れる。北番

三角屋敷でお岩と暮らす直助のもとに、殺したはずの与兵衛が現れる。さらにお岩が美の妹であることや直助の息子を知らず殺していたと知り、直助は命を助ける。北番

蛇山の雄姿をこもり折り返してあらはる伊右衛門だが、お岩の無数の眼が現れ、彼を苛む。北番



南



北

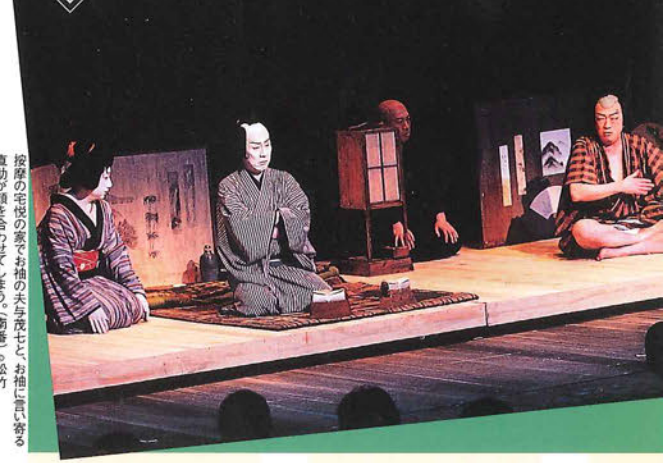


北



北

南

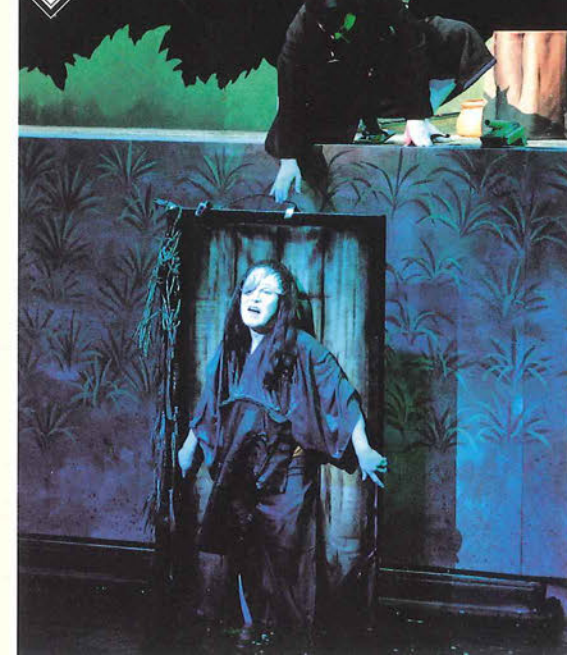


按摩の宅の客でお岩の夫与兵衛と、お岩に会い来る直助が顔を合わせ、直助は命を助ける。南番。松竹

作・鶴屋南北 演出・美術・松田和典 出演・中村勘三郎 中村七之助 坂東新橋 北番のみ片岡鶴太郎 野村浩将 坂東三郎 中村錦之助 3/18・19・24 @Bunkamuraシアターコクーン
伊右衛門の孫娘お梅は、民谷伊右衛門という浪人に思いを寄せていた。その伊右衛門は、同じ家中の四谷左門の娘お岩と暮らしていたが、仲を反目され、ある日左門を殺してしまう。万、お岩の妹お梅は許婚者の佐藤与兵衛と身を結ぶため、男をだまして金を稼いでいるが、お岩の直助に言い寄られていた。お岩は、やがて伊右衛門の子を産む。しかし貧乏暮らしに嫌気がさしている伊右衛門は、喜兵衛に嫁にと望まれ承諾してしまう。邪魔者はお岩、喜兵衛は血の通の妻と偽って、顔面が腫れる毒薬をお岩に飲ませる……

隠し居るお岩と、伊右衛門の持参したお岩の死体を打ち付け合戦が、南番。松竹

南



勘三郎の本気

……長谷部浩

歌舞伎は、俳優の身体を見に行くものとされてきた。

おそろく、彼は、歌舞伎が博物館の隅で埃をかぶるような未来を怖れた。まぎれもなく、現代を生きた演劇として、歌舞伎を再生させるには、伝統を守り続けるだけでは足りない。ひとりの歌舞伎俳優として、奮闘するだけでは、現代演劇として歌舞伎が評価されるのはむずかしい。そのために彼は、串田和美、笹野高史、野田秀樹らのちからを借りて、新しい波を起こそうとしてきたのだと思ふ。

演出は担当していない。このときの舞台は、盆や花道がない現代劇場に、従来の歌舞伎演出をそのまま持ち込もうとする無理が目立っていた。また、四世鶴屋南北の代表作に向かつて新たな解釈を打ち出すには至らなかった。しかし、大詰の立ち回りの奮闘ぶりによって、だれもが勘三郎が本気だと知った。

同時に、徹底したテキストレジを行い、テンポをよくし、上演時間の圧縮を図る。こうした基本的な作業を踏まえて、作品それぞれの解釈を行うが、串田の資質として、江戸の社会のなかでアウトローとされた人間たちをいとおしむ視点が重く見られた。また、多くの作品では、舞台上に客席を設けたり、また、観客を模した人形を置いたり、また、観客の境界を壊し、一体感をはかる演出が取られた。また、この演出は劇全体を入れ子とし、メタシアタールとして成立させる効果もあった。

今回、再演された「東海道四谷怪談」の北番、南番を観て、「貫して行ってきた仕事がついにふたつの演出を生み出したことに驚いた。南番は、歌舞伎音楽を使い、一見するとオールドフックスな上演に見えるが、実は、これでさえ画期的な演出が試みられている。転換の早さ、人物配置を含め、生き地獄をのたうちまわる人々のいかんともしようがない悲劇が明瞭に浮かび上がる。

さらに、北番は朝比奈尚行の音楽を採用し、黒御膳音楽に支えられながら、演技を運んでいく歌舞伎の規範を取り払っても、なお、歌舞伎が歌舞伎としてありうるのだと証明した。水色の衣裳を着た浪後見を横たわらせ、隠亡堀の水を表現するなど、大胆な演出に驚いてばかりはいられない。邦楽を含め、これは最低限不可欠と思われてきたことに驚いたのである。

はせひろし・演劇評論家 東京芸術大学助教授、「野田秀樹」・演出家 新劇「演出家」(松川幸雄と共著) 紀伊國屋書店「傷いた性」(デヴィッド・ルビー演出の技法)「伊国屋書店」などの著作がある。

傾

今回上演された「東海道四谷怪談」は、コクーン歌舞伎の出発点となった記念すべき作品である。当時、串田はシアター・コクーンの芸術監督ではあったが、

筋が通らなかったような弊害が排され

た。同時に、徹底したテキストレジを行

したことに驚いた。南番は、歌舞伎音楽

は、歌舞伎を成り立たせてしまう不思議

た規範を超えても、歌舞伎俳優の身体



植田紳爾

うたえんじ◎宝塚歌劇団作・演出家。57年入団、74年「ベルサイユのばら」初演を大ヒットさせた。以後「風と共に去りぬ」など人気作品を手がけ、最近「長崎〜しびれ坂」がある。作品では芸術祭優秀賞や大賞、個人では紫綬褒章、小畑一夫演劇特別賞、旭日小綬章などを受けている。96年から04年まで宝塚歌劇団理事長を務めた。

公定上演◎雪組公演「ベルサイユのばら〜オスカル編〜」5/21まで◎東京宝塚劇場、7/1〜28◎全日本ツアー

今回の『ベルサイユのばら』は、星組は「フェルゼンとマリー・アントワネット」編、雪組は「オスカル編」ということで、主人公も違いますが、僕のなかでも、星組は時代物、雪組は世話物でやってみたいという気持ちがありました。星組は華麗な宮廷劇で大芝居、雪組は日常と心理を描く芝居。僕のお手本は基本的に歌舞伎ですし、手法や発想は歌舞伎をかなり意識して作っています。

『ベルサイユのばら』の第1部の終わりは、毎回変えています。第2部の終わりは

は物語の最後ですから変えることはできません。ですから第一部の終わりをどう終わらせるかが、僕にとって毎回の宿題なんです。

星組の場合は、主演の湖月わたるに幕外の引込みをやらせてみなかったのですね。そういう場面を作りました。雪組ではオスカルをベガサスに乗せ、クレーンで空を飛ばせました。おかげさまで大きな話題を呼びましたが、実はクレーンは初めてではないんです。20年以上も前に大地真央主演の『飛んでアラビアンナ』

「ト」で初めて使用し、そのあとで市川猿之助さんの公演を演出したときにも使っています。いわば、けれん、なんです。が、こっうい荒唐無稽も歌舞伎的な面白さだと思うんです。

第二部の終わりをなぜ毎回変えるのかという、初演を作ったときに「まだまだだな」という思いがあったんです。作品作りのなかで、僕には「これも不完全」「これも不完全」という気持ちがつねにあります。そのときには「生懸命考えて間違いない」と思っています。それはそのときの自分ではない。成長したいし変化したい。それが、もの作りだと思っています。

それに何よりもお客様に飽きられてはいけないと思います。喜んで観ていただくためには、違うアイデア違う手法を出さないといけない。今回も苦しんで苦しんでマンガを眺めているうちに、「あつ、こ

の肖像画が使えるな」とペガサスの場面がひらめいたんです。

また今回は、5人の男役スターがアン・ドレを役替わりで演じていますが、初渾時に、最後の星組公演で、それまでのオスカル役者を全員登場させたんです。いわば、勢揃いですね。それがお客様にたいへん好評で、それ以来、何らかの形で役替わりは取り入れています。

毎回変化させられるのは、池田理代子さんの原作の大きさがあってこそですが、最初の上演で様式的な舞台上に仕上げたことも大きかったと思います。74年の初演時は、演劇界はアングラ全盛でした。でも宝塚は女性ばかりだから、時代とは逆行するけれど華麗にオーソドックスにと作ったことが、宝塚の本質的な良さを引き出す結果になったんですね。

ただ名作と言われても、隠し味がないところまで続けられなかったと思います。その時々々のスターや時代の変化を感じて作っていく、それが演出家の仕事で、だからこそやりがいもあるし、逆に怖いかなかなか再演したくないんです(笑)。

初日は怖いですよ。客席で自分の作品を観ていると、お客様はここで少しだけいらつしやるな、ノッてくれているな、というのがよくわかります。時には「しまった!」と思うこともありませんが、それは次のバネになる。

時代とともに新しくなるのが演劇だと思えますし、課題を永遠に自分に突き付けていくのが表現すること。明日になったらまた見たいものが違ってくるかもしれませんか。とにかく作った時点では、今の植田紳爾の全部、という気持ちで取り組んでいます。

025
 [構成・文] 榎原和子 [撮影] 平田ともみ (舞台) 岩村美佳 (人物)

025
 [構成・文] 榎原和子 [撮影] 平田ともみ (舞台) 岩村美佳 (人物)

025
 [構成・文] 榎原和子 [撮影] 平田ともみ (舞台) 岩村美佳 (人物)



バスチーユで散った
オスカルをアンドレが
天国からガラスの馬
車で迎えにくる
(雪組／水夏希・右)

宝塚歌劇雪組

男を装って生きる意味を自らに問い続け、
誇りと苦悩に引き裂かれる女性オスカル。
スカルをひたすら愛し守り続けるアンドレ。
フランス革命の激しいうねりのなかに、
美しくも悲しい愛の物語が浮かび上がる。

マリー・アントワネット生誕250周年記念

宝塚グランドロマン

ベルサイユのばら

オスカル編

原作◇池田理代子
脚本・演出◇植田紳爾
演出◇谷正純
出演◇【雪組】朝海ひかる
舞風いず 貴城けい 水夏希 他
特別出演
【専科】矢代鴻 星原美佐緒
一樹千尋
【星組】湖月わたる
【花組】春寿寿美礼
【月組】瀬奈じゅん
2/10～3/20◎宝塚大劇場
4/7～5/21◎東京宝塚劇場

ジャルジェ將軍の末娘オスカは、男の子として育てられ、フランス王妃マリー・アントワネットに仕えたという。一方、両親を失ったアンドレは、祖母がいるジャルジェ家でオスカと兄弟のように育つ。その頃、国家財政は危機に瀕し、人民の間には不満が渦巻いていた。それを知ったオスカは、近衛隊から衛兵隊の隊長に転属を願ひ出る。最初はオスカに対して立上っていた衛兵隊士たちだが、誠実なオスカに心を開いていく。やがて人民が決起、衛兵隊にもバリ出動命令が下る……



プロローグのアンдре
(花組／春野寿美礼)

パリ進駐の前夜、オスカル
はアンドレと結ばれる
(星組／湖月わたる・右)

KKP#2「Sweet7」

03/6/27~7/6
 ◎本多劇場、
 7/10~13
 ◎近鉄小劇場



『演劇ぶっく』

(107号)
 表紙スタイリング
 04/1/9発売



KKP#3「PAPER RUNNER」

04/4/13~25◎本多劇場、5/1~2◎新
 神戸オリエンタル劇場

KKP#4「LENS」

04/7/5~11◎サンシャイン劇場、7/24・
 25◎シアタードラマシティ

『ラーメンズ

DVD-BOX』

(ポニーキャニオン・
 価格:8,925円)
 04/12/15発売
 「第11回公演から第14
 回公演までの4タイトル
 を収録したDVD-BOX。」



ラーメンズ第15回公演「アリス」

05/1/18~30、4/11~24◎本多劇場、
 2/4~6◎道新ホール、他

RAHMENS PRESENTS

「GOLDEN BALLS LIVE」

05/8/3~7◎アートスフィア、8/12~16
 ◎新神戸オリエンタル劇場、他

『ボツネン』

05/11/23~12/4◎

本多劇場、12/10・11

◎道新ホール、他

「フライヤーのコンセプト

は、昔、イギリスにテッズ
 という王族っぽい格好
 をするチームみたいな
 のがいたんですけど、そんな感じにしたらかっ
 こいいんじゃないかなと思いました(伊賀)



『O maru』

2/23~26◎新神戸オリエンタル劇場、
 2/28~3/4◎かである2・7・3/14~21◎グ
 ローブ座、他

KKP#5

「TAKEOFF〜ライト三兄弟〜」

5/19~21◎新神戸オリエンタル劇場、
 5/24~28◎西鉄ホール、5/31~6/18◎
 本多劇場、他



小林賢太郎

こばやしけんたろう○73年生まれ、神奈川県出身。96年
 に大学の同級生片桐仁とともにラーメンズを結成。構成・
 演出をすべて手掛けるコント職人。ラーメンズの活動以
 外にも、「KKP」、「LIVE POTSUNEN」、「NAMIKIBASHI」、
 「大喜利」など、様々な企画を立ち上げ、勢力的に活
 動中。公式HP=http://rahmens.net/
 次回予定◎KKP#5「TAKEOFF〜ライト三兄弟〜」5/19
 ~21◎新神戸オリエンタル劇場、5/24~28◎西鉄ホー
 ル、5/31~6/18◎本多劇場、6/23~25◎ファクトリー
 ホール

伊賀大介

いがだいすけ○77年生まれ、東京都出身。96年熊谷
 隆志氏のアシスタントにいた後、99年独立してフリー
 のスタイリストに。雑誌はもろんCMなどのスタイリング
 を手掛けるほか、最近では映画、舞台にまで活動の幅
 を広げている。03年、写真集「First time」をプロデュ
 ース。小林賢太郎との共同作業は本格的には03年の
 「Sweet7」から。

「人生とは何か？」まで語れる熱い2人

「あれをきっかけに公演のスタイリン
 グもするようになって。」
 伊賀 そうですね。でも仕事する以前
 にひとりのファンみたいなところがある
 ので、こうしたらカッコイイと考える時
 に「俺が客だったらこういうのがいい」
 という気持ちも入っていたりするんです。
 小林さんから仕事が来ないのも寂しい
 んですけど、本番前に通して観るのも
 嫌なんですよ。稽古場で少しだけ見て、
 「あー」というのね。わかりましたって
 すぐ出て行っちゃった(笑)。

それは共通言語が多いということ
 ですよな。
 小林 もちろんそうなんですけど、で
 も敢えて「そう解釈したんだ」という意
 外性がおもしろいんです。フライヤーや
 ポスターをお願いしているグッドデザイ
 ンカンパニーも、僕が鉛筆でサッと書い
 たイメージを全然違うものに進化させ
 てくれる。任せちゃうのパートナーって
 そうそう見つからないですよな。細かく
 発注しないと不安な人もいると思うし
 だから、タイトルだけ渡して「はいご自
 由に」と言える人に巡り会えたら、その
 人は離れたくない。最近では伊賀くん
 もそうだし、そういう感じでクルーにと
 んどん恵まれてきているんです。以前の
 僕は、何でも自分でやっていたんです。
 セットの背景の布を自分でミシンかけて
 いた時もありましたからね(笑)。
 伊賀 作っている時は あんまり言葉は
 交わさないですよな。
 小林 ひとつの公演に何人もスタッフ
 がいますけど、実は共同作業であって共
 同作業じゃないと、今回の「O maru」
 で強く思ったんです。それぞれがそれ

ぞれの道を行っているのは、真ん中にい
 る僕が「こっちに行こう」としています」
 という矢印を周りにほっきり示せるよ
 うになったからだと思うんです。軸がぶ
 れるとどっちに行ったらいいのかわから
 なくなりますから。全部自分でやりた
 がっていた頃は、自分の示す方向が不安
 だったんじゃないかなと、「コントを二生
 懸命やっつけたいんだ」と10年目に
 してやっとなつていったんです。だから10年
 前の僕に言いたい。「そういうことじゃな
 いんだよ小林。気持ちはわかるけど」って
 (笑)。
 伊賀 今回の「O maru」でも、「KK
 P」でも、僕は常に小林さんがコントを
 やる上で、番ベストなものを考えている
 だけです。公演ごとにアウトプットの
 仕方は違うけど、基本は全然変わらな
 い。「演劇ぶっく」の表紙も同じですよ
 (笑)。でも小林さんと会うまでは、自
 分の仕事の幅も狭かったですね。服とか
 を使つてもとおもしろいことができな
 いかな思っていた時に小林さんに会え
 て、「こういう人とやればいいんだ」とい
 うことがハッキリとわかったんですよ。

小林 例えば、「コントをやっている友達
 とお酒を飲むと、コントやギャグやライ
 プ」についての話になるんですよ。僕と伊
 賀くんは全然違うじゃないですか。こ
 ろろが2人で話しているともっと核心的
 な話になってきちゃう。最終的には「人
 生とは何か?」ってところまで行っちゃっ
 たりするよな。
 伊賀 熱いですね、僕は。最初から
 小林さんとはそういうところが合うな
 と思っていました。舞台を頼んでくれ
 たのも、その場のノリとかですもんね。
 「じゃあお前頼むからな!」って言われ
 て、「絶対に頼んでくださいよ!」みたい
 な感じで(笑)。
 小林 伊賀くんが誕生日プレゼントに
 封筒をくれたんですよ。「現金かな?」
 と思いついて開けたら、「私、伊賀大
 介は小林賢太郎の舞台、およびブライ
 ベート、あなたが望む衣装をいつでも
 提供いたします」という契約書みたい
 なのが入っていて、実印が押してあった
 んです。その前にも僕が誕生日に書面
 を送ったんだよね。封筒に次の舞台の
 企画書が入っていて、クレジットにはもう

「衣装・伊賀大介」って書いてあるとい
 う。そのプレゼントはすごく安上がり
 でした(笑)。
 伊賀 選んでくれた茶碗とかをもら
 うよりも「来年の夏の舞台はやばいから」
 という話をもらうほうが嬉しい。も
 ちろん茶碗とかでも嬉しいんですけど
 (笑)。まだ先の舞台の話をもらったら、
 それまでに自分のやることをやって頑
 張ろうと思えますからね。
 小林 守れるでかい約束ができるって
 うのが嬉しいですよな。
 ———お2人とも毎年違うことをやるう
 としてる姿勢がすごいですよな。
 小林 不安ですけどね。なんの保障
 もないのに新しい競技に行こうとする
 から(笑)。
 伊賀 スタイリストって、仕事をもらう
 時にブックというのを見せるんですけ
 ど、僕はなんですよ。作るのがめんどく
 さいのもあるんですけど(笑)、そんなもの
 を見せたところで、実際仕事をしてみ
 ないとわからないじゃないか、と思う。こ
 ういうオーダーなところって、今までの仕事
 と言えればいいわけで、今までの仕事

を見せても、違うオーダーだったらまた
 違ってくると思うし。だからプロフイ
 ルを送って、「ラーメンズと仕事してる
 ならいいじゃん?」と思うような人が
 ぶつてくれるんだしたら、その仕事をや
 りたいって思うんですよ。はつきり言っ
 て、笑込みでスタイリングするほうが、お
 しゃれなものをやるより何十倍もむず
 かしいです(笑)。
 小林 伊賀くんはそのまま音楽をか
 けないDJみたいなスタイリストですか
 らね。洋服をリミックスしていきますから。
 次の「KKP」でのスタイリングもやばい
 ですよ。
 伊賀 超がんばりました。毎回本当に
 楽しい。普段のストレスをこで発散し
 ているような感じが(笑)。他のスタイ
 リストに言えてやりましたですよ。「自分
 がスタイリングしたヤツが人を笑わせた
 り感動させたりしたことがあるか!」って
 (笑)。
 小林 それは嬉しいですね。次は僕は
 何も言わないので、やりたい放題やつて
 ください。
 伊賀 ありがとうございます!



——お二人の出
 会いはいつだっ
 たんですか?
 小林 椎名林檎
 さんの「百色眼
 鏡」からですな。

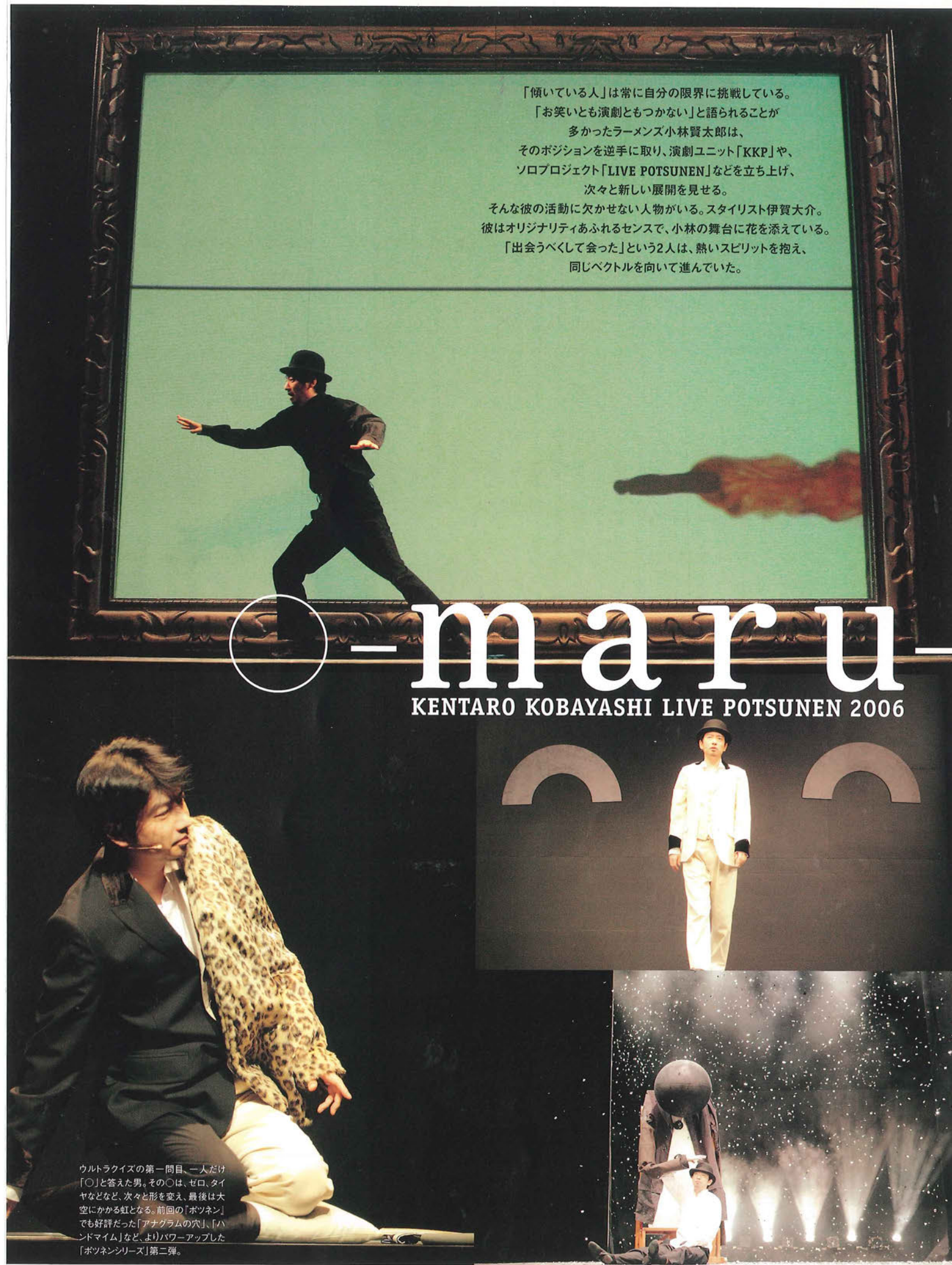
それは共通言語が多いということ
 ですよな。
 小林 もちろんそうなんですけど、で
 も敢えて「そう解釈したんだ」という意
 外性がおもしろいんです。フライヤーや
 ポスターをお願いしているグッドデザイ
 ンカンパニーも、僕が鉛筆でサッと書い
 たイメージを全然違うものに進化させ
 てくれる。任せちゃうのパートナーって
 そうそう見つからないですよな。細かく
 発注しないと不安な人もいると思うし
 だから、タイトルだけ渡して「はいご自
 由に」と言える人に巡り会えたら、その
 人は離れたくない。最近では伊賀くん
 もそうだし、そういう感じでクルーにと
 んどん恵まれてきているんです。以前の
 僕は、何でも自分でやっていたんです。
 セットの背景の布を自分でミシンかけて
 いた時もありましたからね(笑)。
 伊賀 作っている時は あんまり言葉は
 交わさないですよな。
 小林 ひとつの公演に何人もスタッフ
 がいますけど、実は共同作業であって共
 同作業じゃないと、今回の「O maru」
 で強く思ったんです。それぞれがそれ

ぞれの道を行っているのは、真ん中にい
 る僕が「こっちに行こう」としています」
 という矢印を周りにほっきり示せるよ
 うになったからだと思うんです。軸がぶ
 れるとどっちに行ったらいいのかわから
 なくなりますから。全部自分でやりた
 がっていた頃は、自分の示す方向が不安
 だったんじゃないかなと、「コントを二生
 懸命やっつけたいんだ」と10年目に
 してやっとなつていったんです。だから10年
 前の僕に言いたい。「そういうことじゃな
 いんだよ小林。気持ちはわかるけど」って
 (笑)。
 伊賀 今回の「O maru」でも、「KK
 P」でも、僕は常に小林さんがコントを
 やる上で、番ベストなものを考えている
 だけです。公演ごとにアウトプットの
 仕方は違うけど、基本は全然変わらな
 い。「演劇ぶっく」の表紙も同じですよ
 (笑)。でも小林さんと会うまでは、自
 分の仕事の幅も狭かったですね。服とか
 を使つてもとおもしろいことができな
 いかな思っていた時に小林さんに会え
 て、「こういう人とやればいいんだ」とい
 うことがハッキリとわかったんですよ。

小林 例えば、「コントをやっている友達
 とお酒を飲むと、コントやギャグやライ
 プ」についての話になるんですよ。僕と伊
 賀くんは全然違うじゃないですか。こ
 ろろが2人で話しているともっと核心的
 な話になってきちゃう。最終的には「人
 生とは何か?」ってところまで行っちゃっ
 たりするよな。
 伊賀 熱いですね、僕は。最初から
 小林さんとはそういうところが合うな
 と思っていました。舞台を頼んでくれ
 たのも、その場のノリとかですもんね。
 「じゃあお前頼むからな!」って言われ
 て、「絶対に頼んでくださいよ!」みたい
 な感じで(笑)。
 小林 伊賀くんが誕生日プレゼントに
 封筒をくれたんですよ。「現金かな?」
 と思いついて開けたら、「私、伊賀大
 介は小林賢太郎の舞台、およびブライ
 ベート、あなたが望む衣装をいつでも
 提供いたします」という契約書みたい
 なのが入っていて、実印が押してあった
 んです。その前にも僕が誕生日に書面
 を送ったんだよね。封筒に次の舞台の
 企画書が入っていて、クレジットにはもう

「衣装・伊賀大介」って書いてあるとい
 う。そのプレゼントはすごく安上がり
 でした(笑)。
 伊賀 選んでくれた茶碗とかをもら
 うよりも「来年の夏の舞台はやばいから」
 という話をもらうほうが嬉しい。も
 ちろん茶碗とかでも嬉しいんですけど
 (笑)。まだ先の舞台の話をもらったら、
 それまでに自分のやることをやって頑
 張ろうと思えますからね。
 小林 守れるでかい約束ができるって
 うのが嬉しいですよな。
 ———お2人とも毎年違うことをやるう
 としてる姿勢がすごいですよな。
 小林 不安ですけどね。なんの保障
 もないのに新しい競技に行こうとする
 から(笑)。
 伊賀 スタイリストって、仕事をもらう
 時にブックというのを見せるんですけ
 ど、僕はなんですよ。作るのがめんどく
 さいのもあるんですけど(笑)、そんなもの
 を見せたところで、実際仕事をしてみ
 ないとわからないじゃないか、と思う。こ
 ういうオーダーなところって、今までの仕事
 と言えればいいわけで、今までの仕事

を見せても、違うオーダーだったらまた
 違ってくると思うし。だからプロフイ
 ルを送って、「ラーメンズと仕事してる
 ならいいじゃん?」と思うような人が
 ぶつてくれるんだしたら、その仕事をや
 りたいって思うんですよ。はつきり言っ
 て、笑込みでスタイリングするほうが、お
 しゃれなものをやるより何十倍もむず
 かしいです(笑)。
 小林 伊賀くんはそのまま音楽をか
 けないDJみたいなスタイリストですか
 らね。洋服をリミックスしていきますから。
 次の「KKP」でのスタイリングもやばい
 ですよ。



ウルトラクイズの第一問目、一人だけ
 「○」と答えた男。その○は、ゼロ、タイ
 ヤなどなど、次々と形を変え、最後は大
 空にかかる虹となる。前回の「ボツネン」
 でも好評だった「アナグラムの穴」、「ハ
 ンドマイム」など、よりパワーアップした
 「ボツネンシリーズ」第二弾。

脚本・演出・美術・出演◎小林賢太郎 2/23~26◎新神戸オリエンタル劇場、2/28~3/4◎かである2・7・3/14~21◎グローブ座、3/23~25◎ももちパレス

近藤良平

“人間力”で巻き込む 近藤タイフーン

コンドルズの観客は近藤良平に少なからず惚れてると思う。
彼という人間が放つとてつもなく自由で人間的でポジティブなオーラ。
それに老若男女問わずクラクラッとときちやうのだ。
その数は近年、爆発的に増加中。
近藤タイフーンがダンス界に革命を起こす!

どこにいつても近藤良平。それがこのダンス界の風雲児の最大の強みだ。たとえそれが小さな実験公演だろうがビッグプロジェクトでの振り付けだろうが、常にそこには、ポジティブでゆるゆるで遊び心に溢れた近藤印がある。だからどんなに批評的な眼で舞台を観に来る観客も、おのずとそのしかめつ面をフツと緩めてしまう。

「大抵の人はやっぱり周りに対して壁があるでしょ。すぐにスケスケ相手の懐に入っていく人って、どんなオープンに見えるフラジール人とかでも実はあんまりない(笑)。特に日本人は謙虚で恥ずかしがりやだから。なるべく僕はその、人に対して構えてるスイッチ、を切ってあげるようにするし、僕自身も切るようにしてる。そうすることで初めて面白いものが出てくる。つまり、僕は相手を巻き込みたいんだよ。みんなでウキウキやって作ってるときに、やべ、こんなのできちゃったっていう瞬間が何より好き。ちやうと思っただけで、グッチ裕三さんってそういうことが凄く上手いよね。ほらグッチさん

なんてさ、料理にしろ歌にしろなんでも自分のほうに引き込んでいっちゃうでしょ。で、ヘラヘラしてるようでいい。頭がいいだけではない測れない能力を感じる。それがこの企画に合わせていけば、カブいてるってことなんじゃないかな」

知力だけでない計測不能な人間力。これは近藤にもそのままだけはまる。ちなみに最近では蛭川幸雄や野村萬斎なども彼のこの目に見えないオーラに引き込まれている。

「そう、二人とはトークショーを最近やらせてもらったんだけど、素晴らしい人たちがたっ。僕は決して飲み屋でとぐろを巻いて演劇論とか戦わせる人間じゃないけど、でもやっぱりこれだけ長くやってると、真面目に話したい部分もあつて。そういうことを優秀な人と話せる場を、自分も同等に話せるようになったときに持てたというのはすごく価値があるよね。それに、自分のいる世界を変えたいと思ってる。って意味では僕は会う前から仲間だと思ってたし(笑)」

ダンス界を変えたい。そう思ってた近藤は自身が率いるコンドルズでこの数年「小難しくない数居の低いことを見せる」を指針に全国のダンス人口を増やしてきた。ではそれがどの程度実現したのか、次なる革命指針は?

「ダンスを楽しむ人は増えたから、今度はそれをやる人を増やしたい。やっぱりまだ創作の第一歩に対する壁が日本人はデカイ。だけど宴会とかはみんな好きなのじゃない? だから宴会会の質のパフォーマンスを高めたりすると面白いんじゃない(笑)。まあ、マジメに言えばダンスのクリエイティブ人口を増やしたい。それが僕が次に突破したいこと」

近藤良平の軽やかなダンス革命は、まだまだ続くようだ。

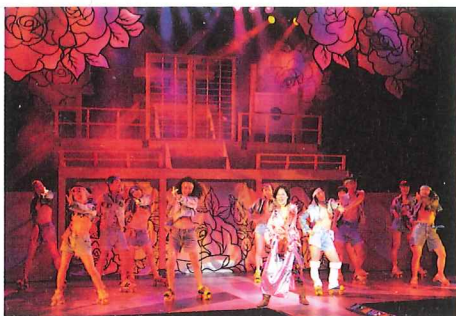


こんどうりょうへい○コンドルズ主宰・振付家。第四回朝日舞台芸術賞山修司賞受賞、TBS「情熱大陸」NHK教育「トップランナー」出演。NHK教育「からだであそび」、NHK総合「サライマンneo」振演出演など目覚ましい活躍を見せている。氣志團や白井晃演出「星の王子様」など外部仕事も多岐に富む。
公演予定○コンドルズ埼玉スペシャル公演2006「勝利への脱出SHUFFLE」(振付・出演)5/13○彩の国さいたま芸術劇場大ホール、THE CONDORSワンマンライブ「ゴー☆ウエスト」(振付・出演)5/23○渋谷0-west (旧渋谷ON AIR WEST)、コンドルズラジオ放送中TOKYO FM「WANTED」毎週水曜27:00-29:00



コンドルズ「TOP OF THE WORD」05年

かぶ
傾
スピリット



毛皮族「銭は君」05年
撮影○田中亜紀

えもとじゅんこ○78年生まれ、千葉県出身。00年に毛皮族を旗揚げし、すべての作品の作・演出・出演をこなす。外部出演に「青ひげ公の城」(PARCO劇場)、映画「結婚式の夏」「恋の門」「下妻物語」、TV「2ndハウス」(テレビ東京)など。次回予定○映画「難れ松子の一生」8月公開、毛皮族「脳みそぐちゃぐちゃ人間」7/21~30○本多劇場、毛皮族のダンスDVD「タイトル未定」7月発売予定



私、ほかのお芝居を観てもテレビを見て、なにを見ても「足りない」って思っちゃうんです。見る人に提示するまでに、すごく間があるという。私はもっとダイレクトにいきたいんです。エンターテインメントって、人が「番気持ち」になることだと思ってるから、それをわかりやすい形で示したいんです。人とのコミュニケーションもそうなんです。なんかあまり遠慮して内部にいくよりは、自分のことを100%ストレートに出したいなと思っていて。言いたいことって結構一言で言えてしまおうと思うんですけど、例えばハリウッド映画なんかでもうただけ、いろいろ伏線を張ったりとか、脚本がすごく進化していつちやうてる。そういう進化

もちろん必要だけど、私は物語は単純であればあるほど面白いと思ってるんです。ビジュアル面でもそうで、あまり余計な意図をはらまず、パツとわかりやすいものを出したいというのがあつて。だからセットなどにもこだわりますし。こたわる、といつても、単にお金をかけるということじゃなくて、スタッフや俳優とのコミュニケーションを濃くして、彼らを動かす説得力を持てやっつく、ということなんです。そこが崩れちゃうと、たとえどんなにお金をかけて作っ

たものでも悪いものができちゃうから。現代ってすごく恵まれてると思うんですよ。ものを作る人もいっぱいいるし、音楽も溢れてるし。私はやっぱり、今の世の中にあるいろいろなものを作る品のなかに取り入れていきたいんです。科学の力や美しさ、それは人工的に作られた美しさでも、自然にある美しさでも。今はいろんな技術が進化してるから、いろんなことができるわけじゃないですか。それはもうなるべく使っていきたいというのはありますね。社会と

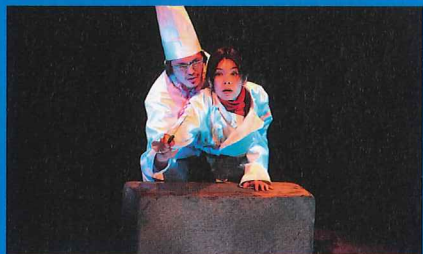
密接に繋がっていると感じるものを、いい角度で拾ってきたい。私にとって素材というのは社会なんですよ。でも、情報が溢れているなかでも、絶対に普遍的なものがあると思うんです。それは人間にとって絶対必要なもの、人が見て絶対美しいと思うもの。最終的に一番人に強く訴えかけるのはそういうものなんじゃないかな。だから、美しく見せたい、というのは譲れないですよ。美しくない毛皮族なんてあり得ないです

絶対美と愛と普遍性と

狼狽で過剰でアングラチックで、でもとても美しい。毛皮族の舞台は、毎回観る者をハッとさせる。役者たちの溢れんばかりのパワーに圧倒され、繰り広げられるショーに陶酔し、日常を忘れてのめり込んでしまう。

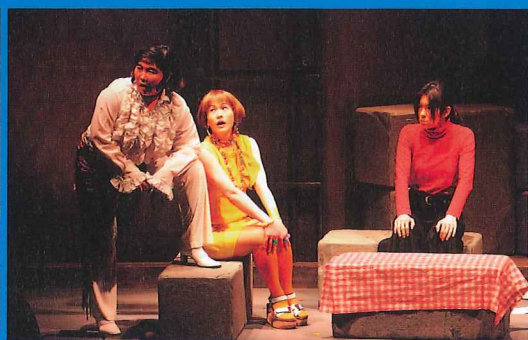
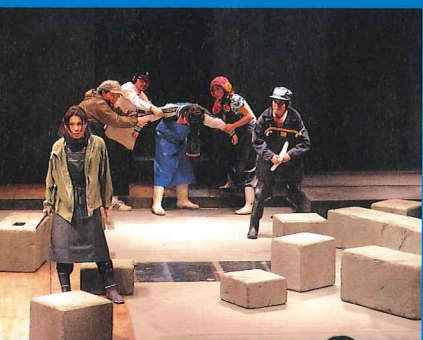
主宰の江本純子が目指す新たなエンターテインメントとは?

江本純子



のどかな漁村で暮らしていた奈美子(高田)は、自分の過去を暴く怪文書を突然まかれる。どこまで行っても幼い頃の育て主・北城(池田)の呪縛から逃れることができないことを悟った奈美子は、逆に北城を追うことを決意するが、裏には医療刑務所へと送られることに。しかし送送担当の能勢(伊勢)が、夫を寝取った女の殺害を奈美子に依頼し――。

演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト「演劇モバイル」でもインタビューを配信!詳しくは巻末の広告をチェック!



高田聖子 62年生まれ、青森県出身。82年に「第三舞台」に参加。俳優活動を開始する。その後数多くの舞台に出演。月影十番勝負には第五巻「僕の美しい人」から初参加。第七巻「愛の嵐」の第十巻では演出も手がけた。次回予定「SHINKANSEN」☆RS「メタルマックス」☆5/5-7/7 まつもと市市民芸術館 主ホール、5/16-6/6/18 青山劇場、6/29-7/4 大阪厚生年金会館 大ホール

木野花 67年生まれ、奈良県出身。87年「阿修羅城の瞳」より劇団☆新感線に参加。今や劇団には欠かせない看板女優。95年に中島かずきを座付き作家に「月影十番勝負」を立ち上げ、約10年のペースで活動が続ける。01年の第六巻から作家も兼任する形に。次回予定「SHINKANSEN」☆RS「メタルマックス」☆5/5-7/7 まつもと市市民芸術館 主ホール、5/16-6/6/18 青山劇場、6/29-7/4 大阪厚生年金会館 大ホール

池田成志 68年生まれ、青森県出身。74年に女性だけの劇団「青い鳥」を結成。劇団退団後は多数の映画、テレビ、舞台に出演。月影十番勝負には第五巻「僕の美しい人」から、第六巻「世にも素敵な男」にレギュラー出演。第八巻「タラシイ男」の第九巻「嵐は伝説と二人の男」の今回を含め5作品に参加。次回予定「SHINKANSEN」☆RS「メタルマックス」☆5/5-7/7 まつもと市市民芸術館 主ホール、5/16-6/6/18 青山劇場、6/29-7/4 大阪厚生年金会館 大ホール

ますけど、演歌歌手で慰問なんかするの、とか。

高田 いやでも本当に、今までも毎回それぞれに楽しかったけど、今回は毎日の充実度がね、違いますよ。

いろいろあつての、10年

池田さん、木野さんから見られた「月影」って場所ね。

木野 聖子と知り合った最初のところから、内田春菊さんの本で聖子とやった芝居(93年上演「フラスカカンパニー」)「僕にやさしい四人の女」だったというの、あつて、なんとなく関わっているんですけど、なんか、聖子にとつての十番勝負でもあるんだけど、親戚の家に来てるような気楽さとか……自分の劇団とまではいかないけど、身内的な気楽さはあるよね。ここで面白く、肩肘張らずにやっていたんだという場所かな。

高田 そう、親戚の集まりですよ(笑)。

木野 なかなかないですよ。私にとつても面白い場所でした。

池田 うらやましい企画ではありませんよね。自分を中心になつて、制作してくれる方が居て、一本の作品を作るっていう、いい風にした、というのがあつて、これまでに十番勝負の集大成的作品に思えました。

高田 やりたいことを全部入れてもらったらうらやましい。結局、そういうことなのかもしれないね。今までやって楽しかったこととか、やってみたいことがあつたことかな。

池田 やりたいことをほぼ全部やってますからね。

高田 観に来た(新感線主宰)のうえひでの氏「いいなあ、興味興味じゃねえか。全部好きなことをやれたね、よかったね」って言われました(笑)。

具体的には、どういう部分が「一番入りたい」という所だったんでしょうか。

池田 この人が元々緊縛とか、どっかに拉致されたとか……手塚治虫の漫画みたいな、そういうエロが好きなんですよ。

高田 大好きです(笑)。

池田 本人は全然エロじゃないのに(笑)。で、そういうテイストも好きだし、でもちよつと照れくさい純愛とか、そういうのも好きだし。

木野 千葉さんと合ったんじゃないの? 千葉さんもそういうところがあるじゃない。実際は凄く真面目で、そういう色気とか無いような所について、でも書いてくるものは凄くいい。大胆だし。

高田 だから今回集まったメンバーで木野さんを除く女子は、みんな見おとなしいとか、地味にして、本当はこう

のうえさんがうらやましく思うの、わかるな、と。

木野 でもさ、最初はちよつと「大丈夫?」ってのがあつたんですよ。10回続くの?って。

高田 いや、私は本当に続かんと思つてたんですよ。

木野 紆余曲折ありながらきたな、つて感じはありましたよね。順風満帆でできた訳じゃなかったから……制作が踏ん張ったんだね。支えたね。

高田 集客のこととか考えずに、本当にやりたいことだけをやらせてもらう。そういう会を許してもらえたから。10年続けたのは……意地ですかね。

池田 あと、付いているスタッフが良かったんですよ。(第二巻から)ずいぶん変わらないうから。

木野 ある意味、聖子劇団、だもんね。

高田 初日のカーテンコールで「泣いたよ」って言うたスタッフがいて。楽日にどうなるか……楽しみです。

木野 でもね、舞台の上で私もちよつと泣けてるんだよね。最後のスナックの場面、聖子が歌歌つてるときに泣いちゃった。バカだなあ、明日の公演もあるのになあ、つて思いつつ(笑)。



月影十番勝負第十番

約束 yakusoku

作・出演 千葉雅子 演出・出演 池田成志
出演 高田聖子 木野花 伊勢志摩 池谷のぶえ 加藤啓
3/10~3/12 IMPホール、3/15~26 スペース・ゼロ

高田聖子の個人ユニット「月影十番勝負」がとうとう十番目に!
小さな漁村。場末のスナック。刑務所。追つて、追われて。
悲しい宿命を背負った一人の女をロードムービー風(?)に描きつつ、笑いあり、歌あり——女優・高田聖子の魅力があまるとこなく凝縮されたまさにファイナルにふさわしい一本。



月影十番勝負、十番目!

映画「約束」をモチーフに猫のホテル千葉雅子が書き下ろした今回の作品。破天荒で笑えるんだけどどこか切なくて、かつ「月影」らしいテイストもふんだんに詰まっています……。このユニットには馴染み深い池田成志・木野花の両名とともに、東京公演の真っ最中に行われたインタビュー。気心知れた仲とあつて始終笑いが絶えず「ファイナルだからこそ、楽しく」——そんな鼎談となりました。

充実度は一番!

——ファイナルにふさわしく、これまでの十番勝負の集大成的作品に思えました。

高田 やりたいことを全部入れてもらったらうらやましい。結局、そういうことなのかもしれないね。今までやって楽しかったこととか、やってみたいことがあつたことかな。

池田 やりたいことをほぼ全部やってますからね。

高田 観に来た(新感線主宰)のうえひでの氏「いいなあ、興味興味じゃねえか。全部好きなことをやれたね、よかったね」って言われました(笑)。

具体的には、どういう部分が「一番入りたい」という所だったんでしょうか。

池田 この人が元々緊縛とか、どっかに拉致されたとか……手塚治虫の漫画みたいな、そういうエロが好きなんですよ。

高田 大好きです(笑)。

池田 本人は全然エロじゃないのに(笑)。で、そういうテイストも好きだし、でもちよつと照れくさい純愛とか、そういうのも好きだし。

木野 千葉さんと合ったんじゃないの? 千葉さんもそういうところがあるじゃない。実際は凄く真面目で、そういう色気とか無いような所について、でも書いてくるものは凄くいい。大胆だし。

高田 だから今回集まったメンバーで木野さんを除く女子は、みんな見おとなしいとか、地味にして、本当はこう

いう風にした、というのがあつて、これまでに十番勝負の集大成的作品に思えました。

木野 舞台の上では泣きたい、つていう願望があるわけじゃない?

高田 違うんですよ。実人生でできないことをドラマとか映画で見て、妄想や想像がふくらむんですよ。それをものすごく憧れのまなざしで見ているという(笑)。

——木野さんと池田さんは長らくこの「月影十番勝負」に関わられているわけですが、高田さんの変化などは感じられますか?

木野 いや、変わったとしても、最初に比べたら。

高田 ねえ、いや、多少は変わらんと。

木野 恥ずかしがつてたことはいっぱいあつたよね。ネタなしで普通に芝居することにも、もともとそこそこあったな。でも笑いなして「こはちゃん」とやるよ、っていうところも、ずいぶんちゃんと腹据えてできるようになったな。笑いにしてもずいぶん変わったかな。

池田 聖子本人は、基本的にはあんまり笑いがいらんだもんね。普段劇団でそういう演出されてるから、そういう印象があるだけで(笑)。

高田 うん。そうなんだよね。

——今回は周りの人が笑わせて、高田さんが舞台の軸になっているという印象です。

池田 今回はねえ。この人が笑わせてたら「どこを見ればいいんだ」って感じて、すから。でも間が抜けるようにはして



同じ舞台に立ち、同じ家で過ごしている先輩俳優ロバート(市村正親)と新人のジョン(藤原竜也)。希望に燃える若者に演劇の同志として目をかけるロバート。やがてジョンは映画の仕事にも進出していく。一方ロバートは、舞台上で台詞を忘れてしまうなど老いの発露を見せはじめて……。

全26場の戯曲に、演出家ポール・ミラーは0場「カーテンコール」を加えた。

淡々と舞台を去るベテラン・ロバートと余韻をかみしめる新人ジョン。

そこからの2人の変化を、細やかに暖かく演劇への愛情を込めて作っていった3人、各々の思いは……。

日常の感情描写から、
人生の旅路へ

市村 今日これから公演前に、ポールによる演出の変更があるんだよね。ポール 2人の芝居の調子に合わせて、音楽を変えたほうがいいと思ったんです。

藤原 日々芝居が変わって来ますね。終演後に楽屋で市村さんともよく話し合ってますし。

市村 たえば、鏡の前でストレッチをする場がありますが、2人向かい合ってシンメトリな形で足をバーの上に乗せる動きは、稽古で回したものを初日が明けてから復活させたもの。台詞が体に浸透すればするほど、さらにいろいろな動きが試せていく気がする。

ポール 今回、稽古、本番と経てきて、最初に予想していた以上に遠くまで行っている感じがしています。日常の感情描写から、人生の旅路へ行き着く。その叙情詩のような世界を市村さんがラストシーンで表現してくれたと思います。

藤原 市村さんには引張ってもらっていますね。もちろん、お互いに引張り合わないといけない作品ではあるから、時には僕も仕掛けていきたいですが、基本的には僕は受けの芝居かなと思っています。今までこういうタイプの芝居をやったことがなくて新鮮です。

市村正親

藤原竜也

ポール・ミラー

ポール 藤原さんは、会話劇が初体験ということで、稽古のはじめの頃は戸惑いもあったようですが、非常に勘がよくて、すぐ適応できましたね。

藤原 僕は、テーブル稽古自体が慣れてなくて……。

市村 蛭川(幸雄)さんだって最初は読み合わせをするだろう。

藤原 初日は読んで二日目からはすぐ立ち稽古というのに慣れていたから、今回丸々二日間のテーブル稽古には驚きました。

市村 カンパニーによっていろいろな方法があるよね。作品によっても、まずじっくり読んでみようというものと、すぐ立つたほうがいいものもある。基本的には、テーブル稽古は確認で、やっぱり芝居ができていくのは立つてからかなと思う。

ポール 蛭川さんの噂はイギリスで聞いている。以前、RSCの俳優たちが舞台をやった時に、すぐに立ち稽古がはじまって驚いた。でも、イギリスでもすぐ立つ演出家もいます。蛭川さんのやり方で、真似できない部分は、稽古から本番までの衣裳と装置が用意されていることですね。

市村 藤原(笑)。
書かれていない感情
市村 淡々としていて事件らしい事件も起こらない戯曲だから、俳優の細か

い芝居で膨らませていくしかないよね。

ポール 僕がこれまでロンドンで見たこの作品は、笑いを強調していたものが多かった。でも、今回は、笑いも入れている。繊細な文字に描かれていない感情が際立っているように思えます。

藤原 たえばラストに、ジョンが持ち合わせたお金がなく、ロバートに借りたけど、なかなか言い出さなくて。煙草を吸ってみたい、昔は終演後に食事に誘ったのに、最近誘ってないという後ろめたさを感じたりとか、様々な感情が交錯しているんだけど、それをすべて動かさず感じさせるのは、本当に難しいです。

市村 プライベートも大事で、舞台の他に映像の仕事もやりたいという欲のあるジョンと違い、ロバートだって舞台三筋ではあるけれど、本当に舞台だけを愛しているのか、仕事がないから愛せざるを得ないのか……それはわからないよね。でも、それを俳優が言葉で説明してしまったりおもしろくない。1+1=2ってことを毎公演続けていたら広がりがないよね。

藤原 僕は、演じながらジョンの本性を探るところです。その瞬間間的に感じたことを試しながら……。この間は、第場のジョンは、かつて僕が演じた『唐版 滝の白糸』のアリダミみたいに、何に対しても好奇心旺盛で楽しんでいるのになって感じなんです。

俳優たちの楽屋

ポール やっぱ、神聖な板(舞台)の上には選ばれて乗る俳優は我々とは違

いちむらまさちか 〇73年、劇団四季「イエス・キリスト・スーパースター」でデビュー。89年退団後も、ミュージカル、ストリートプレイなど幅広く舞台作品に出演し、数々の賞を受賞している。
次回予定 〇「ダンス・オブ・ヴァンパイア」7/2~8/27 〇帝国劇場、ホリプロ「ベテランと詐欺師」10/6~11/5 〇天王洲 銀河劇場

ふじわらたつや 〇97年、蛭川幸雄演出「身毒丸」の主役オーディションに合格、ロンドンで初舞台を踏む。舞台、映画、テレビドラマと幅広く活躍。数々の賞も受賞している。05年「近代能楽集〜蘭法師」でニューヨークデビュー。6月、主演映画「DEATH NOTE」公開。
次回予定 〇ホリプロ「オレステス」9/6~10/1 〇Bunkamuraシアターコクーン

ぼーるみー 〇演出家。02年、英国ナショナルシアター併設劇場ロフトシアターの常任演出家。03年ナショナルシアターの研究育成部門「スタジオ」の責任者となる。数多くの作品の演出を手がけ、05年にはホリプロ制作「デモクラシー」(鹿賀丈史、市村正親主演)で初めて日本人の演出に挑んだ。お気に入りの日本語は「ナダロー?」。

シス・カンパニー

父帰る／ 屋上の狂人

作 菊池寛
演出 河原雅彦
出演 父帰る 草薙剛 勝地涼 西尾まり 梅沢昌代
屋上の狂人 草薙剛 勝地涼 高橋克実
キムラ緑子 富川一 西尾まり 梅沢昌代 沢竜二
4/130 シアター・ムム



お前や、たねのほんとうの父親は俺だ。父親の役目をしたのは俺じゃ。
その人を世話したければするがええ。その代り兄さんはお前と口は利かないぞ。



父 帰る

家族を顧みず、放蕩のあげくに女をつくって家出した父(沢竜二)が、20年ぶりに突然家に帰って来た。母・おたか(梅沢昌代)と次男・新二郎(勝地涼)と嫁・おたね(西尾まり)は温かく迎えたが、貧困と闘いながら一家を支えてきた長男・賢一郎(草薙剛)だけは、父を許すことができなかった。



屋上の狂人

義太郎(草薙剛)は、屋根に上って空を眺めては、彼方で天人と天狗が舞っているなどと喜んでいる。世間体を気にした父(沢竜二)はなんとか義太郎を治そうとし、巫女(キムラ緑子)の指示通りに義太郎を松葉で燻す。そこへ弟の末次郎(勝地涼)が帰って来て、巫女を追い出し、なにが兄にとって本当の幸せなのかを説くのだった。



作家・菊池寛による戯曲

『父帰る』と『屋上の狂人』。

古き良き時代の家族の物語は、

時代を超えて普遍的な問いかけを浮かび上がらせる。

家族の絆とは、本当の幸福とは――。

最強のキャスティングも話題となった本公演は、

短い時間に凝縮された、

緊迫感溢れる濃密な空間を生み出した。



義太郎 末見いや、向うの雲の中に金色の
御殿が見えるやろ、ほら一寸見い! 綺麗やなあ。
末次郎 ああ見える。ええなあ。



ちよつとした動きにこめられた意味

勝地涼



かつぢりょう○86年生まれ、東京都出身。04年に蜷川幸雄演出「シブヤから遠く離れて」で初舞台を踏み、「KITCHEN キッチン」でも蜷川演出を経験。「亡国のイージス」「この胸いっぱいの愛を」「空中庭園」などの映画や、テレビドラマにも多数出演している。

『父帰る』では兄を敬いながらも父親への愛情も示す優しい青年、「屋上の狂人」では親を諷めたりしながらも兄のことを心から思っているし「かり」とした少年――家族を、兄を想う「弟」を清々しく演じ、観る者に鮮烈な印象を与えた勝地涼。その心意気とは？

さないようにしてほしいとか、この台詞を言うときは一度こちちを見てから言ってもらいたいとか、話し合いながらやっています。でも、僕が家に帰って来て障子を開けるシーンで、お兄さん役の草薙さんとお母さん役の梅沢さんがすごく温かい表情で僕のほうを見てくれるので、僕も自然にその流れに乗って台詞を言えるんです。そういう意味では、今回は共演者の方たちにすごく助けていただいています。

本番に入ってから、お客様の反応がすごく新鮮でした。例えば『屋上の狂人』での僕の台詞で、「お兄さんは」屋根へさえ上げといったら朝から晩まで喜んだるんやもの」というのがあるんですけど、僕はすごく悲しい台詞だなと思って、稽古場でも皆シンとして聞いてたんですけど、お客様は笑うんです。それはすごく新鮮だし、なるほどと思いました。

「屋上の狂人」では、稽古の最初の頃に「もつと子供っぽく感情的に」と言われたんです。相手の台詞を受けて呑み込む時間がないうみたいな。だから、お父さんを諷めるシーンなんかも、包み込むように言うんじゃない、自分の意見としてバインと言ったりしています。それから、僕はお兄さんに対して同情をしてはいけないうんですけど、稽古の最初の頃はどこかで同情が入ってたのかなと思って。本当は僕的には、お兄さんに「末やあー」って言われるだけで泣きそうになるんですけど、（笑）、でも僕がそこで感動してしまうと、観てるお客様からするとたの悲しい話になってしまふ。その辺が難しく、悩んだところなんです。ラストのお兄さんと二人のシーンで、「ああ見える」と言うところも、同情からではなく、お兄さんのことがすごく好きで、お兄さんが見てるものを自分も見たいというように気持ちでいます。

「父帰る」では、舞台に出たと思ったらもうお父さんが帰って来る場面になって、どんどん進んでいってしまうので、台詞の「一言二言をちゃんと受けて、きっちりキャッチボールをやっている」と河原（雅彦）さんに言われています。ちよつとした動きや間合いなど細かい所まで演出を受けていて、目線をここで落と

者がわって意見を言って、結局その台本では立ち稽古ができないうことが分かって、また持ち帰って書き直し。それくらいもう、みんなが自分の役について、この感情ではこうは言わないからっていうふうなことを。――それは素晴らしいですね。

成井 いや〜、素晴らしいですけどいいですよ。結局最初の2週間は読み合わせしかできない。稽古は4週間なんですけど、『あした あなた あいたい』は最初の2週間、読み合わせだけでした。『ミス・ダンデライオン』は、3稿で終わったので最初から立ち稽古でできたけど。――俳優が自分のやる役の意見を言えるっていう場がまず素敵ですね。それに応える成井さんも大変ですけど、それは集団としてあるべき姿だと思いますね。

成井 それはそうですね。本当に新人も言いますからね。――自分が言えないせりふってやっぱりあると思うんですよ。そのやりとり、作家とのやりとりができるって幸せですね、俳優さん。

成井 ちょっとは遠慮しろとも思いますけども（笑）。いやあ、言いますね、みんな。――で、できる限り応えていく？

成井 それはそうです。100%というわけではないですけど。ここは作家としてこだわりがあるので、このせりふだけは言って欲しいっていうこともたまにはありますけどね。――そこがキャラメルボックスの舞台全体から受け取れるリアリティなんです。

成井 まず間違いない全員が納得しているはず。この本と演出を。

河原雅彦 掘り下げるテンションの高さ



かわはらまさひこ○69年生まれ、福井県出身。92年にマルチライブ集団「HIGHLEG JESUS」を結成、02年末の解散まで総代として構成・脚本・演出を手がける。俳優としても様々な舞台に出演するほか、『鈍獣』（04年）や『流れ姉妹〜たつことかつこ〜』（05年）など多くの舞台の演出も手がける。次回予定○『開放弦』（出演）7/14〜30○PARCO劇場

90年前という時代設定を忠実に再現することで、戯曲の持つ力を舞台の隅々にまで行き渡らせた河原雅彦。ちよつとした仕草や間合いなどに徹底的にこだわること、登場人物の心情を細やかに描き出し、誰もが共感できるドラマが立ち上がった。

今回ほどに近く戯曲が素晴らしい。僕は数年前まで「過激」と言われる劇団の演出をしていましたが、今回のような古典戯曲をストイックに練り上げる作業も、ある意味とても刺激的でした。この戯曲と向き合うにはいつだってズンと掘り下げるテンションの高さが必要だったし、考えれば考えるほどへたにいじるより忠実にやったほうが戯曲の魅力を引き出せると思ったんです。そのために当時の時代背景も勉強しましたし、稽古場で出た皆さんのアドバイスも交えながら、とにかく時代性を損なわないように心がけました。

「黙」という言葉がありまして。当時の所作みたいなもの、着物の扱い方やご飯は何か手をつけるとか、昔は簡素な時代だったのですごく合理的にできていたんですけど、今はそういうのがなくなってきたり、人の心の微妙な流れを、そういう所作を使って出せることが多くなっています。それはなにげない仕草なので、観ている方にはどこを演出したのかわからない感じでしょうけど（笑）。でも今回の演出に関しては、むしろそのくらいの見え方がいいと思っています。もちろん動きや間合いに関しては本番に入ってからもうすぐ細かく言わせてもらっています。けど逆を言えば、それだけ素晴らしい俳優陣に恵まれたということですよね。だって次の瞬間芝居の中でそれらを自然に落とすし込んでくれる方たちはかりでしたから。そこらへんの信頼は厚かったです。

とはいえ、稽古の最初の頃はもつと過剰だったんですよ。『父帰る』での草薙君とお父さんの喧嘩のシーンも、草薙君が立ち上がりて怒鳴ったってね。でもそれらを試すことによって見てきたこともある。そもそもこのシチュエーションでお父さんが帰って来て、上手な喧嘩になるはずなんです。切っても切れない親子の情愛と愛憎に揺れながら、もつと痛々しくゴツゴツした感じというのか。あくまで怒鳴りつけた気持ちはあるんだけど、それを目すら合わせることも出来ず、ひたすら台詞に封じ込めるところにこの戯曲のリアルがある。これは「屋上の狂人」にも言えることですが、台詞として読むといくらでも悲惨に受け取れる話です。けれど、そこに流されちゃうと物語の本質を見逃してしまふ。見る者を朗らかな気持ちにさせる狂人に仕立てることで、青良い弟との無垢な兄弟愛がより一層深みを増すわけ。『父帰る』のお父さんの去り際もそう。「いかにも」な泣きの芝居に走るんじゃない、そう。あえて棒読みっぽくしゃべったほうが伝わる熱が大きいこともある。声のトーンひとつとっても、出演者の方たちと稽古場で相当探しましたね。とにかくキャスト・スタッフ全員が熱気を持っていい芝居にしようとしていて。そういう雰囲気の場合は貴重なので、本当に楽しいし、幸せを感じています。

キャラメルボックス そして 成井豊の軌跡

“愛”をテーマに20年間疾走し続けてきたキャラメルボックス。・・・ひたむきに愛する人のために突き進む“クロノス”3部作の主人公たちが、演劇にかける成井豊の思いと重なって見えた。原作との絶妙な出会い、キャラメルボックスは20年間で成熟してきた成果を保ちつつ、「初期の芝居に近づく」という奇跡的な若返りをみせた。

――この“クロノス”3部作をみせていただいて、成井さんは昔よりエネルギーの量がアップしているような、強烈な印象を受けました。

成井 そうですねえ。まあ、去年の『クロノス』のときも上川隆也が、初期のキャラメルのお芝居に近いんじゃないかって言ってくれまして。それはつまり10年くらい前から題材が暗くなってきたといえますか、昔の明るいモリエール時代（キャラメルボックスが初期の頃に公演していた新宿にある小劇場で、88年には『スケッチブック・ボイジャー』『グットナイト將軍』『不思議なクリスマスのつくりかた』の3作品が上演された）の活劇に比べると死とか家族をテーマにしたものというふうに、ちょっと現実的なお芝居になっていたんですね。それはたぶん自分の生活環境が変わって、結婚して子供ができて、それで題材が変わったんだと思うんですけども。だいぶ前から仲間たちに、もっと明るく楽しい元気な疾走感のあるものを書いてほしいって言われていたんですよ。でもいざ書くとなるとやっぱり自分の関心のあることしか書けないですから、モリエール時代のものを書こうと思って無理で。それが『クロノス・ジョウンターの伝説』という梶尾真治さんの小説を芝居にしてみたら、モリエール時代に非常に近い芝居だと言ってもらえて。

――それにしても絶妙な出会いというか、成井さんが20年間蓄積してきたものと、あの小説が合う絶妙なタイミングっていうのがありますよね。

成井 実際、梶尾さんの作品は以前読んでますからね。10年以上前に何作か読んでいて、そのときは面白いとは思いましたが、芝居にしたいなんて全然思わなかったんですよ。だから今回はタイミングが合ったんだと思います。――今回の公演と前の公演『クロノス』も含めてなんですけども、キャラメルボックス全員が観客に向かって、物語を、愛を語っているっていうふうに感じられました。

成井 そういう方針というか、そういう演出ですね。それはたぶん、昔から一貫していると思うんですけど、キャラメルボックスの劇団員、出演者全員でお客様に物語を語りかける。っていうスタイルにこだわっているんですよ。もちろん、信じられる架空の、架空だからこそ信じられる世界を舞台上につくるということは、極力するべきなんですけども。それで完結したものを鑑賞して欲しいのではなくて、あくまでも物語を投げかけているっていうことをしたいものですから、そういう意味ではメタフィクションでいいと思っていますね。

――その独自性というか、成井さんがこだわってきた芝居の作り方って、普通の芝居にはないテンポの速さ、熱気を含めたスピード感みたいなものをものすごく重視してきた。そこで作られるエネルギーは、他の人が真似できないものだと思うんです。

成井 とにかく間が嫌で、じっくり演技をするのではなくて、どんどん芝居をして欲しい。プロット、ストーリーを転がして欲しいっていう欲求ですね。私が芝居をやる上で、

何が目的なのかっていうと、要するに“とびっきり面白い物語”をお客さんに投げかけたいんですね。じゃあ面白い物語って何なのかっていうと、基本的には“波瀾万丈”、私にとつてのドラマチックって、やっぱり“波瀾万丈”なんですよ。95年くらいから運命と闘う男シリーズというのをやってるんですけど。幕末の武士が不老不死になって百何十年生きる、その百何十年を2時間でやるとか、『風を継ぐ者』というお芝居も新選組の歴史を2時間でやりたいって思っている。そういう中で起こる様々なできごとを凝縮して見せるというのが、自分では面白いんですけど、キャラメルボックスは編集して演劇をやっている。物語を編集して、それに音楽をうまく合わせて、名場面だけをつないで見せるような。じっくりと現実を見せるっていうよりも、ある歴史の中の面白いところだけをピックアップして見せていくって編集された芝居だと言われて。ああその通りだ、だから語り手が必要なんだったんですね。

――一方では、ハイテンションなお芝居をやるとリアルな部分が欠けてくることが多いと思うんですが。でも今回だと、タイム・マシンの話だったりして、設定はフィクション度かなり高いと思うんですが、よくにとつてはすごく現実感があるお芝居だったんですね。それは何なんだろうってずっと思っているんですけども。

成井 編集技術が発達したということと平行して、演出家側の演技論や役者の側の演技力はやはり確実に向上してるんだと思います。そのときに、じゃあキャラメルボックスの演技論が編集をテーマにしているかというとうではなくて、いかに現実に近い感、リアリティを獲得するかなんですよ。モリエール時代だったら、メタフィヨナルな要素がかなり強かったので、ごっこ遊びに近いものだったんですが、90年代により現実的なお芝居を経験したおかげで、もはやそれでは物足りなくて、医者役をやるならちゃんとお医者さんに取材しないとだめだとか。とにかく役柄を記号でやってしまうのは、役者も演出ももうつまらないんですよ。もう僕も44ですから。役者たちも30代後半から40ですからふりやするのは簡単といいますが、やりがいを感じないんでしょうね、みんな。

――役者さんたちも成井さんの要求に応えていますね。

成井 編集されたお芝居って、そういう断片をつないでいるからこそ、一つ一つの断片がちゃんと現実じゃないとうお話にならないわけ。実は役者に求められているものは高かったのになって最近思ってますね。それにみんなが応えられるようになったと思います。

――そうですね。それはベテランの方とはもとより、若い方もかなりのレベルで応えていて、すごいなって思ったんです。

成井 もう脚本にさんざん文句つけられますから。

――えっ、そうなんですか？

成井 今回も『あした あなた あいたい』は7稿までいきましたね。稽古場に持って行って読み合わせをしたら、役



成井豊（演劇集団キャラメルボックス）

なるいゆたか○61年生まれ、埼玉県出身。85年に演劇集団キャラメルボックスを結成、以降現在に至るまでの脚本・演出を担当。著書に『成井豊のワークショップ』や戯曲など多数。次回予定○キャラメルボックス『雨と夢のあとに』（演出）7/20〜8/20○サンシャイン劇場、8/24〜31○シアターBRAVA!

ミス・ ダンデライオン

原作◇梶尾真治
脚本・演出◇成井豊+隈部雅則
出演◇岡田達也 岡田さつき 西川浩幸 細見大輔 前田綾
青山千洋 阿部丈二 小林千恵 小多田直樹
3/23~27◎シアターBRAVA! 4/1・2◎メルパルクホール
FUKUOKA 4/7~5/3◎シアターアプル

入院中の11才の鈴谷樹里は患者が利用
する談話室でヒーちゃん(青木比呂志)
にお話を聞かせてもらうのが楽しかった。だ
が、彼は難病で亡くなってしまった。19年後医
師になった樹里は特効薬を手に入れ、タイ
ムマシンの存在を聞き、「クロノス・ジョウ
ンター」に乗って19年前に飛ぶ。限られた滞
在時間での困難な治療だったが、その間に
2人の愛は急速に育まれていく。時間切れ
になりそうなか、必死に最後の治療を終え
ると別れが…。55年後に飛ばされた彼女のも
とには…。



梶尾真治の小説「クロノス・ジョウンターの伝説」から
『クロノス』につづき「布川輝良の軌跡」を『あした あなた あいたい』に、
「鈴谷樹里の軌跡」を『ミス・ダンデライオン』に舞台化したキャラメルボックス。
疾走感あふれる“珠玉のラブストーリー”は、
まるで登場人物たちが「クロノス・ジョウンター」という名のタイム・マシンののって、
私たち観客に物語を伝えにきてくれているように思えた。



原作◇梶尾真治
脚本・演出◇成井豊+隈部雅則
出演◇大内厚雄 湯井摩耶 西川浩幸
坂口理恵 岡内美嘉子 畠中智行 三浦
剛 大木初枝 阿部祐介
3/23~27◎シアターBRAVA! 4/1・2◎
メルパルクホールFUKUOKA 4/7~5/3
◎シアターアプル

あした あなた あいたい

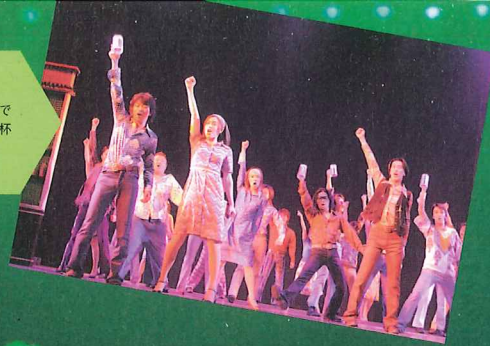
布川輝良は「クロノス・ジョウンター」という
自社が開発しているタイムマシンの実験
で、過去に飛んでみないかとさそわれ、あこ
がれていた伝説の建築物、朝日楼を見るた
めに5年前に選行する。到着した衝撃で倒
れていると、イラストレーターの樫月圭に助け
られる。なんともごこちない出会いなのだが、
2人は急速に惹かれあっていく。しかし布川
がそこに滞在できるのは数日間。時の神(ク
ロノス)が二人を引き裂いたかにみえたのだ
が…。42年後のクリスマス・イブに…。



THE BEAUTIFUL GAME

作曲◇アンドリュー・ロイド・ウェバー
脚本・作詞◇ベン・エルトン
演出・振付◇ジョーイ・マクニリー
出演◇根井翔 安良城紅 山崎裕太 黒田勇樹
脇知弘 華原朋美 浜畑賢吉 他
3/27~4/15◎青山劇場 4/23~26◎NHK大阪ホール

町の酒場で
勝利の乾杯



ベルファースト
少年チームの応援団



チーム勝利の瞬間



反発しながらも
惹かれ合う
ジョン(根井翔)と
メアリー(安良城紅)



ロッカールームで
ふざけ合う仲間たち



カトリックの
クリスティーナ
(華原朋美・左)は、
プロテスタントの
デルを愛している



サッカーに青春のすべてをかける少年たちと
彼らが生きる国アイルランドの厳しい現実
日常をおびやかす戦いが醜く残酷であればあるほど
無心にボールを追うフィールドの闘いは美しくきらめいて…
巨匠アンドリュー・ロイド・ウェバーの新作ミュージカルは
スポーツの躍動感とともにうらはらの悲しみを映し出す



1969年アイルランド。厳しいオドネル神父のコーチのもと、ベルファースト少年チームのジョン、デル、トーマス、ダニエル、ジンジャーたちは地区大会優勝をめざして猛訓練を続けている。だがこの国の紛争の火種でもあるプロテスタントとカトリックの対立は、チーム内に亀裂を呼び、やがてジンジャーはプロテスタント過激派に襲われ命を落とす。そんななかジョンは恋人メアリーと結婚式をあげるが、その晩にトーマスによって事件に巻き込まれ、戦いの戦士として生きざるを得なくなる。

毎回、魂を込めて。

『THE BEAUTIFUL GAME』

戦士として姿を消したジョンだったが、妻子の前に戻ってくる



2度目のミュージカル出演ですが、歌唱力が一気にアップしたと評判ですね。

「昨年の『WEST SIDE STORY』では、自分のなかでも、このタイミングでのミュージカル出演はちょっとおこがましいなと思っていて、実際にやってみたら足りない部分というのが浮き彫りになったんです。それで公演が終わったあと、いつまたミュージカルの話が来るかわからないなと思ったので、ボイストレーニングに通っていました。だからこのお話をお願いしたときは、自分でも成長の成果が出たか1年間やってきたものをぶつけられたら、という気持ちがありました。」

音楽がロイド・ウェバーならではの素晴らしいので、取り組みが良かったのだと思います。

今回は、音楽で表現するということが楽しくなってきました。ミュージカルって、音楽に乗って感情がどんどんふくらんで、逆にその感情で音楽がさらにふくらましていく。それが自分なりに出来ていると思います。この舞台は『リプライズ』(同じメロディが何度か繰り返される形で繰り返されること)がすごく多いんです。観ているかたの印象に残りやすいとは思いますが、歌う側としては、メロディは同じなのに歌詞のパターンが何個もあるのが、初めは覚えられないんじゃないかと思っていました。それから、殺されたジンジャーがずっと歌っていた歌を、僕が妻のメアリーと別れるときに歌うのですが、そういう伏線と反復が綿密に組み立てられているんです。そういう使い方に気づいたら、さらに面白く観られるのではないかなと思います。

物語のテーマは重くて、サッカーを

サッカー少年としてのダンサブルで生き生きした動き、ロイド・ウェバーの叙情味あふれるメロディをしみじみと歌い上げる歌唱力、そして物語を生きたる生命力。ミュージカル・スターとして堂々と舞台を引っ張る櫻井翔に、初日が開けて間もないある日、話を聞いた。

愛する少年たちが戦いに追い込まれていく。櫻井さんにはあまり実感のない状況だと思うのですが。

いや、けっこう身近です。イスラエルに友だちがいるんですが、彼らにとっては、生まれたときから戦士になるのが日常なんです。音楽をやっていると街から離れたところで暮らしているんですが、非国民扱いされたり。だから、遠い昔の話ではないし、日本ではないどこかで現実にも今も起きているんだと思うながらやっています。

「ジョンは妻子があるのに戦士になりましたが、その気持ちは理解できましたか？」

初めは理解しにくかったですね。稽古場で、セリフにある文字じゃないその下の感情に気がつくと、演出のジョーイによく言われたのですが、強がりだった虚勢だったり、台本にある文字だけでは拾えないものが隠れている。そういう気持ちの迷いを台本からくみ取ることが要求されました。でも舞台上での表現には、迷いは全然ないです。確かにジョンは、シーンでは直線的に変化していきませんが、櫻井さんのなかで心理がつかっているせいか矛盾はないですね。

それが脚本のベン・エルトンさんのすごさなんです。ちょっとひねくれた台本だと僕は思っているんですが、実はリアルでもあった。メアリーとの関係も最初は嫌いだと言っているけど、それは惹かれ合っているからだし、そういう言葉の仕掛けががたくさに出てくるんです。そこが面白いですね。

サッカーで結ばれた友情とその変化も、観ている側の胸に迫りますね。やつても辛いんですけど、だからこそ一幕での男4人の友情は、お客様が

微笑んでしまうくらい強く見せたいんです。喜劇の部分というか楽しいところを楽しく幸せにやればやるほど、あとにくる悲しさは大きくなると思うので、まだまだ千秋楽に向けて、絆がもっと強くなっていくような気がします。そうすればその脆さも、もっとと鋭く突き刺さってくると思うし。

「喜劇的」といえば、結婚式の夜の場面、ベッドに入るまでの2人をえんえんと見せるのは、あとに残酷な現実が待ち受けているからですね。

さすがにあの場面はちょっと恥ずかしいんですけどね(笑)。でもあとリック信者の2人とは大事な夜で、あそこまでなにもないのが当たり前だと聞いてなるほどなと思いました。そういう背景を、今回はキャストみんなできちんと理解して楽しんでいるから、すごく隙がないんですよ。たとえば酒場のシーンで、僕がカウンターで小芝居しているときでも、みんな役になりきって話しかけてくる。そういう気持ちで舞台上で支えているし、観客のかたに伝わっているんだと思うんです。

内容の深い舞台で、技術的にも高

いレベルをクリアして、櫻井さんには大きなキャリアになりましたね。

そうね、嬉しいです。毎日公演、気持ち込めてというか、魂を込めている感じですから。こういう世界観とかこういう現実をまるで意識しないできた若い観客のかたにも、きちんと伝えていきたいので、1回1回大切にやっています。いいですね。すこい好きなんです。この作品とこのカンパニーが。悲しい話なので、毎日気持ちはドーンと沈み込んでしまっているんですが、でもこれをやれているという達成感や毎回はあります。普通は達成感って千秋楽に感じるのですが、僕は毎回感じてい



SHOU SAKURAI

櫻井翔

さくらしゅう 〇82年生まれ、東京都出身。慶応義塾大学卒業。映画『ピカソ』シリーズ『木更津キャッツアイ 日本シリーズ』、ドラマ『ヤンキー母校に帰る』『トキオ父への伝言』などに出演。舞台は04年『WEST SIDE STORY』に続いて2回目。夏には『ハチミツとクローバー』、秋には『木更津キャッツアイ ワールドシリーズ』の公開が控えている。

出会ったすべてを吸収したい

5組の若手スターたちが競演するパウ・ワークシヨップに、星組からは柚希礼音が主演する。ダンスの鮮やかなテクニックではすでに定評があったが、このところめきめきと芝居にも腕を上げている。どこまで大きくなるか、期待の若手スターである。

パウ・ホルで主演させていた

くのは3回目です。今回は第一部が芝居仕立て、第二部がシヨという構成ですが、シヨがあるのがとても嬉しいんです。私の初舞台のシヨは『フバボサンバ』という名作でしたが、その新人公演でたくさん踊らせていただいたことが、今も忘れられません。それ以来、シヨの新人公演がなく寂しかったのですが、今回は下級生たちに、あの楽しさをたっぷり味わってもらいたいなと思っています。

15人の出演者では、学年が一番上ですが、2月の『ベルサイユのばら』の新人公演で長(まとめ役)を経験したことが役に立ちそうです。お稽古場で役について市民役の人たちに語ってもらったことがあったのですが、それぞれ自分の物語を作っていて面白かった

し参考になりました。私はそのとき、フェルゼンをさせていた

のですが、演じてみて大きな発見がありました。今まではアンドレ役の経験などから、オスカルアルドレ側からしか見ていなくて、フェルゼンに感情移入したことがなかったんです。でも演じてみてフェルゼンの深、愛に気づきました。フェルゼンが愛した人はフランスの王妃様で、いつもそばにいたいことはできない。でも遠くから見ていただけでもいい、というくらい大きな愛で、その想いは王妃様が亡くなっても続いていく。そんな彼の愛を表現できたらいなと思いましたが、それに、あきらめきれない想いついて、誰でも経験したことがあると思うんです。愛でもいいし、夢でもいい、あきらめたくない。そんな気持ちに共感していただけ

ばいいなと思いました。

下級生のころはお芝居が苦手でした。でも、カチンコチンになっで、どうしてでも力を出して、自分でも変わってきた気がします。主演男役の湖月わたるさんに毎回教えていただいたり、学ぶことが多く、また、昨年の『龍星』では、主役の安蘭けいさんにも教えていただき、私ももっと繊細な演技をしようと思いました。

お芝居だけでなく課題はいろいろあります。もっと明るく踊れるようになりました。歌もまだまだです。それに自分を大切にしたいなと思うようになりました。舞台に立つために自分の生活はあるんだという気持ちです。これからも出会う作品や役のすべてから、いろいろ吸収していきたいと思っています。

「ベルサイユのばら」フェルゼンとマリー・アントワネット編 新人公演フェルゼン(1月星組宝塚大劇場)

柚希礼音



Reon Yuzuki

ゆずきれおん 〇宝塚歌劇団星組。大阪府出身。双子座、B型。99年初舞台。翌年星組に配属。バレエで鍛えたダンス力と長身で華のある容姿で注目を集める。パウ・ホルでは03年『おーい春風さん』05年『王様にも船は行く』04年『1914/愛』『花舞う長安』05年『長崎しぐれ坂』06年『ベルサイユのばら』フェルゼンとマリー・アントワネット編』と続けて主役をつとめて活躍中の若手男役。次回公演 〇星組パウ・ワークシヨップ『Young Bloods!!』『Twinkle Twinkle STAR-5/18~5/23 〇宝塚パウ・ホル



TAKARAZUKA NEW STAR



凰稀かなめ



Kaname Houki

おうきかなめ 〇宝塚歌劇団雪組。神奈川県出身。乙女座、A型。00年初舞台後、雪組に配属。甘さのある美貌と芝居心のある男役として頭角を現す。03年『春風の淡き光』新人公演で源頼信という大きな役を演じる。05年『青い鳥を探して』の新人公演で準主役、同年『霧のミラノ』の新人公演で初主役。パウ・ホルでは05年『さすらいの果てに』で準主役をつとめた。06年『ベルサイユのばら』オスカル編の新人公演ではアンドレを演じるなど期待の若手男役。次回公演 〇雪組パウ・ワークシヨップ『Young Bloods!!』7/6~7/ 11 〇宝塚パウ・ホル



このシリーズで主演をさせていただくことを聞いたときは、本当にびっくりしました。5人のメンバーのなかでは下から二番目の学年です。私でいいのですか?という気持ちがあったのですが、選んでいただいた以上、雪組のためにもがんばりたいなと思っています。新人公演と違って10公演も主演できることは嬉しいのですが、考える身が引き締まる思いです。『ベルサイユのばら』の新人公演では、アンドレ役を演じさせていただきました。宝塚大劇場のときは、稽古期間が短かったのですが、長の学年の私たちは下級生を見てあげること、必死で、自分のことをあまり練習する余裕がなく、最後の3日間で集中してやっていた感じがします。そのとき見ていただいた本公演の演出の谷正純先生

生に、セリフの呼吸(いき)の仕方を教えていただいたので、それがすごく大きな収穫でした。それまで考えてもいなかったことに気づかされました。そういうことも『ベルサイユのばら』ならではの収穫だと思います。やはりいつもと違う大きさを要求される舞台ですから、目標とする男役像は、いつも聞かれるのですが、ないんですよ。自分で自分を型にはめてしまいたくないし、自由な状態にしておきたいんです。お芝居を研究するのは大好きで、気持ちから出てくる自然な動きをしたいなと、いつも思っています。ですからまず気持ちから役に入ります。ときには時間がかかったりもしますが、そのほうが役になりきれます。役に近づけるような気がします。苦手なのは Comedy です。全

パウ・ワークシヨップのシリーズ第4番目に登場するのは、雪組の凰稀かなめ。長身と美貌がひととき目を引く人気急上昇の若手男役である。新人公演やパウ・ホル公演などで、すでに活躍はめざましかったがいよいよパウ・ホル公演の真ん中に立つ。

シヨでの課題を克服すること

演劇フェスティバル

参加劇団募集!



愛知県文化振興事業団では、愛知県芸術劇場小ホールを舞台に、質の高い演劇公演を鑑賞する機会を提供するとともに、地元を中心とした演劇界の活性化と振興を目的として、第7回愛知県芸術劇場演劇フェスティバルを実施します。

実施時期は、2007年4月～5月です。テーマは「心」。

暗澹とした出来事の多い昨今、人の心を見つめて直してはいかが?
そこで、このテーマを題材にした演目を上演する4劇団を募集します。
なお、当事業団が公演経費の一部を負担します。

※事業団は、フェスティバルに参加し、公演を実施する劇団等が公演を行うのに要した愛知県芸術劇場施設使用料及び附属設備使用料の実費を負担します。

ただし、**50万円を上限**とします。

※上記の経費負担に加え、地元以外で活動する劇団(愛知、岐阜、三重県以外に主たる活動拠点を置く劇団)には、事業団の規程に基づく宿泊費及び交通費相当額を別途負担します。ただし、**100万円を上限**とします。

【第7回テーマ
心】

1.応募の条件等

【応募資格】

第5回及び6回愛知県芸術劇場演劇フェスティバルに参加していないこと。

【参加の条件】

- ◎1作品4公演以上を上演すること。
- ◎公演実施予定時期の各期間の4日間すべてを使用すること。
- ◎公演関連事業(アフタートークなど)の実施に努めること。他

【作品の条件】

- ◎テーマ「心」に沿った作品であること。
- ◎著作権が応募者により処理されているものであること。
- ◎内容が、公安又は風俗を害する恐れがないものであること。

2.募集劇団

4劇団

3.提出資料

「第7回愛知県芸術劇場演劇フェスティバル参加申込書」を当事業団にご請求いただき(インターネットでも入手可能)、必要事項を記入のうえ、郵送により応募ください。

なお、申込書以外での応募は無効となります。

【主な記入事項】※参考

- ◎テーマ「心」との関連性、作品の内容又は構想、特色又はPRしたいこと。
- ◎劇団及び代表者のプロフィール
- ◎公演実績(ビデオ、台本等を添付)
- ◎公演希望日 他

4.公演実施予定時期

次の期間内で、申込書に公演希望日を記入してください。

- ① 2007年4月12日(木)～15日(日)
- ② 2007年4月19日(木)～22日(日)
- ③ 2007年5月10日(木)～13日(日)
- ④ 2007年5月17日(木)～20日(日)

5.応募期間

2006年4月3日(月)～5月24日(水)※必着

6.選考方法

申込書を基に、選考委員会で選考し、愛知県文化振興事業団が決定します。

7.留意事項

- ◎参加及び作品の条件に反する事実が判明した時は、参加劇団の決定後でも、決定を取り消します。
- ◎参加申込後、内容の大幅な変更が生じた場合は、書面により届け出てください。ただし、原則として参加決定後の演目その他公演内容の変更はできません。
- ◎参加劇団は、事業が完了後「第7回愛知県芸術劇場演劇フェスティバル実績報告書兼負担金請求書」を提出していただく必要があります。
- ◎公募等で選ばれた審査員により、上演された作品の中から第7回愛知県芸術劇場演劇フェスティバルグランプリ賞を選出いたします。

8.発 表

2006年6月下旬(予定)

9.応募先・お問い合わせ

〒461-8525 (住所記載不要)

(財)愛知県文化振興事業団「愛知県芸術劇場演劇フェスティバル」係

TEL.052(971)5609 FAX.052(971)5646
http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/

詳細は「第7回愛知県芸術劇場演劇フェスティバル募集案内」をご覧ください。

多数のご応募をお待ちしております。

全身全霊の エンターテインメント

CLOSE-UP STAGE



てらわきやすふみ◎62年生まれ、大阪府出身。94年、岸谷五朗とともに企画ユニット「地球ゴージャス」を結成。ANB「相棒」シリーズなど数多くのドラマ、映画に出演。また、情報番組TBS「王様のブランチ」ではメイン司会を務めるなど幅広く活躍中。
次回予定◎地球ゴージャスVOL.8「HUMANITY THE MUSICAL」～モモタロウと愉快な仲間たち～5/8～6/11◎新宿コマ劇場、6/21～30◎大阪・フェスティバルホール

寺脇康文

岸谷五朗と寺脇康文の企画ユニット・地球ゴージャス。

歌、ダンス、アクション、笑い……毎回さまざまなエンターテインメント要素を盛り込んだ

“ゴージャス”な舞台を見せてくれる彼らだが、

今回は唐沢寿明を迎え、なんと新宿コマ劇場での1ヶ月公演に挑む!

かつてない規模の公演を控え、寺脇康文が語るその心境とは。

「次は何をやりたいかというのは、いつも前回の芝居が終わった時に考えるようにしてて、大抵、五朗と二人で飲みながら話をするんですけど、今回は五朗の方から「桃太郎をやりたい」という話があった。でもそうするとファンタジックな世界観が前回と似ちゃうし、何かもう「パロディ」的な世界を、と考えて、じゃあ会社を舞台にしよう、と。唐沢寿明君には「これで演劇賞は取れませんよ」とは言ってます(笑)」

ありとあらゆるエンターテインメントが詰め込まれた地球ゴージャスの舞台。このエネルギーな舞台を、近年は岸谷が主に脚本を書き、二人で演出を手がけるという形で創りあげていく。演劇界でもあまり例がないスタイルのユニットだ。「ダブル演出って普通は難しいでしょうね。僕らの場合はもともと、出会った当初から通じるものがあつたし、このスタイルで上手くいっているのは、長年やってくるからというよりも、持っているものが同じだからというのが大きいかな。あと二人だと入り込みすぎてしまうところも、二人だともう二人がそれを俯瞰で眺めることができる。僕もはやくはこうなりたいですね」

もはやテレビでおなじみでもある、彼自身も色々な顔を持っているが、舞台はやはり、自分が成長するのに必要な時間と語る。ハードな日々のため稽古に入るとどんどん痩せていくとのこと。毎週テレビ番組「王様のブランチ」のMCをつとめているため、舞台をやっていることを知らない視聴者には、見るたびに痩せていく姿を心配されることもあるとか……。

「稽古始まって一ヶ月ですけど、今日計ったら2.5キロ痩せました。舞臺キーンとすね笑」

全身全霊をかけて、創りあげてゆく大舞台。5月の本番では、地球ゴージャスの寺脇康文、をぜひ堪能したい。

メインキャストが見まわるとばかばか、ジューンで登場している、二つ折りのチラシ。中を開けると、なんと楽しそうな表情で出演者全員が思い思いのポーズを取っている。そう、今回の地球ゴージャスのテーマは「多面性。命運をかけたプレゼン」を控えた二人の会社員が、物語の世界に入り込んでしまう。夢と現実が交差していく中、どちらの世界でも数々の困難が勃発して……というストーリー。

「次は何をやりたいかというのは、いつも前回の芝居が終わった時に考えるようにしてて、大抵、五朗と二人で飲みながら話をするんですけど、今回は五朗の方から「桃太郎をやりたい」という話があった。でもそうするとファンタジックな世界観が前回と似ちゃうし、何かもう「パロディ」的な世界を、と考えて、じゃあ会社を舞台にしよう、と。唐沢寿明君には「これで演劇賞は取れませんよ」とは言ってます(笑)」

ふたりいゝ景色

作・演出◇前田司郎
出演◇金替康博(MONO) 後藤飛鳥(五反田団)
立蔵菜子(青年団) 望月志津子(五反田団)
3/3〜13◎こまばアゴラ劇場

万年床。散乱した36枚掘りの使用済みフィルム。部屋から一歩も出ない男(金替)は、恋人の女(後藤)にいくら言われてもコマしか食べず、「即身仏になりたい」と言う。近所に引っ越し予定の、結婚をひかえた女の友人(望月)が2人のもとに遊びに来る。どうやら男とは以前恋人関係にあったらしい。部屋に一人きりになった時、男の目の前にコマの精(立蔵)が現れる――。

いつもの五反田団と、ちょっと違う？

舞台上でダラダラとした日常を過ごす人々は、観客にとっては常に他者だった。それがどうしたことだろう。
男女の気持ちの迷いに、その心の内に、なんだかグイグイ引っ張り込まれていく。パーソナルなその視点は、前田司郎が最近取り組む小説世界に近い感覚。これぞ「今」を語る純文学。

矛盾は矛盾として存在する



前田司郎

まえだしろう◇77年生まれ、東京都出身。97年和光大学在学中に五反田団を結成。演出家として「家が通い」で04年京都芸術センター舞台芸術賞を受賞。昨年度処女小説「愛でもない青春でもない旅立たない」を上梓。2作目となる小説「恋愛の解体と北沢の滅亡」も近々刊行予定。現在演劇ぶっく社運営のENBUセミで講師も務めている。
次回予定◇五反田団「ふたりいゝ景色」5/25〜28◎京都芸術センター・フリースペース、「ひんばう君」6/24・25◎桜美林大学プラネット週野辺キャンパス内 PRUNUS HALL。「さようなら僕の小さな名声(仮)」10/23〜11/5◎こまばアゴラ劇場

この話って、元々は植田正治さんの写真が始まりなんです。5、6年前かな、写真雑誌で「妻のいる砂丘風景」シリーズの中の一冊で、砂丘で奥さんが一人傘で地面をつついている写真を見て、おもしろいと思って。その日の夜に夢をみたんですよ。植田さんばい服装の男性と女の人が何か目的があって旅をしていて温泉に行く。男の人が病気で死にそうなんだけど、女の人は全然分かってなくて男の人が砂丘で発作に襲われて死んじゃって女の人が悲しむっていう。それがすごくおもしろくて。今回はいつか芝居にしようと思ってたそのモチーフを使ってるんです。だから一応敬意を表してチラシにも写真にしまして。僕の写真ですけど(笑)。

しばらく小説を書いていたので、小説でやってたちょっと露出狂的というか、そういう考え方や出し方のクセがこの芝居にも影響しましたね。そこが今までと違うかもし

れない。最初は無意識だったんですけど、途中からは意識してました。それもありだな、と思って。これまで作者である僕は、割とブラウン管の外の安全な場所にいたんだけど、今回は物語の渦中に立っている感じというか。お客さんがいる場所も一歩引いた安全な場所じゃなくて、作者に感情移入して一緒に中に入って見ている感覚だったかも知れないですね。

論理的な話じゃないんです。男がなぜ即身仏になりたかったを説明しろっていうんだったら簡単に出来るけど、それを目的としてないから。「なんとなく即身仏になりたい」「なんとなく一人でいたいんだけど、一人になったはなつたで寂しい」——そういう割り切れない感覚。それを共有できる人もあると思うんだけど、論理的には完全に矛盾してますよね。思考しながら書いてると矛盾するのって気持ち悪いんだけど、矛盾は矛盾のままでいい、物語の全てを説明

しなくていいと思うんですよ。テレビドラマなんかだと、なぜ2人が恋に落ちたのかを徹底的に見せたりするけど、途中に隠された部分があることでものすごい問題にも答えられると思う。そのほうがおもしろい。

ゴマの精なんていうのも意味がわからないですよ(笑)。なんとなくここでちょっと違う感じにしたいと思って書くんですけど、なんでなのかわからない。でもそこで「何で？」って考えていっちゃいけない。無意識、勘なんですよ。もちろん知識も大事だけど、そういった勘がすごく大切だと思っていて。知識をただ並べて答えを出すんじゃないで、積み重ねた知識が無意識に働いて勘の精度に関わってくる。そうやって情報を勘にしていってというのはやらなきゃいけないことだと思うんです。勘の精度ってどんどん上がっていきやすくなる。「この芝居がおもしろい」って思ったりするのは、多分その勘の部分なんですよ。



岸田賞をとったから、あえて無言劇をやって挑発した、みたいなことを言われるんですけど、そんなつもりは全然なくて、いろいろ試行錯誤していく中で、最終的にその方法が作品の意図を伝えるのに一番有効だ、ということに気づいて、やっただけです。最後まで「コミュニケーションを徹底したほうが若者達の無気力が伝わるんじゃないかな」と思って。だから、僕は、全然、実験的なことをしたとは思ってなくて。うちは毎回いろいろな手法を替えているので、たまたま今回はうなづいたというだけです。でもお客さんからすると突き放された気持ちになるかもしれませんね。台詞がありませんから。でも、台詞がない分、動きに関してはすごく細かく演出をつけました。もちろん、アドリブは切なくて、全部決まった動きです。あとは、役者一人一人、そういう人々ではないのでビジュアル面はすごくこだわりましたね。髪型とか、服装とか、日焼けとか。笑。そういう「状況で伝えることに関してはわかりやすかったです」つもりです。

あと、裸やセックスが出てくることに關しても、もちろん露骨的に描写したかったわけではなく、若者たちの生感を描くときにどうしてもそういう描写が必要だったんです。最初にあえてそういう過剰な表現を持つてきて、性と暴力が麻痺した世界をまず見せて、そういう世界のなかからこそ、余計にふとした瞬間がきれいに見えるかな、という狙いがあったんです。最初は最悪だ、とか思っていたら、見た人たちが、登場人物たちが生きてきた痕跡が見える瞬間がほのかに見え隠れして、そのうち彼らの心情がだんだん伝わって、最後のシーンで繋がった、と思ってくれればいい。でも押しつけがましくしたくはないし、僕が答えをはっきり示すんじゃなく、ある程度はお客さんの想像に任せたいというのはあつて、だからどこまでを見せるかという点に関してはすごく慎重になりました。ここまではと意図が伝わりすぎちゃって逆に作品の雰囲気を壊しちゃうとか、その辺のバランスが難しかったんです。でも、やっぱり、多くのお客さんは答えをはっきりと欲しいから、その所為か、うちは毎回お客さんから賛否両論の感想をいただくんですけど、今回は特にその賛否は極端でした(笑)。でも、それだけ多くの方に観ていただけたというのは、本当にありがたいことだと思っています。僕はお客さんが劇場に足を運ぶモチベーションを高めるのは、「この



とある1Kアパートの一室で、若い男5人と女3人が共同生活をしている。セックスをしたり、テレビゲームをしたりと、それぞれ自由気ままに行動する彼ら。そのうち一人二人と外へ出て行くと、夕方頃には皆バラバラと部屋へ戻ってきて、女の子が作った鍋をそれぞれ勝手に食べ、眠りに付き、また夜は更けていく――。

劇団、次はなにやるんだ?という興味かなと思って。常に「次なにやるんだ」と思わせたし、そうしないとダメだなと思ってます。だからこれからも、岸田賞をとったからといって、今までのボツドールのスタイルを変えようつもりは全くないですね。



三浦大輔

みうらだいすけ◇75年徳島県生まれ、北海道出身。96年にボツドールを旗揚げし、すべての作品の作・演出・構成を手がける。「激憤」「男の夢」が「劇団演義者」でテレビドラマ化された。映画作品「はつこい」が第25回PFF審査員特別賞受賞。「愛の渦」で第50回岸田賞受賞。次回予定◇ボツドール特別企画 vol.14.5「女のまち」7/5〜10◎THEATER/TOPS。ボツドール vol.15「タイトル未定」(脚本・演出)12月上旬◎THEATER/TOPS

ボツドール
夢の城

脚本・演出◇三浦大輔
出演◇安藤玉恵
米村亮太郎・仁岡崇博
古澤裕介・高尾英彰
名執建太郎(estate) 佐山和泉・東原亮子(プロ) 小倉ちひろ

「次なにやるんだ」と思わせる岸田戯曲賞受賞直後ということもあり、大注目を集めたボツドールの「夢の城」。舞台はアパートの二室で、若者たちの生感が執拗なまでに描かれるが、台詞は一切なし。過剰なまでの表現の後で訪れる静かなカタルシス――。三浦大輔が描きだした世界とは？

映画検定

映画ファンからマニアまで、受講者大募集中！

キネマ旬報映画総合研究所
KINEMA JUNPO FILM INSTITUTE

実施要領
2級、3級、4級
マークシート方式(45分)
*今回1級試験は行いません。
願書受付締切

■郵便局による申し込み
5月19日(金)

*全国主要書店にて配布中の願書、または雑誌『キネマ旬報』に綴じ込みの「申込書」に必要事項ご記入の上、お近くの郵便局に検定料をお支払いいただきます。

■インターネットによる申し込み
5月26日(金)

*http://www.kinejunsouken.com
より手順に沿ってお申込下さい。お支払いはクレジットカード決済となります。

受験資格
学歴・年齢・性別・国籍に制限はありません。

検定料
2級 4500円
3級、4級 4000円

主催
株式会社キネマ旬報社／
キネマ旬報映画総合研究所
■お問合せ先
映画検定事務局 TEL03-6439-6504
月～金(祝祭日除く) 10:00～17:00



映画検定 公式テキストブック

■見るべき映画100本／映画の歴史／知るべき俳優100人／映画の用語集／各賞・映画祭受賞データ etc...

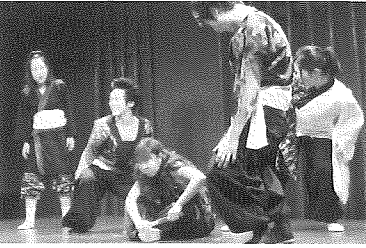
■映画検定試験の約50%が本テキストブック所載の項目より出題予定。

■A5判／320頁／定価2100円(税込)

キネマ旬報社 〒107-8563東京都港区赤坂4-9-17 赤坂第一ビル
TEL 03-6439-6462 FAX 03-6439-6489
HP http://www.kinejun.com

『無題のム』

ひょっとこ乱舞

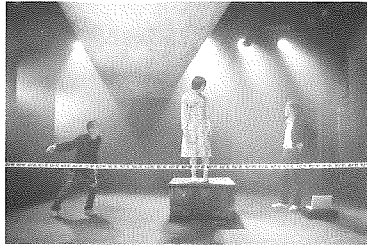


「身体」を通して「言葉」を伝える
太宰治の「ロマネスク」に登場する仙術太郎、喧嘩次郎兵衛、嘘の三郎の物語をベースにした朗読劇。しかし単なる朗読劇ではなく、ひょっとこ乱舞ならではの、役者たちの身体性を最大限に生かしたスピーディーかつスタイリッシュな舞台上、一時間飽きることなく見せてくれる。リズムカルで畳みかけるような台詞と、絶えず動き続ける役者たち、音楽や照明による盛り上げ方は、ショー的な楽しさもあると同時に、演劇の可能性も感じさせた。(渡辺)

原作／太宰治 脚本・演出／出澤一 出演／中村早香
チョウソウハ 斎藤陽介 高橋恵 椎名お 山田真由
3/16～19◎下北沢「劇」小劇場
次回予定◎ひょっとこ乱舞「タイトル未定」7/27～30◎中野ザ・ポケット

『短篇集Vol.1-図書館の人生-』

イキウメ

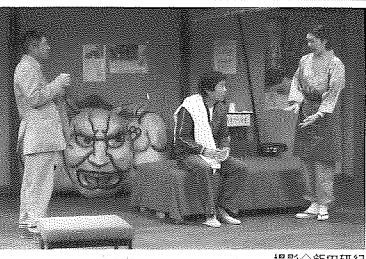


奇妙な世界に迷い込む
「図書館の人生」「青の記憶」「輪廻TM」「ゴッド・セーブ・ザ・クイーン」「トロイメライ」の5本の話の短篇集。SFやオカルトなどの要素を題材としており、全てに共通するテーマは「生と死と記憶」。それぞれ独立した話なのだが、同一人物と思わせる登場人物が出てきたりして、それぞれの話が微妙に絡み合っている。SFの要素満載の脚本と、シンプルかつスピーディーな演出で、奇妙で非現実的な世界に誘ってくれた。(渡辺)

作・演出／前川知大 出演／宇井タカシ 森下創 若本幸子 緒方健児 池上ゆき 浜田信也 盛隆二 國重直也 風川深雪 筒井則行 長澤素子 野村修一 山本佳希 若狭勝也 渡辺・オル
3/15～21◎サンモールスタジオ
次回予定◎イキウメ「タイトル未定」07/3/16～21◎吉祥寺シアター

『エスペラント-教師たちの修学旅行の夜-』

文学座アトリエの会

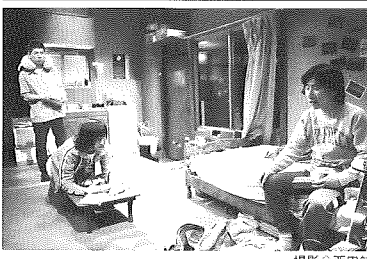


わずかな裂け目からのぞく人間の切なさ
修学旅行の引率で東北を訪れた高校教師たち。消灯時間が過ぎて、旅館のロビーに集まった教師たちは、どの人も様々な悩みを抱えていた……。母親のせいでの女性不信になった中堅教師・星(高橋克明)、星の母親となんらかの関係があったらしいベテラン教師・徳木(田村勝彦)の二人の関係を軸に、何気ない会話から、恋愛問題や親子の確執などが浮き彫りになる。人間の業の深さを感じさせながらも、どこか温かいラストシーンには優しい気持ちにさせられた。(渡辺)

作・脚本・演出／坂口芳良 出演／飯沼雄 田村勝彦 吉野正弘 高橋克明 横山祥二 椎原克昭 松尾隆久 寺田路恵 太田志音 佐古真由 上田桃子 藤経明子
3/25～4/9◎文学座アトリエ
次回予定◎文学座6月アトリエの会「オトコとおとこ」6/17～7/2◎文学座アトリエ

『トカゲを釣る』

スロウライダー



見えない恐怖・見えない興味
鍵付き宝箱に入っているモノを想像するような怖さ&面白さだ。都会を離れ自給自足で生活する「施設」では、居住者同士の人間関係に加え、ひとり一匹ずつ飼育を命じられた蝸牛という謎の動物と、それを操る「トカゲ」を通じたヒエラルキーが存在した……。舞台セットを覗き込んでも謎の動物が見える訳じゃないんだけど、気がつくとしロウライダー流サスペンスホラーに夢中になって身を乗り出していた。ヒトのココロが面白いのは、きっと見えないからなんだろうなあ。(園田)

作・演出／山中隆次郎 出演／日下部そう(ボカリン記憶倉) 青木安幸 夏目慎也(東京デスロック) 橋原拓(チャイルド企画) 数間優一 佐藤義典(タテコ企画) 声原健介
3/24～4/2◎こまはアゴラ劇場
次回予定◎スロウライダー「西瓜粒の日々」9/13～18◎下北沢駅前劇場

毎日毎日どこかの劇場で上演されているたくさんのお芝居たち。全部を観ることはもちろん不可能だけど、時間とお金が許す限り、面白い芝居をたくさん観たい! このコーナーでは、本誌編集部員&ライターが観た「面白かった!」芝居をご紹介します!

『夜の行進』

渡辺源四郎商店 開店公演

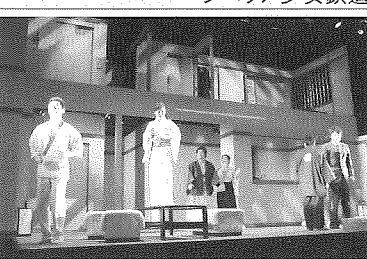


青森発、期待の新ユニット
入院中の父が、ヘルパーの女性を亡き妻の生まれ変わりとして信じてしまった……。"カミサマ"と呼ばれる霊媒師の女性の家を舞台に、周囲の騒動が軽妙かつ、切なく展開される。78歳と72歳の主演俳優二人(!)の口から紡がれる、津軽訛りの台詞。長い年月を経てきた者だけが持つ圧倒的な説得力が、積み重ねた想いの強さを観客に響かせる。主宰の畑澤聖悟は所属していた弘前劇場を昨年退団、今回が満を持しての旗揚げ公演。今後も"青森発"の良質な作品が期待できそうだ。(川口)

作・演出／畑澤聖悟 出演／森内美由紀 佐藤誠 宮越昭司(劇団雪の会) 久保りつ 工藤由佳子 斎藤由介 藤本英円
2/10～12◎青森フォーター、2/17～19◎こまはアゴラ劇場、4/8-9◎シアター200

『ここでキスして。』

シベリア少女鉄道

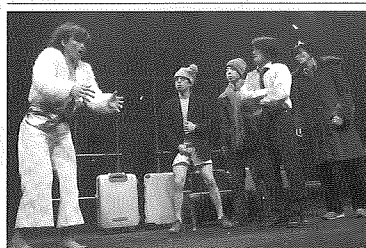


一粒で二度美味しい♪
「地方都市の老舗温泉宿に起こる人間ドラマ」が今作の基本的なストーリー。しかし、途中まで先の展開が読めず「もしかして今回は、素直なシチュエーションコメディ?」という不安(?)がよぎったが……いやいや、余計な心配でした。後半に起こる意外性の追求こそシベリア少女鉄道の王道だと思い直しながらも、前半のシチュエーションコメディも普通に楽しんで観たなあとも思った。This is 相乗効果。(園田)

作・演出／土屋亮一 出演／内田雄 横溝茂雄 篠原健 藤原幹雄 前畑陽平 吉田友則 出来恵美 3/1～5◎紀伊國屋サザンシアター 次回予定◎シベリア少女鉄道vol.16「タイトル未定(新作)」7/6～15◎吉祥寺シアター、7/20～23◎精華小劇場

『心がわりエアポート』

sekai☆ichi☆dan interlude #1

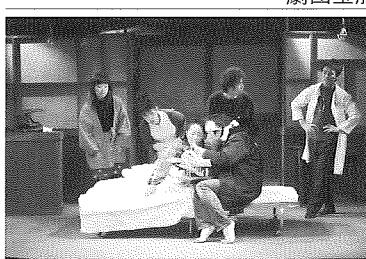


五変化の巧みさに大拍手!
世界一団の男優4人に「関西の女イッセー尾形」宮川サキを迎えた番外公演。前半は各役者の一人芝居5本立て、後半は空港に集まった彼らの人格が次々と入れ替わる様子をワンシチュエーションで見せる。一団ならではのポップな演出も楽しかったけど、役者5人の芸達者ぶりが興奮モノ。各人が互いのキャラを巧みに演じ分けるおかげで、突発的な状況もすんなり受け入れられました。いやはや、ほんま「ラブリート」でいっぱい舞台でしたわ。(吉永)

構成・演出／ウォーリー木下 出演／平林之英 赤星マサノリ 小松利昌 井田武志 宮川サキ(pinkish!)
2/7～9◎HEP HALL
次回予定◎sekai☆ichi☆dan interlude #2「七人の小人と大事なテーブル」6/9～11◎HEP HALL

『あいつは泥棒』

劇団宝船



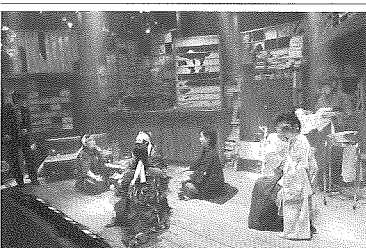
蟹が好きすぎる理由
漁師町を舞台に、12本足の伝説の蟹をめぐる男女(男男も)の物語。蟹が好きでたまらないアミコ(安澤千草)とアミコのために密漁してまで蟹を捕り続けるゲン(いけだしん)、ゲソンのことが好きなカゴメ(高木珠里)、アミコを追って町へ現れる豪(清水宏)などの泥沼恋愛模様が描かれるのだが、座長・新井友香の独特のコメディセンスがあらゆるところで炸裂し、爆笑を誘う。ラストではちゃんと話にカタルシスを持たせてくれていて、すっきり。(渡辺)

作・演出／新井友香 出演／安澤千草 高木珠里 加藤雅人 いけだしん 中村たかし 野村朋子 日比大介 仲坪由紀子 水野賢子 三幸幸 清水宏 室村リエ(声の出演)
2/14～20◎駅前劇場
次回予定◎劇団宝船「お母さん華麗なる姉妹達」10月上旬◎三鷹市芸術文化センター星のホール

シバイミカク

『眼だらめ』

黒色綺譚カナリア派



目玉が呑まれる恐怖と美
延々と続く破れ障子、さびれた眼科医、その二階には古書が所狭しと山積している……。劇場に入った瞬間、まるで別世界に迷い込んだような気持ちになる。昭和前期の過疎地の村を舞台に、眼球を呑む女や、目玉がなくなる奇病に怯えて「眼我様教」という宗教団体に救いを求める村人たちなど、おどろおどろしい題材が盛り込まれているが、一つ一つの場面は幻想的なまでに美しく、非日常の世界にどっぷり浸れる。(渡辺)

作・演出／出澤一 出演／吉川博史 山下恵 中里陽子 吉富亜希子 アイハラム小 小久保加織 芝原弘 穴田行夫 湯田昌次 眞藤ヒロシ
2/2～6◎ザムザ阿佐谷
次回予定◎黒色綺譚カナリア派番外公演「少女(仮)」6/29～7/3◎ザムザ阿佐谷、黒色綺譚カナリア派公演「電光石火」11月

『泥花』

劇団浅敷童子



そして童は前進する
父親が経営する炭鉱が人身事故により閉鎖され、穏やかな生活から一転する3人姉弟。末弟のハジメは、人が亡くなる直前に見るといふ「泥花」に願をかけること、ひとつだけ願いが叶うという炭鉱町の言い伝えを信じ、ある願いを託そうとする。舞台奥からSLを登場させるなど迫力溢れる演出が印象的。大量の紙吹雪が舞い散るラストシーンで、ゆっくりと、でも力強く前へと行進するハジメの姿は、劇団そのものの姿と重なって見えた。(園田)

作・演出／サジウジ 出演／東憲司 出演／板垣枝子 川原洋子 外山博美 鈴木めぐみ 川田涼一 中井理恵 稲葉能敬 もりちえ 原口健太郎 桑原勝行 小野瀬秀彦 松本しゃこ 尾崎宇内 新井裕香 池下重夫 小ネクラカオリ 2/10～19◎サズマナリ 次回予定◎劇団浅敷童子番外公演「まからに」誘う魚」5/11～14◎西新宿成子坂劇場、若手公演「ばいよん」めりひん」5/25～28◎西新宿成子坂劇場

中川晃教

CLOSE-UP STAGE

楽しまなくちや
意味がない



どこまでも澄み切った歌声、ピュアさを感じさせる存在感。

中川晃教を見ていると、自然と微笑んでしまう。

様々なミュージカルに出演してきた彼が、

ロンドンのロック・ミュージカルに挑戦。

これまでにないポップなこの作品に、彼はどんな気持ちで挑むのだろう。

なかがわあきのり 82年東京都生まれ、仙台市出身。01年「I WILL GET YOUR KISS」でデビュー。02年ミュージカル「モーツァルト」で初舞台。文化庁芸術祭演劇部門新人賞、読売演劇大賞、優秀男役賞および杉村春子賞を受賞。以降、「PURE LOVE」キャンティード、SHIROH など、話題のミュージカルに出演している。公式HP: <http://www.akinori.info>
次回予定: OUR HOUSE 6/7「ハーモニーホール座間」6/16〜7/2「新国立劇場中劇場」7/8-9「愛知厚生年金会館」7/13〜17「柳田芸術劇場シアターラマンティ」7/19「金沢市観光会館」7/21-22「ハービー・アホ新沼市民芸術文化会館」

「モーツァルト」で鮮烈な舞台デビューを飾ってからのこの、話題のミュージカルに次々と出演し、今やミュージカル界になくてはならない存在となった中川晃教。彼が新たに挑むのは、イギリスのバンド、マッドネスの楽曲を全編に用いた、ロンドン発のロック・ミュージカル「OUR HOUSE」。「マッドネスの音楽は、歌っている内容は苦しみや葛藤だったり、社会や恋人に対する思いだったりするんですが、リズムがすごく軽快でポップ。でもしっかりとメロセージがあるから、ポップで洗練された楽曲に乗っけても聴きやすいんですよね。人の心を魅了する感じが、説得力のようなものがあるんですよ」

歌唱力には定評がある彼だが、この作品は歌と芝居のバランスがとてもいい、と語る。注目なのは、主人公のジョーがあるとき、良いジョーと、悪いジョーの二人に分裂するという設定。彼はその二つの人生を、同時進行でめまぐるしく往復しながら演じていく。

「良いジョー、悪いジョー」の演じ分けに関しては、あくまで僕の捉え方ですけど、善人、悪人、という捉え方よりも、運がいいジョー、運が悪いジョー、かなと。二人役というより、善の部分も悪の部分も両方持ち合わせているのが人間じゃないかなと思って。人生のあるタイミングポイントで、たまたま運がよくて成功していく人間と、運が悪くてひどい目にあう人間、というものを、二気に見せていく。でもやっぱり運がよかったジョーも、最終的にはどこかで突き落とされるんですね。嘘をつけばどこかでばれるし、悪いことをすれば仕返しされる。一方で運が悪かったジョーは、自分がバイタリティーを持ってさえいればどこかで挽回できる。そういうのは、自分たちが生きているなかでもあることなんです。それがこの作品の裏付け、嘘じゃないところだと僕は思っています」

共演者も、一部訳詞も手がける後藤ひろひとをはじめ、個性的で楽しそうな面々が並ぶ。稽古場に入るのが今から楽しみ、と目を輝かせる彼。

「これまでいろいろと舞台に出させていたけど、悩むことも多かったですが、今回はとにかく楽しくいきたいと思います。稽古場の楽しさがそのまま生かされそうですね」

ワクワクしている彼を見ているだけで、6月の舞台がとても楽しみになってくる。自ら楽しむことで、観る者もまた楽しませてくれるに違いはない。

Garden 2006 Summer

全労済ホール／スペース・ゼロ提携公演

2006年6月8日(木)〜6月11日(日)

『はるか』

〜2006年新宿スペースゼロ公演第2弾は、

アイヌのユカラ(伝説)を壮大なスケールで謳い上げる〜

シャクシャインと呼ばれた伝説の英雄。

アイヌモリシの復興を願い、本島より迫り来る和人達に完全と立ち向かった男は何を思い、そして何のために戦ったのか。

そして彼を迎え撃つ武人、松前泰広の想いとは・・・。

まっすぐな思い故に重なる悲劇。

たくさんの涙が川となり、雲となり、北の大地を深紅に染め上げる。



※過去の公演より

作・演出：黒川賢一

出演：佐藤真司・佐藤孝之
妹尾伸一・妻鹿益己
宇野桃子・今村亜紀子
森谷美知子・他

Garden office

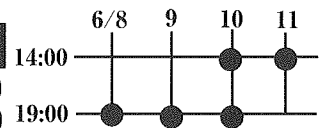
Website <http://www.garden04.com>
携帯 site <http://www.mobile-garden.com>
TEL/FAX 070-5563-6090/020-4666-2488
E-mail info@garden04.com

チケット5/13(土)発売開始

一般：前売・当日 ¥2,800

学生：前売・当日 ¥2,500

※チケットは早期購入割引有。詳しくは公式サイトをご覧ください。



演劇ぶっく社の本

演劇ぶっく社 楽天ショップにて好評発売中!

<http://www.rakuten.co.jp/enbu/>

好評
発売中

好評いただいている『俳優になる』と『映画監督になる』がパワーアップ! 内容も充実。"目指す" 人のための必読書。



俳優になる'05

定価1260円

「俳優」って何が必要でどんな仕事なの? そんな疑問にいろんな角度から斬り込みます! 堺雅人、遠藤憲一、八嶋智人×山崎樹範、本谷有希子×吉本菜穂子、金剛地武志、池谷のぶえ、三木聡、山口雄大ほか、キャスティング担当さんや所属事務所社長にもインタビュー。本のタイトルに照れないで! 買って得する1260円。



映画監督になる'05

定価1260円

映画監督を目指す人のためのルート・ガイドブック第2弾! 本広克行(『交渉人真下正義』)、北村龍平(『あすみ』)、SABU(『DRIVE』)他的人气監督からデビューしたばかりの新人監督まで約15名にインタビュー。映画監督への道を探ります! また、映画製作の流れや、映画業界イロページなども。

河原官九郎

〜宮藤官九郎+
河原雅彦 著〜



98年9月号から、演劇ぶっくに連載された「クドカン・まちゃびこ」シリーズ。丸三年にわたる二人の軌跡を完全収録+掘り下ろし写真、ロングインタビューなど盛りだくさんの一冊。定価1785円。

あわボンDX

〜栗根まこと 著〜



「演劇ぶっく」の長寿人気連載・栗根まことの「人物ウォッチング」に本人からのコメント&プロフィールも収録! 前作の「あわボン」より1.5倍のボリュームになって復刻しました。定価1575円。

えんぶコラム×アーカイブ



「演劇ぶっく」に掲載された本音コラムが1冊に! 昔のレア原稿から最近の連載までがざっくりです。執筆陣は大山大子、いのうえひでのり、古田新太、後藤ひろひと、山内圭哉、宮藤官九郎、鳥肌実、河原雅彦、長塚圭史など30人以上! 定価1050円。

ヤマムラアニメーション図鑑 改訂版

定価1575円

成井豊のワークショップ

〜感情解放のためのレッスン〜 成井 豊 著

定価2100円

ヴォイステクニックの真実 加瀬玲子 著

定価1575円

gikyoku-workshop 平田オリザ+山岡徳貴子

定価1470円

Dramatorix'91 エンゲキ新種族の逆襲

定価1000円

演劇ぶっくをもう一度!

気軽に読めるエンタテインメントな現代戯曲シリーズ

ヨムケキ100



クドカンのウーマンリブ
中島かずき『鶴殿城の七人』
などをはじめ話題の戯曲が

ALL1,000円で

好評発売中!

演劇ぶっくバックナンバー、
定期購読(年間6冊・送料込
4,800円)も楽天ショップに
て受け付けています。
バックナンバーの詳細は、コ
ヨミ! 12ページをチェック!

現代演劇 を動かす 人々 ②

稽古たけなわの『白夜の女騎士』の稽古場。

そこが舞台美術家・中越司の仕事場だ。
野田秀樹の伝説的戯曲を演出家・蛭川幸雄が手掛けることで
話題の作品。演出家の新解釈のもと、次々に繰り出される言葉
を役者もスタッフも聞き漏らすまいと緊張感が張りつめる。
「じゃ、中越さんたちこころしく」。
作品を象徴する世界を創り上げる舞台美術家と演出家との信
頼関係が、この一言からもうかがえる。演出家との不思議な縁
を感じさせる出会いから、その歩みを聞いた。



扇田昭彦

せんだあきひこ 40年生まれ、東京都出身。朝日新聞編集委員を経て、現在、演劇評論家、静岡文化芸術大学特任教授。

俳優から舞台美術の道へ

扇田 中越さんは、最初は蛭川さんの舞台に俳優として出演していたんです。

中越 実は小学校3年の時から児童劇団に入っていました。小学校6年の時にオーディションに受かって、『王女メデア』の初演でメデアの子供のお兄さんのほうをやったんです(笑)。それが蛭川さんとの出会いで。

扇田 そうなんですか！

中越 はい(笑)。最初は俳優になりたいと思ってたんです。その後も『近松心中物語』『元禄港歌』『NINAGAWAマックス』と、何本か定期的に蛭川さんの作品に声を掛けていた。海外で『王女メデア』をやった時は高校生で、その時はコスをやってました。

扇田 普通だったらそのまま役者を続けていますよね。途中から舞台美術家に転身したのはどうしてですか。

中越 高校生の時に自分が俳優に向いてるか向いてないかを考えていたら、非常にあが

蛭川さんとは対照的な演出家という気がしますが。

中越 なんだか気があったみたいで(笑)。すごく受け入れてくれる部分というか、違う絡み方にも対応してくれる。ただし折れないところは絶対折れないですけど。

扇田 川村毅さんの作品も多いですね。

中越 川村さんの特になにも言わない人なんです。川村さんの台本ってすごく直球の言葉が多いのによくわからないという人も多いんですが、僕にはすごく入り込める部分があつて、そういう世界を作りたいのかつて台本から大体わかるので、それでプランたてて川村さんに持っていくんです。そうすると「いいんじゃないか」って笑。「戯曲の解釈が違ってた、その時は言うから」。

扇田 去年上演された蛭川演出『天保十二年のシェイクスピア』の装置は、ロンドンのグロブ座を模したものでしたが、グロブ座の装置が急に江戸時代の装置とないまぜになっているのが面白かったですね。

舞台美術家 中越司

なかごしつかさ 65年生まれ、東京都出身。小学生の頃から俳優として蛭川幸雄作品に出演。大阪芸術大学舞台芸術学科に進学し、在学中の87年ニナガワスタジオ公演『虹のバクテリア』の舞台装置を手掛ける。以降、蛭川作品の舞台美術を次々に手掛けるようになる。近年の作品に、蛭川演出『タイタス・アンドロニカス』『オイディプス王』『お気に召すまま』『幻に心もそぞろ狂おしのわれら将門』『キッチン』『近代能楽集』『天保十二年のシェイクスピア』『間違いの審判』など。その他に鶴山仁演出『リア王』『ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ』、川村毅演出『ハムレットクローン』、ケラリーノ・サンドロヴィッチ演出『カメオナンス・リップ』『労働者M』、宮本亜門演出『滅び掛けた人類、その愛の本質とは……』、鈴木勝秀演出『ディファイド』など。95、05、06年に読売演劇大賞優秀スタッフ賞受賞。
活動予定 〇『白夜の女騎士』5/7～30 〇Bunkamuraシアターコウーン、『タイタス・アンドロニカス』5/19～21 〇梅田芸術劇場シアタードラマシティ、富山、新潟公演、6～7月英国公演あり

り症になつてしまったんです。子供の時はなんとなくやれていたんですけど、人前で見られていることとか色々考えているうちに、思うように体が動かなくなつてしまつて。それで俳優はやめようかなと。その頃出演していた帝国劇場の舞台美術が朝倉拱さんのものだったんですが、それが素晴らしい。すごく影響を受けたんです。元々絵を描いたり建築にも興味があったので、舞台美術の学校に行ってみよう。それで大阪芸術大学へ。一応事務所にもまだ入っていたので、公演がある時は東京に帰っていて。それで事務所の人と話をして、僕はスタッフのほうに行きますって、事務所をやめたんです。

扇田 中越さんが舞台美術を学ぶことに関しては蛭川さんも知っていましたか。

中越 いえ、全然。大学行く時に、大阪に今度引越すんです、舞台美術勉強しようと思ってるんですと話して。大学では古田新太さんと同期なんです。一年の時から彼の学校の公演とか見えますし。

扇田 じゃあ、もしかしたら新感線の舞台美術をやつたかもしらない？(笑)

中越 スタッフとかに友達はいっぱいなんですけども、直接的には関わってないんです。

扇田 舞台美術家としてのデビューは蛭川さんが(ニサン・ビットで演出した宇野イサム作『虹のバクテリア』(87年)ですね。これは私も見えています。パートのセットですね。

中越 その1年くらい前の僕が大学2年生の時に、日本と中国の学生の舞台美術展を東京でやりました。僕も学校の代表でエレベーション・舞台装置画『デザイン』を出展させてもらって。それで蛭川さんに「ちょっと見て下さい」って言ったら、見に来てくれたんですよ。その後、蛭川さんが演出する『貧民倶楽部』(86年)の台本と帝国劇場の図面が送られてきて「これで何か描いて考えてみてよ」って。それで描いて送つてみたというところがあつて、『虹のバクテリア』で絡にやらないか、というお話をいただいたんです。それが大学4年生の時だったんですけど、ほとんど東京に帰つていて学校行てなかったんで、結局12月にやめてしまひまして。そのまま蛭川さんの劇団に入つて、東宝の『デズバースト』(87年)などのデザイナーの鈴木俊朗さんのお手伝いをしたりとか。演出部でも仕事をしていたんで

中越 直接的ですが、くわかりやすいですよ。ね、芝居の世界か。あれも稽古場で基本的に決めたことが多かったですね。それから、いつも原田保さんの照明との共同作業も大きいんです。照明で印象が全然変わりますからね。

扇田 「ロミオとジュリエット」(04年)での、多くの若者たちの顔が全面に貼られた写真のセットも、普通なら顔の写真が目立つて役者が目に入らないおそれがあった。これは照明とすて、微妙なコンビネーションが必要だったですね。

中越 稽古場でも実際のセットに近い形でやつてました。写真をコピーで拡大して貼たりして。原田さんも常に稽古場に来てますから、稽古中も色々打ち合わせしてますね。

扇田 中越さんはいまだ40歳ですよ。これだけ多くの仕事量と比べて年齢が圧倒的に若いんですよ。22歳でデビューしたことあるでしょうが。

中越 僕には舞台美術の師匠がいなくて、20代の頃は舞台美術家としてどうしているのか悩んだ時期もありました。高校生の頃に、劇団四季の舞台美術家・金森馨さんの写真集を見てすごいなと思って、最初は金森さんのところへ行こうって思ったんです。でも残念ながらお亡くなりになつてしまつたので、流れの中で劇団に入つて、蛭川さんという師匠はいらんですけれど、蛭川さんののはやはり演出家としてのものですから。でも途中から、自分の師匠はその時現場で出会った人たちや職人さんたちだと思ふようになってきたんです。そこで学んでいくことなんだな。その積み重ねですね。多くのすごい人々に出会い、支えられ、大変感謝しています。

扇田 蛭川さんは作品数が多いですから、つきあう中越さんも大変ですよ。

中越 初日と稽古場仕込みがかさなったりとか、何かがかぶる状態ですね。今年もほとんど毎月何かの初日が開いて、その次の作品の稽古に入つて、という感じです。これからは蛭川さんとやつていきたいのはもちろんです。し、他の演出家の方とも色々やつて刺激を受けて、また違ったこともやつてみたいです。

すけど、すごく現場の勉強になりましたね。役者はやりましたけど裏方のことは何も知らなかった。演出部をやりがらスタッフのいろんなことを学んでいた感じです。

扇田 88年には蛭川演出、渡辺謙主演の『ハムレット』の舞台美術を手掛けています。この時まだ23歳。すごく若いんですね。この年齢で二本立てで『ハムレット』の舞台美術をやるなんて、普通じゃありえないですね。

中越 そうですね、本当に幸運だと思います。今思うと、そんな若者によくやらせたな、と感じますが、とても感謝しています。

演出家との作品づくり

扇田 舞台美術家として蛭川さんと組んでやる作業は大変ですか。

中越 昔と今ではやり方が違ってきてます。昔は蛭川さんがまず稽古に入る段階の前にすべて台本チェックして演出プランやセットプランも全部出していて、稽古場では修正をしていくというパターンだったんですけど、『身毒丸』(95年初演)をやったくらいから変わってきてます。大枠は出来ていて、本物に近い状態で稽古場にはセットを持ち込まないといけないんですけど、具体的なものは稽古場で作り上げていくという。最初のプランをたてる時は自宅でお互いの資料を見ながら、「これはどうだろう」って感じて始まるんです。蛭川さんはビジュアルというか美学の世界観が作品に直結してるので、そういうやり取りはすごく勉強になります。作品にあつても違いがあつて、今回の『口夜の女騎士』の場合具体的には蛭川さんが作りた世界があつたので、そういう時はじっくりと聞く感じで、『タイタス・アンドロニカス』なんかは、最初はプランがなく僕が仕事でドイツ行った時に、『タイタス』はローマの話だな、と思つて帰りにローマに行つて、ローマ建国のシンボルの狼の白い彫像模型を買って蛭川さんにプレゼントしたんです。そうしたら「これでいいこと」って。狼の像を舞台に登場させました(笑)。そういうこともありました。

蛭川さんから案が出てくる時って、イメージは言うんですけど、なぜこうなるのかという具体的なことはあまり言わないんです。それは「うちでな」だかと思える。『間違いの



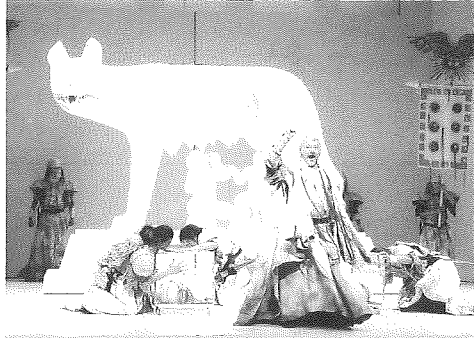
喜劇』の時も、演劇史上有名なイタリヤの劇場アトロリンピコを装置に使いたい。しばらくしたら今度は「全面を鏡にしたい。んだけどって言うんです。なぜそうしたいのかを蛭川さんは言わないんです。それは自分で考える。兄弟の役を二人役でやっていたり、虚実をオーバーラップさせたいのかな、観客を町の民衆にしたいのかなとか、そこで理解できると。

扇田 蛭川さんの稽古を見ていて感じるのは、スタッフがみな蛭川さんと心情的に体化してると、急な変更の指示があつても蛭川さんを喜ばせるためにスタッフが徹夜してでもがんばるというところがありますよね。

中越 ありますね(笑)。扇田 単なるビジネスじゃ絶対ありえないことですね。

中越 最近付いているスタッフは何度も蛭川さんやっているので、どんな要求にもこたえている(笑)。本当にすごいチームワークですね。

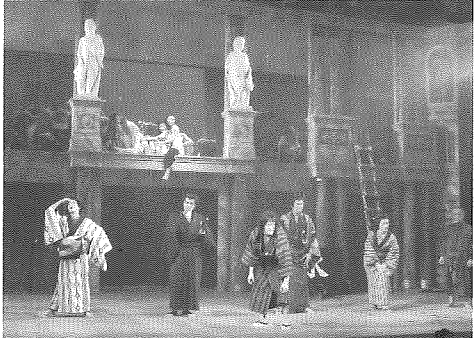
『白夜』と『タイタス』は稽古が並行して進んでたんです。蛭川さんの新作って大変だつてみんな知ってるから、再演の『タイタス』の演出部が『白夜』の稽古場にきて手



▲『タイタス・アンドロニカス』04年(初演) 撮影◇高崎ちぐさ



▲『幻に心もそぞろ狂おしのわれら将門』05年 撮影◇大原狩行



『天保十二年のシェイクスピア』05年 撮影◇青木司

表紙のヒト

「大人の階段を登る」というコト

小劇場出身の役者にとって、
大人計画の舞台に立つということは
どういうコトなのだろう……？
幾重ものプレッシャーを受け入れつつも、
相手の目を見ることは忘れない(笑)菅原永二と、
彼の才能を認める演出家・松尾スズキの対談は、
終始リラックスムードでありながら
一本筋の通った緊張感が漂うものとなった。

松尾スズキ

まつおすずき○62年生まれ、福岡県出身。88年、大人計画を旗揚げし、作・演出・俳優をつとめる。97年「ファンキー〜宇宙に見える所までしかない〜」で第41回岸田國士戯曲賞受賞。04年には劇場用初監督作品「恋の門」が公開。05年には小説「クワイエットルームにようこそ」が第134回芥川賞候補にノミネートされるなど、演劇界にとどまらず精力的に活躍している。次回予定○大人計画「またまったお金の唄」5/4〜28○本多劇場、5/31〜6/7○大阪厚生年金会館芸術ホール

演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト「演劇モバイル」でも松尾スズキさん×菅原永二さんの対談を配信！詳しくは巻末の広告をチェック！

構成○坂口真仁 文○園田高 撮影○竹中圭樹 スタイル○森保央 ヘアメイク○奈良原友美

単純に上手だなあと思って。(松尾)
稽古初日に一気にプレッシャーがきました。(菅原)

——まず、今回菅原さんが客演ということで、松尾さんが菅原さんを選ばれた理由というのは？

松尾 そうですね。単純に菅原君の芝居を観て、上手だなあって思って。すごくいろんな所に客演しているから、菅原君を観ようと思って行った所じゃないのに菅原君がいたりとか(笑)、それでいやおうなしに気になっちゃって。それと、今回は芸能人じゃない人、あえて芸能界の匂いのしない客演の人とやりたいなあと思ってたから、小劇場の人か、もしくは芸能界の水に染まっていない感じの人が良いなあなんて考えてて。

——そうやって松尾さんに選ばれた菅原さんとしては、客演の声がかかった時はどうでしたか？

菅原 声がかかったときは……寝てたんですよ(苦笑)。猫のホテルの制作から連絡があった時はまだ寝ぼけていて、電話を切った後、まだ1時間位ぼんやりしていたんですけど「もしかしてそんな夢を見ただけなのかなあ？」と思いで。そしたら急に目が覚めて、がばっと起きて制作に「さっき電話した？」って折り返し電話をしたら、客演の話が来たって言われて。去年の夏くらいにオファーを頂いたんですけど、稽古初日になって「これから毎日のように稽古が続くんだ」と思った時に……急に現実的になったのか、プレッシャーが一気にやってきました。——松尾さんとしては俳優・菅原永二さんの稽古場での印象はいかがです？

松尾 そうですね。なかなかやるなあって(笑)。

菅原 本当にですか？(恐縮しながら)ありがとうございます。

松尾 結構稽古場でも笑いとってもますよ。

菅原 てんばることによる笑いですけどね(苦笑)。

松尾 でも、「あれ、菅原って大人計画だったの？」って思うほど、うちの劇団に馴染んでいる感じがするけど。

菅原 まず第一に、相手の目を見て話すことを心がけてますんで。

松尾 何のリハビリだよ(笑)。

3年前に松尾さんにダメ出しされる夢をみました。(菅原)
夢を見られても(笑)(松尾)

——松尾さんから菅原さんに、役者としてのアドバイス等をお願いしたいのですが。

松尾 いやあ、もうテレビドラマとかばんばん出てるから、俺より売れている人にアドバイスなんて。

菅原 いやいやいやいや!!もう色々吸収して、ちゃんと反省しつつ成長していきたいと思います。……そういえば3年位前に、松尾さんにダメ出しされる夢を見ました!

松尾 夢を見られても(笑)。

菅原 3年前なんて大人計画に出させて頂くなんて考えもしなかったんですけど、何故か客演する夢を見まして。阿部さんと2人のシーンで、2人とも台詞が全然入っていないくて、「阿部君は忙しいからわかるけど、菅原君はさあ」って言われて、その瞬間にがばって起きたんですよ。そういう凄くリアルな夢を。

松尾 ……俺は今日、全身を蟻にたかれる夢を見ました(笑)。

僕が書くものとしてはほんわかしたものになるかと(松尾)

——では最後に、今作に関するお話を。

松尾 僕が書くものとしては、割とぎすぎすしていないというか、ほんわかしたものになると思います。すごくのんびりした人達と金だ金だっててんばっている人達が一緒に住んでる……みたいな。70年代の家庭って、そういう日常的な人達と、日本を変えるんだ!みたいなファンタスティックな事を考えてる人達が一緒に住んでいること自体がリアルだった訳で、そこに出てくる人達は、てんばってはいらんだけど、どっかネジが緩いというか。今回は大阪万博に行きたい家族の話にしようってことだけを最初に決めて、万博ありきから当時のことを調べつつ逆算して作っていったって感じですね。

菅原永二

すがわらいじ○74年生まれ、東京都出身。98年より猫のホテルに参加。近年大きな舞台への客演が続いており、演劇界内外より注目を集めている。8月に本多劇場で行われる猫のホテル本公演も話題に。次回予定○大人計画「またまったお金の唄」5/4〜28○本多劇場、5/31〜6/7○大阪厚生年金会館芸術ホール、猫のホテル「電界」8/2〜6○本多劇場

【松尾スズキ】ハンチング¥27,300/ベルト¥30,450(CHRISTOPHE COPPENS)/ジャケット¥102,900/パンツ¥29,400(JOHN LAWRENCE SOULLIVAN)/Tシャツ¥11,550(MARTIN ANDERSSON) SHOWROOM ANTENNA
【菅原永二】ジャケット¥30,450/パンツ¥42,000(nude)/Tシャツ¥27,300(NOZOMI ISIGURO) SHOWROOM ANTENNA
お問い合わせ CHRISTOPHE COPPENS:03-5774-5426. SHOWROOM ANTENNA:03-5766-3013

PERFORMANCE FILE from NEW YORK

大竹秀子

おおたけひでこ NY在住のフリーランス・ライター。
演劇の他、アメリカの社会・世相に関する記事を執筆。

パワフルな癒しのミュージカル

——小説と映画から生まれたミュージカル『カラーパープル』

「やなこった!」

——劇中のソフィアという言葉

"the Color Purple" presented by Oprah Winfrey, at the Broadway Theatre :2006年12月1日オープン photo:Poul Kolnik



キャスト

セリ——ラ・シャンズ
ソフィア——フェリシア・P・フィールズ
シュグ——エリザベス・ウィザース=メンデス
ミスター——キングスレー・レグス
ハーボ——ブランドン・ウィクター・ディクソン
ネティ——ダーレシア・シアシー

スタッフ

脚本——メトリクス・マーシャ・ノーマン
演出——ゲアリー・グリフィン
作詞・作曲——ブレンダ・ラッセル、アリー・ヴィリス、
スティーン・プレイ
振付——ドナルド・バード
舞台デザイン——ジョン・リー・ビーティ
衣装デザイン——ポール・タズウェル
照明デザイン——ブライアン・マクデヴィット

原作は、アリス・ウォーカーの小説。でも、それ以上に多くの人に知られているのは、85年にスティーン・スピルバーグが監督した同名の映画。映画版『カラーパープル』は、当時、注目を浴び始めていた2人の黒人女性の名を全米に知らしめた。ひとり、ウービー・ゴールドバーグ、そしてもうひとは、オブラ・ウィンフリー。今回のブロードウェイ・ミュージカル版『カラーパープル』は、アメリカの黒人女性パワーのカルスマ的存在であるオブラがプロデューサーとして宣伝に役を買ったこともあり、大ヒット。前売りを含め1日平均30万ドル(約3500万円)をあげている。

オブラ・ウィンフリーは、いまアメリカで、「カルスマ」という言葉が一番似合う人物だ。20年間、ゆるぎない視聴率を誇るトーク番組「オブラ・ウィンフリー・ショー」を司会しているオブラ。女性たちからの信頼は抜群で、オブラが推薦する本は必ずと言っていいほどベストセラーになるし、自ら主宰する雑誌「O」の人氣も高い。そんな彼女にとって、『カラーパープル』は忘れない存在だ。

アリス・ウォーカー原作の同名の小説を85年にスティーン・スピルバーグ監督が映画化した時、オブラは、主人公に大きな影響を与える脇役・ソフィア役に選ばれた。TVジャーナリスト出身で、トーク番組の司会者として名が広まり始めていた当時のオブラに俳優としての経験は皆無だったが、この重要な役をみごとに演じて「アカデミー賞助演女優賞」にノミネートされた。その年、計13の部門でアカデミー賞の候補にあげられながら、ひとつも受賞せずに終わった映画ではあったが、『ET』など家族・子供向けの娯楽作品では知られていたスピルバーグ監督が、大人向けの本格作品も作れることを証明して、『シンドラーのリスト』などの作品へとつながっていく役割も果たした。『カラーパープル』がオブラにとって重要であるおそくそれ以上の理由は、主人公の生き方が、オブラ自身の生き方にぴったりと重なるからだ。みじめな生い立ちを持つ少女が、女同士で助け合いながら家

族を大切に、手探りしながら自分の生きかたを発見し、社会的にも経済的にも成功する。そんな「アメリカの夢」を身をもって生き、心底信じるからこそ、人にも薦める。ブロードウェイ・ミュージカル版『カラーパープル』は、そんなオブラの匂いがぶんぶんしており、だからこそ、パワフルでファニーで感動的で、前向きな作品であり、そして、あまりにも樂觀的で人を傷つけない。

主人公セリの紆余曲折の人生と人間関係を、ミュージカルは、ほとんど駆け足しそうな速度で追っていく。南部の貧しい黒人の女の子セリは、頭が良く可愛い妹ネティと大の仲良し。「父親」はセリに2人の子を産ませるが、セリは子供たちと生き別れにさせられる。若くして、ずっと年上の男に厄介払い同様に嫁に出されたセリだが、劇中ではただ「ミスター」と呼ばれる夫はセリの「醜さ」を馬鹿にし、ここでもセリは利用されるばかり。夫の愛人シュグの世話までさせられる。最初は、セリを馬鹿にしきっていたシュグだが、やがて二人の間に友情が生まれる。セリは女としての魅力と才能を発揮し、時に男を手玉に取りながら、歌手・エンターテイナーとして自分の才能をたくましく生きるシュグに多くを学ぶ。

もうひとり、セリにとって大きな存在となるのは、ミスターの連れ子ハーボの妻になるソフィアだ。大きな身体と持ち前の肝っ玉で威勢の良い唸りを切るソフィ

アは、社会の不正に黙ってられない正義派熱血漢。フェミニストであるソフィアは、意味もなく自分を殺すことを潔しとせず、納得がいかなければ「やなこった!」と声をあげる。そんなソフィアから、セリは自分を大切にすることを学ぶ。おしゃれなズボンの仕立て屋としての才能に気づき、ビジネスウーマンとして大成功するセリ。そして、最後には死んだかと思っていた妹のネティがアフリカで宣教の仕事をしていたことがわかり、生き別れていた子供たちも無事で、感激の再会を果たす。

ブルース、ジャズ、ゴスペルなど、覚えやすいメロディ。主役セリ役のラ・シャンズは、みごとに歌唱力を見せるが、存在感が圧倒的なのは、ソフィア役のフェリシア・P・フィールズだ。夫を威勢良く尻の下にしきながら、実は可愛いところもある愛すべきソフィアは、もともと得な役柄だが、それを印象的に演じている。セリがアフリカにいるネティを思い描くシーンで、アフリカ風のダンスがはいり、ダンサーたちは粒がそろっているのだが、一般にこのミュージカル、ダンスがあまりうまくいかされていない。

ある調査によると通常、ブロードウェイの観客中、黒人が占める割合は、わずか4パーセント弱。だが、『カラーパープル』の客席を見回せば、6割から7割以上が黒人、それも女性が大半。そういう意味でも、ブロードウェイに異変を起こしている話題作である。

FLASHPOINT

あいまいな佇まいの、信頼関係。

あいまいな
佇まいの、
信頼関係。

「らくだ工務店」
石曾根有也
志村健一
今村裕次郎
瓜田尚美

FLASH POINT

らくだ工務店のメンバーの話を知っていると、演劇ではなく、バンドをやっている人たちと話しているような気がしてきた。仲の悪さを強調する隙間から、理屈ではなく“ことば”のセッションを通じての信頼感がいまみえた。

——らくだ工務店ってどんな集団ですか？
石曾根 「小さな運送店の事務所」や「お客さんのこない床屋さん」とか、どこにでもあるような場所を舞台にした日常を切り取った、わりと淡々とした話をやります。今年で7年目に入りますけど、出身地も年もばらばらなメンバーで、ふだん連絡も取らない。でも、けっこうみんなが好きなことを自由にやる空間をつくってきたので、逆にそこそこ感覚が作品にはいい感じで重なるかなとは思っています。今村 たしかに仲良しじゃないですね。なんか普段会ってないから会ったときの瞬間力っていう瞬間的な出会いが楽しくなって思ってるんでね。瓜田 たまーに集まるとすごく楽しい。仲悪いんだけど信頼はしてるというか。だから集まったときにはお互いちょっと期待してる。

今村 石曾根さんは嫌いですけども(笑)。この人はまあ面白いものを書くんだっていう、そこにはすごく信頼をしているので。単純にそれだけです。この人なら面白いものを作るっていうところには、絶対的なというか、それは信頼しているんです。それ以外は特にはないですね。志村 ぼくはそんな100%とかは信頼してないです(笑)。ま、でも認める部分もあり、やっぱりと認めない部分もあり、うーん、いいんじゃないかなと思ってますね。

石曾根 いま自分たちはこうですっていうのは、うーん、難しいですけど。ただ、メンバーそれぞれ独特の個性を持っているので、団体としても「枠」の中で納まらない感じ、いたいなと思います。



石曾根有也

いしぞねゆうや 77年生まれ、東京都出身。主宰、作、演出、役者。99年に旗揚げ以降、全作品の作、演出を手掛けるほか、宣伝美術、ウェブなど作品のトータルデザインを担当。

今村裕次郎

いまむらゆうしろう 79年生まれ、広島県出身。役者。00年より参加。以降すべての作品に出演。

瓜田尚美

うりたなおみ 76年生まれ、東京都出身。役者。03年より参加。

志村健一

しむらけんいち 74年生まれ、東京都出身。役者。旗揚げよりすべての作品に出演。

10周年
コラム
リレー

第2回となる今回の担当は安田顕。97年の復活から98年までを語ります。

かつたし、音尾だつて今より目が離れていたし（彼の離れ目は、なぜか年々近寄つてきてゐる）……。

当時、車を持つてなかつた僕。市内はどこまでもマツチャリで滑走。冬場はさすがにキツくつて、稽古帰りはよくシゲに車で送ってもらつていました。ガソリンスタンドに寄つては「レギュラー500円分！」だけ入れていたなあ、シゲ……。そういえばこの頃初めて街で見知らぬ人に声をかけられました。いつものようにマツチャリで稽古場へ向かう途中、信号待ちで後ろから「ヤスタさんですか?」の声。「……はい」。振り向くと、はにかむ女性の姿。彼女は何も言わずそそくさ別の方へ……。きと之屋を覗に來てくれたのだらう。早速メンバーに話したら、皆「そりや当たり前だ」と相手にしない。鏡を見て、はたと気付く。確かに当たり前着ていた服はリーダーの発案で作ったNACSのユラオーム。背中にハッキリ「YASUDA」の文字……。あの頃は何かが嬉しくて、何処に行くにも着ていました。……赤面……。今じゃ何処にあるかと思ひ出せない始末。――チャリにも乗らなくなり、筋肉質だった太股もすっかりたるんだ最近の僕。「老け込むのはまだ早い」と、筋トレに励む毎日であります――。次回には佐藤重幸が担当。お楽しみに！

第2回

安田顯

やすだけん○73年生まれ。北海道室蘭市出身。北海道大学在学中に「TEAM NACS」に参加。「水曜どうでしょう」など、テレビ、ラジオ、雑誌のコラムなど幅広く活躍中。01年、鈴木貴之の初監督作品映画「manhole」では主演をつとめる。舞台俳優として客演も多数。

次回予定○NHK水曜時代劇「次郎長 背負い富士」(6/1より毎週水曜20時~20時43分)に吉良の仁吉役で出演。「猿のゆり」(9/1~29)○紀伊國屋ホール

第③回

赤堀雅秋
THE SHAMPOO HAT

あがはりまさあき 1971年生まれ、千葉県出身。96年 SHAMPOO HATを旗揚げ(1999年にTHE SHAMPOO HATと改名)。全ての作品の作・演出を手掛ける。役者としてはKERA-MAPをはじめ、劇団作品以外の外部舞台への出演も多い。映画・ドラマへの脚本提供などでも活躍中。

次回予定・G・up presents Vol.4
「散歩する侵略者」6/2~11/1
スペース107(演出) 劇団青年座
「蛇」6/23~7/2 市川南座劇場
(作) ドラマリーディング28「ガ
レキ」7/22~23(世田谷ハブリッ
グシアター(演出)

そうして迎えた本番。彼女が劇中で号泣して終わる役居たつた。なので当然メイクは落ちるが、そこは女優。カーテンコールにはメイクを直して出た。とても良い出来の役居た。私は演出家として彼女を迎える。彼女は泣いている。私はお疲れ様ですと彼女に近寄る。彼女は泣きながら抱いてと言った。カーテンコールの盛大な音楽。抱いて。私は雪解けだと思つた。そうなんだ。共に戦つてきたのだ。やっ、とようやく本番を終え、彼女は私を認めてくれたのだ。私はアメリカ人ではないので上手に抱擁は出来ないので、こで引いてどうする。抱えて。私は腰がひけながら彼女を抱こつた。そして、その時、彼女が叫んだ。「あんた何やてんのー?」「ええだ、抱いて」「……」「どうして?」「言てんのか」「ええ?」「どうして?」「……」私は彼女の鏡前に突つ立っていたのだ。お嬢様で我が劇団も十周年。どうぞよろ

拙文にちなんで。ポルノ映画の真の劇。とても好きな映画の一つです。マイクを持ったゲイの音声役の男が主人公のセックスを見て、小刻みに震える演技が忘れられない。

すめの映画を一作ずつ紹介していきます

上田誠の
どれ、ここ

[illegible]

[今回の一枚] Jimi Hendrix『The Ultimate Experience』

(※曲は「Perple Haze」)

いやや、王道を聴いてるという安心感もありましょうが、時と場所を超えてジミヘンが直接僕の心をつづり込んでくると感動しちゃう洋楽体験といわずして何で買ひまよかな。なるほどねー、サウナって、ジミヘンの扉が今まさにジミヘンとあと石原さんによってこー開けられんと気づけばそこに居合わせたメンバーの中にも自然とヘッドバンキングし始めるものがチラホラ。改めてジミヘンの訴求力を実感しつつ、連歌3回目にしてついに動き出した僕の洋楽時計、寸刻を待て！

いしはらしょういち 70年生まれ、京都府出身。89年に劇団おにぎりに入団(99年退団)並行して95年、自主ユニット「石原正一ショー」を興行。翌年から漫画やドラマのヒロインが中心のオリジナル作品など、多いときは30人以上の出演者が舞台上にびしめく。次回予定◎バートンズ#1「ミステイクホール」5/16〜21(2)ジャングル・インディペンデントシアターHP→<http://www.k3.dion.ne.jp/~halashow/>



Jimi Hendrix
『The Ultimate Experience』

1943年にアメリカで生まれ、27歳の若さで夭折した天才ギタリスト。ドミ・ヘントリックスのベストアルバム、ギターを歪めて強烈な炸裂を及ぼしたりするフュー・マンス、ウッドストックでの伝説的演奏などの逸話のみならず、後に多くのミュージシャンたちに影響を与えた。

眺め続けた展望の行方



TEAM NACS 東京公演 [FEBU]
19日・20日・21日
19日 18時 / 20日 18時 / 21日 17時
全5ステージ
札幌サンプラザホール
動員2,500人。

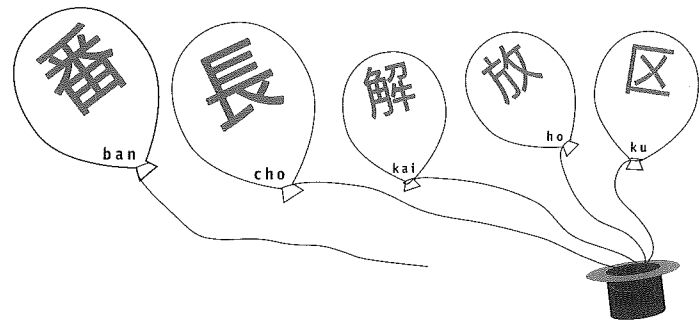
② 2作品……「FEVER」(※)と再演「D
OOR」(※)。「FEVER」では、舞
台袖で姿見を見て慌て入っていたら
出番で忘れました。一向に舞台に出て
こない僕。見かねたメジャーが「安田
遅いなあ……!!」と叫び、ようやく目
醒ました。その時はやはり、皆鬼の氣
でした。当然ですが、98年に再演した
D O O R。実は純粹に5人でやっ
た芝居がとにかく少ないのがN A C
S……。芝居も随分と客演が多かつ
た……。

RECOVER
情を繋げるもうひとつの舞台

1997年8月8日～10日
全5ステージ
ルネッサンスマリヤアテatro
動員1,200人

復活……解散からわずか1年半
97年『RECOVER』で復活したTEAM NACS。ド派手に幕落ちとともに登場したいという森崎君の考えで、彼が出てくる芝居終盤まで、セツトも何もない幕前で延々と芝居していました……。

文注



長塚圭史の衝撃作『LAST SHOW』戯曲本が発売

05年夏にPARCO劇場で上演され、そのセンセーショナルな内容から演劇界でも大きな話題となった『LAST SHOW』。長塚圭史が描く全く新しい“家族劇”として高い評価を受け、第13回読売演劇大賞優秀作品賞を受賞したこの作品が、戯曲集として出版されることに。上演本だけでなく、風間杜夫、永作博美、古田新太ら豪華キャストの豊富な舞台写真も掲載され、まさに舞台を体感できる1冊。

◎『LAST SHOW』 長塚圭史/著 予価:1,680円(税込) 発売:06年5月下旬、PARCO出版より発売予定

演技派俳優が魅せる珠玉のヒューマンコメディ

平穏に暮らしていた一家の父親が、家族には何も告げずにある日突然家を出た。残された母親と四姉妹は、ぶつかり合いながらも個々の人生の転機を模索していく。丁寧な人物描写とユーモア溢れる作りが、サンダンス映画祭で絶賛を浴びた本作。主演は演技派女優としての地位を確立させたジョアン・アレシ。キュートなケヴィン・コスナーの姿も見逃せない! 心があたたかくなる、そんなひとときをどうぞ。

◎『ママが泣いた日』6月上旬、アミューズCQN ほかに全国順次ロードショー

渋谷で無限地獄に陥った、ぼっちゃん。とオリエンタルラジオを目撃せよ!

毎度毎度オドロキの展開で楽しませてくれる吉本興業が、東京・渋谷に入場料無料の「ヨシモト∞ホール」をオープン! 昨年11月よりCS放送「ヨシモトファンダンゴTV」で毎日16時〜21時に放送されている、「ヨシモト∞(無限大)」の専用ホールで、その模様が無料で観られるというワケ。ナビゲーターのぼっちゃん。とオリエンタルラジオはもちろん連日登場!“無限地獄”に陥った、彼らの奮闘ぶりからも目が離せません! 沼島に「よしもとゲームミュージアム」をオープンさせたり、横浜中華街の「よしもとおもしろ水族館」も絶好調と、笑いの可能性に挑戦している吉本。はたして次に目論むものは?!

◎『ヨシモト∞』 ヨシモトファンダンゴTV(スカイパーフェクTV! 284ch)毎日16〜21時オンエア HP: <http://www.fandango.co.jp/mugendai/>

ナイロン100℃の看板俳優・みのすけが3rdアルバム『月は僕の味方』をリリース!

俳優として舞台、TV、映画などで活躍中のみのすけだが、ライブを中心とした音楽活動も継続中。そんな彼の世界観がより美しく丁寧に表現された『月は僕の味方』。ゲストには、元ロックパケーションメンバーのKERA、中野テヲに加え、三浦俊一(ケラ&シンセイザイズ)までもが参加! 息の合ったメンバーとのコラボレーションも心地いい1枚。

◎『月は僕の味方』デルファイサウンド / スリーディシステム より発売中。定価1,890円(税込) みのすけのアルバム発売記念LIVEを6/9(金)に南青山「月見ル君想フ」にて開催。詳細はみのすけHPを→<http://minosk.com>

北欧フィンランドに魅せられた片桐はいりの「旅」エッセイ

舞台・テレビなどでその奇才ぶりを発揮している女優・片桐はいりのエッセイが登場! 映画「かもめ食堂」の撮影のためにフィンランドのヘルシンキに1ヶ月滞在したことがきっかけで書き下ろした「旅」にまつわるエッセイ。その土地での出会いと新鮮な驚きが、彼女の心に残った文章で語られています。笑えてそして、じんときくる。そんな彼女のマカ(旅)に、同乗してみたいかが?

◎『わたしのマカ』 片桐はいり/著 発行:幻冬社 定価:1,400円+税

若手娘役4人が美しく歌い上げる豊かな日本の四季

宝塚歌劇団の若手娘役4人の歌声が収められたCDが発売。晴華みどり、華城季帆、音花ゆり、和音美桜といずれも歌唱力に定評のある顔ぶれ。タカラヅカ・スカイステージで放映中の音楽番組「宝塚メロディアスベシャル」の企画で、収録に1年を費やしたという。日本の四季やその季節感を歌った素材で美しい叙情豊かな歌詞やメロディが心に響く1枚。

◎『Quatre Saisons〜日本の四季を歌う〜』 製作・販売:株式会社宝塚クリエイティブアーツ 定価:2,000円(税込) 宝塚クリエイティブアーツ:0797-83-6000 www.tca-pictures.net/

特典も満載! 『吉原御免状』DVD発売

劇団☆新感線が隆慶一郎の人気小説を舞台化した『吉原御免状』。新感線作品ながらギャグや歌などを極力封印、ドラマをリアルに描きだすというかつてない試みに挑戦。だことで話題となったこの作品が、早くもDVD化! 『吉原解体新書』のうえひでのりが吉原を語る〜(31min)』など映像特典も盛りだくさん! プラチナチケットの舞台だっただけに涙を飲んだ人も多かったはず、この機会にぜひ!

◎『吉原御免状』DVD 標準価格6,800円(税込) ※予備 発売:5/16 イーオンバイ先行予約開始(予定)、7/6発売(予定) ※イーオンバッドコム以外での取り扱い扱いは8/4から 著作:劇団☆新感線・ヴィレッジ 発売元:イーオンバイ 問い合わせ先:(株)イーオンバイ 03-5361-3512 <http://www.e-oshibai.com>

戯曲のことは戯曲に学べ 古今東西の名作が語る劇作の魅力

芝居を観て感動して、自分でも戯曲を書いてみたい! そんな人は、まずはあらゆる戯曲を読んでみるべし。そこに答えは記されているはずだから……とは言っても、星の数ほどの戯曲を読み込むのは至難の業。それをやつてのけたのが本作。劇作家・斎藤樹が、シェイクスピア、ベケット、岸田國士、井上ひさし、野田秀樹……と、古今東西の名作戯曲をテキストに、作劇とは何かを探っていく。戯曲の歴史を知るにも最適。

◎『劇作は愉し』 斎藤樹/著 発行:日本劇作家協会 発売:プロダクション 定価:2,800円+税

長さんファン必読。知らなかったいかりや長介がここにいる

04年に惜しまれつつ亡くなった、いかりや長介氏。その三回忌にあわせて、長男であるいかりや浩一氏が父を綴ったノンフィクションが刊行された。幼少期からはじまる激動の家族の歴史から、ドリフターズ時代の秘話や役者としての再出発。そしてガンとの壮絶な闘いの日々までが、息子の目線で描かれる。ブラウン管の彼ではなく、ひとりの男として、ひとりの父としての姿が浮かび上がる。

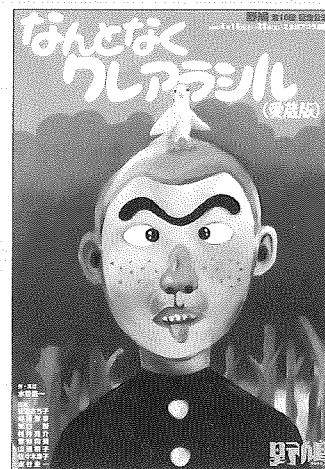
◎『親父の遺言』いかりや浩一/著 発行:幻冬社 定価:1,500円+税

東から1枚!

～チラシ東の、気になる1枚～

004

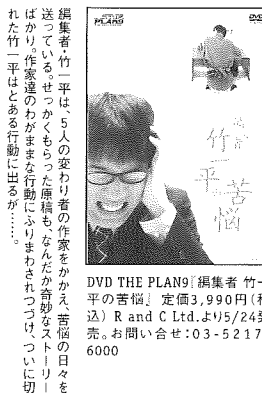
今回の一枚 野鳩『なんとなくクレアラシル』



野鳩『なんとなくクレアラシル』
4/15〜23日 さまアゴラ劇場
宣伝美術 水谷圭一
イラスト 天久聖一

このチラシのカラー画像を
演劇ぶっくHPで公開中!
<http://www.enbu.co.jp/enbu/>

DVD 番長!



DVD THE PLAN9 編集者 竹一平の苦悩
定価3,990円(税込) R and C Ltd.より5/24発売。
お問い合わせ:03-5217-6000

文◎菊野令子

DVD『編集者 竹一平の苦悩』発売記念! THE PLAN9・浅越ゴエ氏突撃インタビュー!

お笑いの枠を超えた演劇のようなコントライブで知られるコメディユニットザ・プラン9。昨年12月にフッパ上方でおこなわれたライブ「編集者 竹一平の苦悩」は、編集者 竹一平を悩ます5人の作家の作品がそれぞれ描かれていく、コントオムニバス風の内容。でも全てを関連づけるオチがラストにあって、ちゃんと1本の舞台としても楽しめるのが彼らならではの魅力のひとつ。今回主人公を演じた、最近多方面での活躍もめざましい浅越ゴエ氏に、DVD発売を記念して突撃インタビューを敢行!

期待通りの眼鏡&スーツ姿で現れたゴエ氏。主人公を演じた浅越氏は「全く主役っぽくなかったです(苦笑)。主役って聞かされてやっついたら、あれ?俺あんまり目立ってないんじゃないの?」と思つて、これまで期待通りのアナウンサーボイスでちょっぴりいじげみの発言。いえい、そんなことはありませぬ!と気持ちの切りかえて、作品の見どころを語っていただくことに。

「なだぎ武さん扮する警官が取り調べるシーンが面白かったですね。シリアスなシーンのはずなのに、なだぎさんが変な顔を作つて、みんなを笑わせるんですよ。笑。あのシーンは台本がないだけに、演者全員のバトルですね。本番では、次の出番のスタンバイをしていて見られなかったんですけど、この間初めて映像を見て、一視聴者として大満足してしまいました」

なるほど。観る方は予定時間を大幅にオーバーしたというこのシーンに要注目! もちろんゴエ氏の一人ネタも必見。5月にはコントライブも控え、今後さらに幅広く活躍が期待される彼ら。ぜひオススメの1本です!

久住昌之
くすみまさゆき◎泉昌之(泉晴記との合作ペンネーム)、
QBB(実弟・卓也との合体)で知られる漫画家。最新刊「新・中学生日記5」(青林工藝舎)、谷口ジローとの共著「散歩の」(フリースタイル)発売中。
<http://www.qusumi.com/index.html>

バツと見て、色がきれいで目立つた。しかし次の瞬間、なんとも嫌な感じがした。水色の坊主頭、緑色の鼻、黄色とピンクとオレンジ色に塗り分けられた顔。それよりもこの髪がった眉毛と、寄り目。難に描き込まれたニギビ。ちよろりと出した舌。いや〜な感じ。なぜか詰めたくない紫色の学生服、思いつき描で肩。頭に黄色い鳥まで乗っている。一から十まで人を馬鹿にしたような絵だ。と思いつつもこの中学生から目が離せない。そのうちようやくタイトルに気がした。『なんとなくクレアラシル』。うわ〜なんて嫌なタイトルなんだ。この甘ったるい丸文字、鳥の頭に文字がくっついた居心地の悪いレイアウト。(愛蔵版ってなんだよ? 劇団名「野鳩」かい? うーむ。

だけど今回のチラシ東の中で、文句無く一番目立っていた。このどこをとっても嫌な感じが、全体としてきれいで、力強い。内輪っばい感じなのに、エネルギーがなぜか外に向かつて解放されている。透明感がある。たぶん、劇団が今とても充実しているということだと思える。迷いがないというか、裏を見ると、劇団の第10回記念の、出世作再演らしい。なるほど。

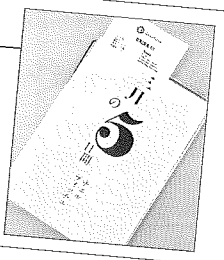
イラストはマンガ家の天久聖一だった。天久の言葉も載っている。野鳩は演劇の恥ずかしさに謙虚な勝負を挑んでいる。そういうコンセプトならズバリ、だまにきくというチラシだ。確信犯だったのか。しかも何かのパロディでなく、自分たちのやり方を持っている確信犯だ。これがCGと気づくまでに15分かった。ウーイ。

次点は野鳩とは別の角度で嫌な感じを放ちながら、やはり目が離せない鹿殺しの『SOSOMMMM』。写真がなんともタラナイ負の魅力を放っている。そして内田春菊のイラストが真っ赤のチラシに黒で描かれた横光群の「フリビンヘッドタイムストーリー2」。

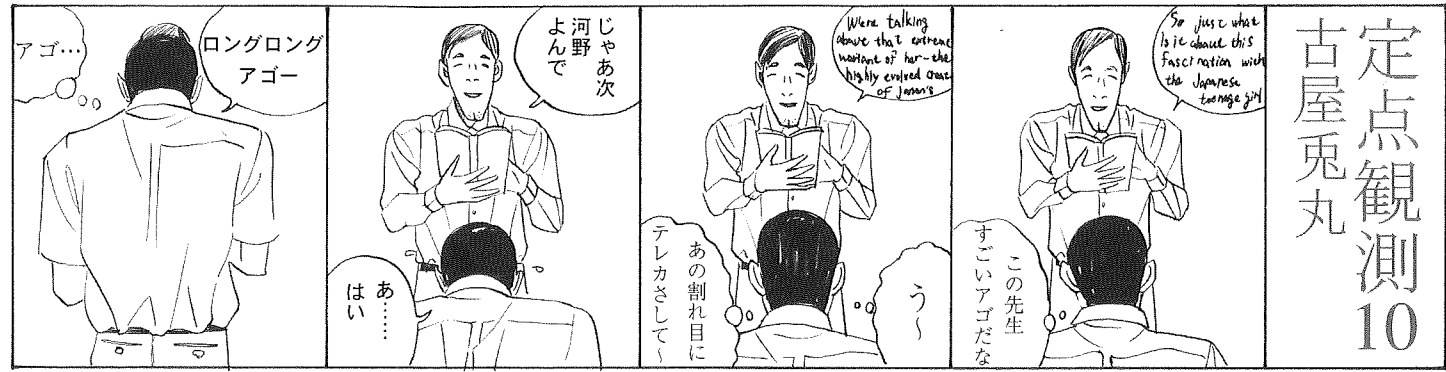
人の目にも気にせず、アヤシク大胆に迫ってくる、戸惑うようなデザインだ。

今号のチラシ東

もらった場所◎チェルフィッチュ
『三月の五日間』
3/13(月)15:00の回
◎六本木SuperDELUX
チラシ枚数◎53枚
(内仮チラシ22枚)
重さ◎505g



浅越ゴエ
あきごえ 1973年生まれ、岡山県出身。95年、NEC(吉本総合芸能学院)に入学。16期生。00年に『い〜久馬に誘われTHE PLAN9』に参加する。『R-1ぐらぶり2003』グランプリ受賞。次回予定◎THE PLAN9 20th「なるるる」7/21〜24◎ワッハホール。8/11〜13◎シアターサンモール



ENBUゼミナール「演劇&声優&映像」 演劇科

2006年5月生 募集中!

全くの未経験者でも大丈夫。
ヴォイストレーニング、演技基礎などの
基礎力をつけながら、多くの学内発表会を経て
実力、応用力を養っていきます。

最終〆切

5/19(金) まで 受付中!!

専任講座 (180時間)

5月～7月に専任講師のワークショップを受講し、小発表会を行います。9月以降は各クラスにわかれて、エチュード(即興劇)や、台本稽古などの課題の発表を通して、表現の可能性を学びます。一年後には、講師の指導により作品をつくり、劇場で発表します。

【昼間部】担当講師



赤堀雅秋 (THE SHAMPOO HAT)

あかほりまさあき●96年「SHAMPOO HAT」旗揚げ以来、作・演出・出演をこなす。舞台特有の緊張感を避け、日常の人間が持つ優しさ・楽しさを、よりリアルに新鮮に描く。



きだつよし (TEAM発砲・B-ZIN)

きだつよし●シチュエーションコメディとSFアクションにこだわり、「大人の笑って泣けるヒーローもの」を展開。遊び心満載のアニメヒーローもののフォーマットに、大人のドラマをミックスさせる独特の世界観とスピーディーな演出には定評がある。



黒川麻衣 (IOJOI)

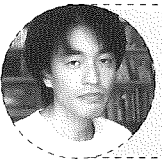
くろかわあさひ●鋭い観察眼を武器に、繊細な心理描写とドライな笑いを織り交えていく作風が特徴。劇団の他にも長井秀和単独ライブの構成・演出を担当するなど幅広い活動を行っている。

【夜間部】担当講師



板垣恭一

いたがきしょういち●2000年より脚本家中谷まゆみとともに、大人のロマンティック・コメディを数々発表。06年2月にはパルコ劇場で上演された「ラブ・ハント」を演出。



前田司郎 (五反田団)

まえだしろう●五反田団主宰。作家・演出家。小説家としても「愛でもない青春でもない旅立たない」(講談社)を出版するなど活躍中。



横山仁一 (東京オレンジ)

よこやまけんいち●92年早大劇研を母体にして「東京オレンジ」を結成。従来の方法論に体系的な即興システムを導入しながら、集団創作の新しい地平を目指す。

劇場発表 (年1回)

一年間学んできたことの
集大成として、劇場で作
品を発表します。

基礎講座 (57時間)

●ヴォイストレーニング (24時間)

発声、ストレッチ、筋肉トレーニング、リズム練習などを通して、自分自身の声のこと、身体のことを学びます。

●演技基礎(24時間)

演技をする上での基礎的なノウハウを学び、実際に演じてみることによって、表現の基本を身につけていきます。



●アクション(9時間)

時代劇に必須の立ち方、座り方、歩き方など基本的な所作からはじめ、演技のきれいな立ち振る舞いを学びます。

作品発表講座 (24時間)

基礎実習で学んだことを活かして、実際に、作品をつくる過程を経験し、クラス公演に向けてのステップアップを目指します。



【昼間部】担当講師 松村武

まつむらたけし●90年「カムカムミニキーナ」を結成。作・演出・出演・主催を一手に担う。近年、外部への脚本執筆や演出、出演など多数。劇団には八嶋智人、山崎樹範が在籍。



【夜間部】担当講師 村上大樹

むらかみひろき●94年「拙者ムニエル」を結成。以降全作品の作・演出を手がけ、役者としても活躍。プロデュース公演の企画、TV番組の構成作家など幅広い分野で活躍中。

演技実習 (49時間)

講師は現役で活躍中の劇作家、演出家、アーティストたち。個性豊かな講師による演技実習を受け、幅広い表現方法を学びます。

【昼間部】【夜間部】共通講師



平田オリザ(青年団)

劇作家、演出家。83年「青年団」を結成。現代口語演劇を提唱し、新しい演劇様式を追求する。1995年「東京ノート」で岸田戯曲賞を受賞する。



河原雅彦

俳優、脚本家、演出家。演出家。舞台「鈍獣」の演出、映画「ピカ☆ンチ」の脚本などを手がける一方、NODA-MAPに出演するなど俳優としても活躍中。



近藤良平(コンドルズ)

ダンサー、振付家。96年「コンドルズ」を結成。比類のないハイスピードなシーン展開のダンスが話題。05年「第四回朝日舞台芸術賞 山修司賞 受賞」を受賞。

【昼間部】担当講師



板垣恭一



前田司郎 (五反田団)



横山仁一 (東京オレンジ)

【夜間部】担当講師



赤堀雅秋 (THE SHAMPOO HAT)



きだつよし (TEAM発砲・B-ZIN)



黒川麻衣 (IOJOI)

教養講座 (16時間)

表現の世界をリードする方々の体験談。ここでしか聞けない貴重な講義です。各講師年1回2時間の講義となります。



成井豊

演劇集団キャラメルボックス



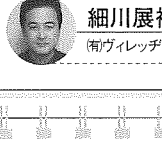
宮沢章夫

遊園地再生事業団



柳家花緑

落語家



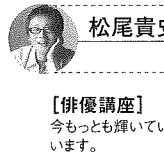
細川展裕

(有)ヴィレッジ「劇団☆新感線」代表



ケラリーノ・サンドロヴィッチ

NYLON100℃



松尾貴史

【俳優講座】
今もっとも輝いている俳優をお招きしてお話を伺います。

【演劇制作講座】
旬の劇団の現役制作のみなさんをお招きしてお話を伺います。

オーディション講座

芸能プロダクションによる、生徒の皆さんを対象とした、特別オーディションを開催します。オーディションに受かるためのポイント、審査をする側からの視点などをお話いただく「オーディション講座」も開催。

【プロダクション】
トップコート／キューブ／ミルヴィ
サーヂュ(「スペースクラフト」の新人育成部門)／ダックス

自主発表会

生徒たちの運営によって自主的に行われる「自主発表会」。ENBUに入ってから初めての外部劇場での公演になります。講師の力を借りずに自分たちの力で作品をつくってみます。



授業時間 2006年5月より2007年3月(クラスによっては4月終了の場合もあります)
1コマは3時間。教養講座のみ1コマ2時間となります。

【昼間部】平日10:30~13:30 / 14:30~17:30 【夜間部】平日19:00~22:00
(授業の一部が土・日・夜の10:30~22:00に設定される場合があります)

授業頻度 週平均2~3コマ授業が入るような頻度になります。
ただし、クラス公演前は授業が集中する場合もあります。

演劇ぶっく社が運営するアートスクール

ENBUゼミナール「演劇&声優&映像」

〒160-0005 東京都新宿区墨田町13-10 TEL.03-5366-7588 FAX.03-5366-7589

..... <http://www.enbu.co.jp/zemi/>

2006年度 春期「演劇科」募集要項

- 出願資格 経験不問、年齢16~35才くらい
- 出願〆切 5/19(金) 最終〆切
- コース定員 各クラス 20名
- 出願方法 まずは資料をご請求いただき、所定の願書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒にてご返送ください。
- 学費 年間授業料合計493,500円
[入学金31,500円 授業料409,500円 実習費52,500円]

学費ローンについて

(株)ジャックスとの契約により、6、12、24回払いの3種類から選択いただき、年間授業料を納入することができます。(24回払いの場合1ヶ月約¥22,300円の支払いになります)お申し込みには、年齢・職業に関わらず連帯保証人が必要となります。

資料請求は無料!

詳しいパンフレット、願書一式をお送りします。
メール、ホームページ、お電話、FAXなどお気軽にご請求ください。
電話:03-5366-7588(10:00-22:00)
携帯:www.enbu.co.jp/mobile/
携帯は、こちらのQRコードから
E-mail:zemi_info@enbu.co.jp



個人カウンセリング実施中!

担当スタッフが授業内容の説明や、ご質問に直接お答えします。お気軽にお申込み下さい。

最終学校説明会

5/14(日) 11:00~ 映像科 13:30~ 演劇科 13:30~ 声優科

ENBU★フェスタ

PART 1

横山仁ークラス

「shockBeat! enbu05/06ver.『Our Town』」

構成・演出 / 横山仁一 (東京オレンジ)

出演 / 海老原直美 大橋友里子 若島徹 佐瀬ひとみ 滝原浩行 津島若菜 西山啓介 野村敬晃

蓮見理 八谷京子 尾藤温子 藤江成光 藤本真弓 細谷通子 安田俊宏 吉田歩

3/29～30◎笹塚ファクトリー

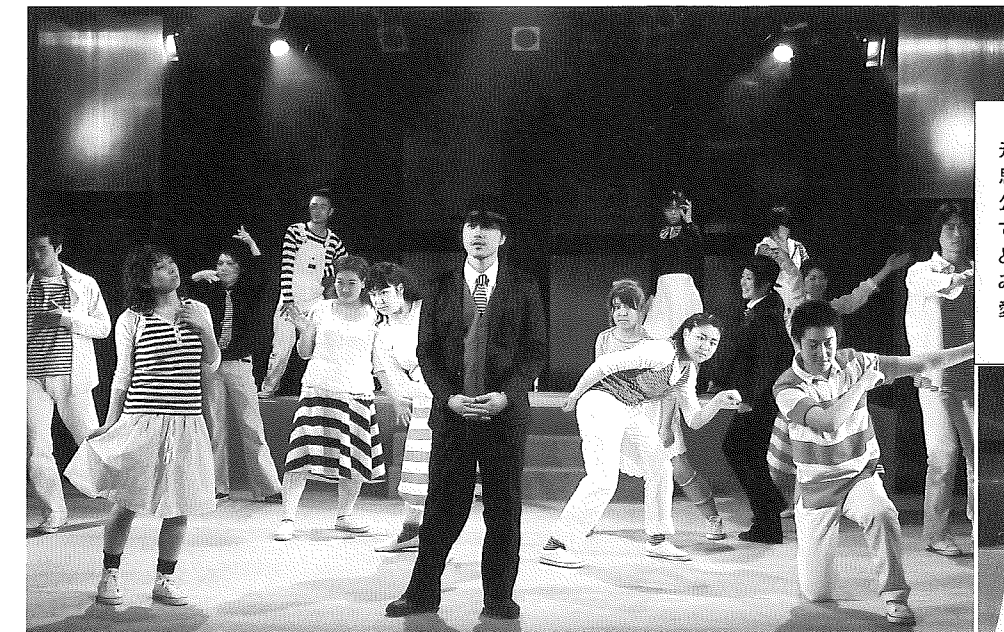
STORY★

ここは「ヨコヤマクラス」という名の町。住民たちのいつもの朝。少女だったエミリーの、とある一日から結婚、そして死までを進行役らと、インプロを織り交ぜて綴っていく。

そして今日もこの町の朝が始まる。

元気一杯、個性炸裂の横山クラス。笑っていたと思えば、涙を流していたり騒がしかったクラス公演。だけどいつも誰かが誰かを見ていて、支えていたクラス。不器用な人、短気な人、熱血な人という人々がいたけど一緒に公演して今ではみんなを愛してます。

愛せる仲間に出会えたENBUゼミナール万歳!!
(横山クラス 大橋友里子)



村上大樹クラス

「若気の至りで至らないところありまくりだらけまくりのオレたちの瞬間最大風速」

作・演出 / 村上大樹 (指者ムニエル)

出演 / 明石龍也 伊藤千春 北之内直人 熊崎洋平 櫻牟人 瀧本直子 田村恵 中村知美 福屋吉史

福良佳美 藤野直人 藤原悠未 増田健太 松尾卓彦 山口陽平 山本祐恵 渡邊賢人

4/1～2◎笹塚ファクトリー

STORY★

お笑い芸人を目指して上京したトオル。バイト先の居酒屋では相方レイジがクビになり、新人バイト育成に苦戦していた。

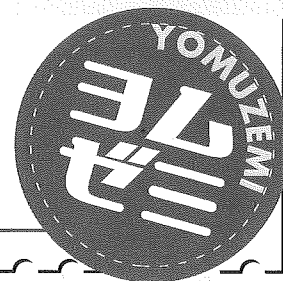
謎の大阪弁の女、演劇をやりたい気持ちだけで結成された演劇サークル、バイト内恋愛。目標を見失った若者たちが、次の目標を見つけるまでのお話。

人見知り炸裂の、なんとも微妙な雰囲気からスタートしたクラスではありません。が、最後には皆の壁が緩んでイイ感じのクラスになったのでは! 沢山悩んで老け込んだりもしましたが、自信にも繋がりました。本当に村上クラスで良かったと心から思います。

(村上クラス 田村恵)



● 今年も多くのENBUゼミ生が、卒業していきました。各クラス、各生徒、それぞれの卒業のカタチを観せてくれるクラス公演。どこかの劇場でその種が芽を出す日を楽しみに待ちましょう。



黒川麻衣クラス

「NO FLASH PLEASE」

作・演出 / 黒川麻衣 (IOJO)

出演 / 石田さや香 伊藤保志 岩野加奈 大竹浩平 相楽孝仁 佐々木宙矢

佐藤陽介 千葉恵 中鶴間史吉 布宮和明 福田三月 森田恵 山本雄二

3/18～19◎笹塚ファクトリー

STORY★

山奥にある素泊まり宿「B&Bセブンヴィレッジ」。常連客や学生達で賑わっていたある日、大雨で道が閉鎖される。隔離された宿の中で、宿泊客たちは雨がやむのを待つことに。そこで生まれる奇妙な友情や連帯感。彼らが、晴れた朝を迎えるまでのできごと。

黒川クラスは、みんなでまともうとするが話が全く噛み合わない、お友達ゴッコにすらなっていない、一体何なんだこいつらは…そんな感じの素晴らしいクラス(笑)

今回の公演では、最初に、個々のプロファイリングとも思えるほど内面を見抜いた設定が渡された。これには脱帽!まあ色々ありましたが、麻衣さん1年間本当に有難うございました!

(黒川クラス 佐々木宙矢)



松村武クラス

「アカネ丸の冒険」

作・演出 / 松村武 (カムカムミニキーナ)

出演 / 工藤純香 嵯峨麻友美 佐藤創 佐藤理香 高橋直人 高橋信行 近澤真央

長山友樹 長蔵麻衣 長谷部洋子 羽田知史 平本亜耶 三國亮太

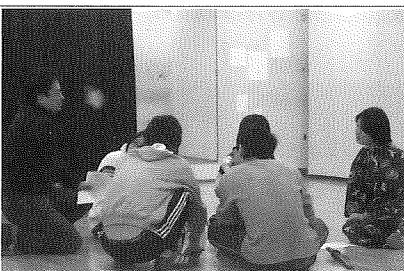
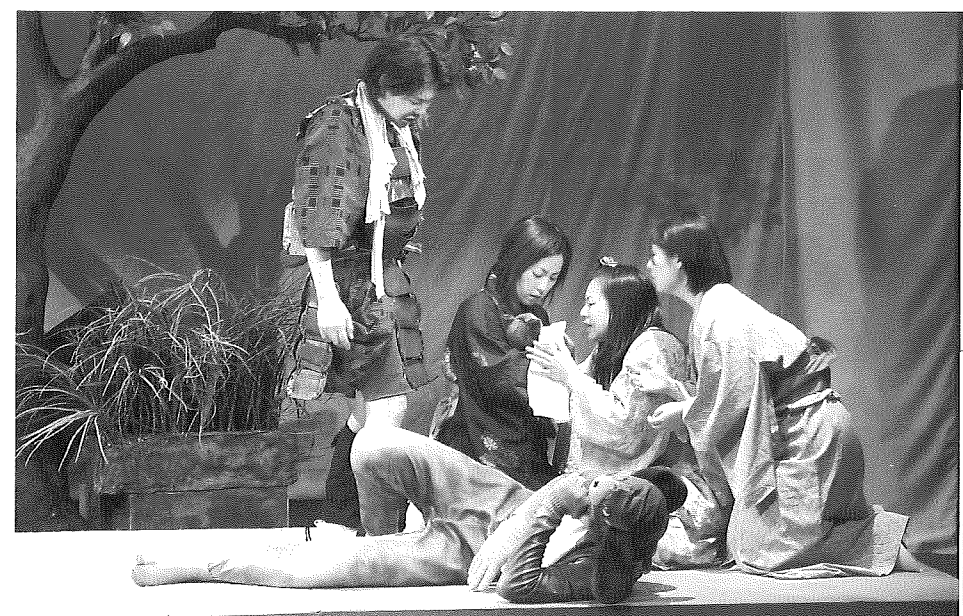
3/15～16◎笹塚ファクトリー

STORY★

戦国時代、ある侍が伝説の鍛冶職人を脅し、一本の刀を作らせる。その刀は人々を狂わせる妖しい輝きを放ち、アカネ丸と呼ばれるようになる。戦国時代から現代まで、アカネ丸は時代を流れ、人々を混乱へと巻き込んでいく。

「今回の舞台はなんとなく時代劇にしちゃって大変なことになってしまいました。が、自分としては面白い作品ができたと思います」というコメントを松村さんより頂きました。「早着替えが間に合わない」「傷や怪我が絶えない」「テンションが上がらない」と大変でしたが、とても面白い舞台ができたと思っています。

(松村クラス 長山友樹)



裏原ワークショップ

お芝居を始めたい！
もともとうまくなりたい！
壁にぶつかっている！
楽しくお芝居を学ぼう！をテーマに開講。演劇、TV、映画等に活躍中の若手講師によるワークショップです。
週1回の授業で半年後の卒業公演までを一貫して行います。
現在、高校生から50代までの方が楽しく受講。
初心者大歓迎！

笹木彰人クラス
(絶対王様主宰)
毎週日曜日 15:30~19:00~
☆ただいま6月生募集！
☆四期生卒業公演！5月20・21日

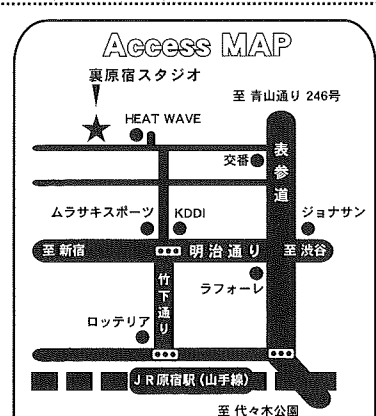
西森英行クラス
(InnocentSphere 主宰)
毎週水曜日 19:00~

川口和俊クラス
(音速かたつむり演出)
毎週土曜日 12:00~19:00~

◆ 期間限定・制作クラス ◆
5月12日開講!! (毎週金曜日・全8回)

◆ ミステリー合宿ワークショップ ◆
「山か海」開催決定!!

芝居して温泉入って芝居しての楽しい合宿、ただし行き先不明のミステリーツアー！人気劇団の演出家多数参加!! 初心者大歓迎!!
日程 2006年7月16日(日)~17日(月・祝)
※定員になり次第締め切りますのでお早めに申し込み下さい。
詳細は裏原ワークショップサイト(PC&携帯)へ!



裏原スタジオ
渋谷区神宮前3-15-10 原宿ハイツ203
お問合せ・お申込み
株式会社キャビネット
東京都渋谷区道玄坂1-13-2 萬全ビル2F
TEL 03-3780-3882 FAX 03-3780-3920

★携帯サイト開設★
演じる人のポータルサイト 楽屋-GAKUYA-
<http://gakuya.tv>

オーディションニュース

演劇界で活躍したい人の情報ページ

東京バラライカショー

……メンバー(役者・お手伝い)
第11回公演10/19~22に向け募集!『良い芝居』=『観客が一番楽しめる』という当たり前だが難しいテーマを掲げオリジナル作品を創っています。20~30歳位の男女、柔軟な思考、忍耐強い方歓迎。客演可。
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保3-21-13 東京バラライカショー「演ぶ」係 ☎090-9105-2551 <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~t-bala/>

劇団英雄—HERO—

……劇団員
旗揚げ公演に向け劇団員大募集します。年齢、性別、経験問いません。稽古は千葉市、四街道市を中心に週末を予定しています。体験してから決めてもらってもOKです。
☎090-9014-3947 〒284-0001 千葉県四街道市大日463-5 伊橋幸男

プリセタ

……キャスト
11月中旬に下北沢駅前劇場にて公演のキャストを募集します。18歳~30歳までの男女で本番一ヶ月前から稽古可能な方、経験不問です。応募は五月末日まで。
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-1-5 原宿ロイヤルハイツ401 アースリーナイン内 担当:本田 ☎03-3797-6799

関西

劇団桜

……役者、スタッフ
劇団桜では、次回公演に向けて劇団員(キャスト・スタッフ・脚本家。お手伝いさん可)を募集中です!森ノ宮で稽古しております。年齢、経験問いません。興味のある方、お気軽にご連絡ください。
〒639-2133 奈良県葛城市梅室5 高松啓利

劇団自由派DNA

……劇団員
6月新人公演予定。役者、スタッフとして一緒に芝居を創っていきませんか? 18歳以上(高校生不可) 経験は一切問いません。ヤル気ある方随時募集中。まずはご連絡を!
☎06-6767-3525

劇団酔族館

……劇団員
経験などいりません。育児休暇のため人員不足なのです。16~90才の方を求めています。応募して5月13日20周年パーティに参加してみませんか。芝居を楽しくやりませんか。
大阪府城東区新喜多東1-8-41 劇団酔族館 ☎06-6965-7666 担当:西田 携帯090-8570-7190 <http://www.geocities.jp/zokuyuku/home.html>

劇団現過來 (GENKAKU)

……キャスト・スタッフ
今夏上演予定の第四回公演(ホラ)に向けて、キャスト&スタッフ大量募集中! 常に挑戦がモットーの方歓迎。演劇経験不問。稽古は東京北区~さいたま市内にて。〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和2-23-6-502 E-mail: genkaku-ppf@yahoo.co.jp

シアターウィザード

……劇団員・キャスト・スタッフ
良質な作品・戯曲のみを上演! 観客を引き込み、魅了する舞台を一緒に作っていきましょう。経験不問、初心者OK! 稽古は週2回江戸川区で。
☎090-3437-2952 (森田)

Theater Group 夢幻

……役者
自然な演技。本物の役者を目指している方へ、一緒に舞台を創りませんか? 稽古は世田谷区を中心に行っています。お気軽にご連絡下さい。見学も可能です。
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東2-13-9 カーサ高井戸101(市原)
☎090-6122-4864 E-mail: to-grasp-a-future@ezweb.ne.jp

「標」の会

……メンバー
ショートドラマに挑戦してみませんか? 皆で楽しく新宿で稽古しています。年齢経験不問。初心者歓迎。何卒気軽に電話下さい!
〒161-0034 東京都新宿区上落合2-25-6-104 TEL03-3368-3315 鈴木

劇団創劇舎

……劇団員
稽古優先で来れるプロを目指す方。16才以上(学生可) 経験不問。写真(顔1、全身1)・自己PR文・履歴書・80円切手5枚同封の上郵送。
〒114-0014 北区田端4-3-4 サニーハウス田端301 劇団創劇舎 劇団員募集係

劇団ティアラ

……メンバー
女性キャストのみで作るオリジナルミュージカルやレビューショー。華やかで夢のある舞台に挑戦してみませんか? 16才以上の女性、熱意のある方ご応募お待ちしております!
〒342-0059 埼玉県吉川市新栄2-2-25 劇団ティアラ事務局 ☎080-3468-6758 E-mail: gekidants@mail.goo.ne.jp <http://gekidants.hp.infoseek.co.jp/>

関東

劇団あかしや

……スタッフ・キャスト
9月27日~10月1日タイニアリスにて行う公演のキャスト&スタッフを募集します。6月からワークショップに随時参加可能。ご連絡はTELまたはメールにて。
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-3-5-203
E-mail: akashiyamail@jcom.home.ne.jp
<http://akashiya2002.hp.infoseek.co.jp/> ☎090-7402-4570 (制作直通)

あづちの厨房

……役者・作家
新規旗揚げにつきメンバー募集。今回は初心者からの募集です。年齢、性別不問。演技法、創造法、徹底指導致します。芝居をやってみようという方連絡お待ちしております。
☎090-8744-3486 (あづち) azuchi.tensho-1967-tenkafubu@docomo.ne.jp

帰ってきたあびす

……劇団員
企画集団から劇団体制に移行するのを機会に、劇団員を広く募ります。経験年齢性別国籍不問。劇団中心メンバーとして活躍していく同志を強く求めます。来たれ本気者!
☎090-1705-2200 (石原)

カデンツ。

……劇団員募集
芝居を一から学びたい方、経験者大歓迎。実際に見学に来て下さい。電話番号、経験、年齢、連絡可能な時間を明記の上葉書で連絡を。
〒171-0043 豊島区要町1-16-14 池袋第2ローヤルコーポ202号 カデンツ。
大島照夫 (オオハタテルオ)

劇団かに座

……劇団員
劇団かに座では、「横浜でドラマを創ろう!君の、あなたの、そしてみんなのドラマを!」のもと、今、創立55周年記念公演に向けて、劇団員大募集中です! 17歳以上、上限なし。経験の有無は問いません。興味のある方は定例稽古日の火曜・金曜18時半~21時に是非おいで下さい。
〒220-0073 神奈川県横浜西区岡野1-3-14 ☎FAX045-311-4616 E-mail: kaniza@gem.hi-ho.ne.jp

絹ごし集団 とうふの角

……劇団員・客演
秋に旗揚げ公演予定の劇団です。舞台経験の少ない者や未経験者で集まっていますので、大きな劇団はまだ早いかな?と思う方、一緒に経験を積んでいきましょう。客演でもOK!
〒174-0054 東京都板橋区宮本町13-13 朝日シティパリオ207号 藤坂 一史 E-mail: to-hunokado@air.ms

お知らせ

オーディションニュースは今号をもちまして、終了させていただきます。よろしければ、今後は演劇ぶっく HP 内にあります [web 版] (<http://www.enbu.co.jp/enbu/>) をご利用ください。

日本の近現代名作シリーズ、2006年9月に公演決定!!

演劇キック 主催

数え切れないほどある演劇の名作。その中から毎年一作品選び、注目の演出家と俳優たちによって、今しかできないものに作り上げるシリーズが始動します。記念すべき第一回は、演出に板垣恭一を迎え、笹塚ファクトリーにて上演。底知れない力を持つ名作たちに、一緒に戦いを挑みましょう!!

出演者オーディション開催

【締切】2006年6月23日(金) 必着(※持参不可)
締切が迫っています!お早めにお申込ください。



演出 板垣恭一

いたがきょういち?第三舞台を経てフリーの演出家に。主な演出作に、『VAMP SHOW』(作三谷幸喜)、『PITCH』(作杉浦久幸)、『ハドドク』(作飯島幸典)、『SLEEPLESS』(作倉持裕)などがある。最近では、今年2月に『ラブハンドル』@バルコ劇場(作中谷まゆみ)を手掛けた。

先日、ボクの演出した舞台をご覧になった、さる映画監督さんに「役者を信じている演出ですね」と言われとてもうれしく思いました。それはボクを信じてくれる役者たちに恵まれたということでもあり、ボク自身もそうありたいと願っていたからです。日頃からそんな出会いを求めているばかりに、この仕事を引き受けるハメになっちゃったのかもしれませんが。そんなこんなで、がんばろーと思います。

演劇キック とは?
演劇ぶっく社が行う演劇企画制作プロジェクトです。2005年に立ち上げました。いろいろな演劇人の皆さんと共に、様々な方たちでの企画公演を行い、演劇を活性化していきます。

2007年4月
演劇ぶっく社20周年記念公演@新宿シアターアプル
世界の傑作がオペレッタに再構築され、新宿を大席巻!!前代未聞の面白すぎる春の1ヶ月間が展開されます。演出には、赤堀雅秋 (THE SHAMPOO HAT)、江本純子 (毛皮族)、フルースカイが決定!! 年末に出演者オーディション開催予定! 詳細につきましては公式HPにて随時発表します。いち早く情報を欲しい方は、公式HP「オーディション情報登録フォーム」にて登録ください。
※オペラより大衆的な歌劇で、コメディ的な内容が多く、現在のミュージカルの礎とされている。

【選考日程】

●1次オーディション

○2006年7月1日(土)

A. 10:00-13:00 / B. 14:00-17:00 / C. 18:00-21:00

○2006年7月2日(日)

D. 10:00-13:00 / E. 14:00-17:00 / F. 18:00-21:00

※A-Fの中から、第三希望までお選び下さい。尚、日程の決定は、応募の先着順受付になりますので、ご希望に添えない場合があります。ご了承ください。※1チーム、3時間で選考します。

●最終結果発表

2006年7月4日(火)に、可否に関わらずメールにて通知します。

●最終オーディション

2006年7月8日(土)午後より

※時間につきましては、1次合格者に結果と共にお伝えします。

●最終結果発表

2006年7月10日(月)に、可否に関わらずメールにて通知します。

【オーディション料】8,000円(税込)

※1次オーディション当日、受付にてお支払いください。(最終オーディションは無料です。)

【オーディション会場】

ENBUゼミナール「演劇&声優&映像」

【送付先・お問い合わせ】

演劇ぶっく社「演劇キック」

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 杉山ビル5F

tel.03-5366-7587 e-mail:kick@enbu.co.jp

オーディション情報・公演情報・ブログを大好評発信中!!

【公演日程】2006年9月13日(水)~18日(月)

8ステージ @ 笹塚ファクトリー

※演出につきましては、2006年5月中旬にHP等で発表します。

【稽古日程】公演の約1ヶ月前より都内を予定。

【応募資格】

年齢:18歳以上。性別:経験不問。

上記【選考日程】および【公演・稽古日程】に全て参加可能の方。

【応募方法】

1.市販の履歴書、または、公式HPからプリントアウトした履歴書に、必要事項を記入の上、演劇ぶっく社「演劇キック」まで郵送してください。

※<必要事項>顔写真(履歴書に記載されている所定サイズで、割れないように貼付) / 氏名 / 生年月日 / 年齢 / 住所 / 日中連絡が取れる電話番号 / メールアドレス(可否を通知するものなので、丁寧にお書きください。尚、ドメイン指定受信している方は、[@enbu.co.jp]を受信可能にしてください。) / 1次オーディション希望日程(第三希望まで) / 演劇に際して、これまでの演技経験の有無。(具体的に、ない方は「なし」とお書きください。)

2.応募書類到着後、1週間以内に、日時等の詳細をメールまたは郵送にてお知らせします。

※ご出演が決定した際、出演料はお支払い致しません。また、チケットホルマや徴収金はありませんが、交通費・食費などは自己負担になります。

PIASO YOTSUYA

★

小学校

ホテル JAL CITY 四谷

常陸ビル

信号アリ

ケイ屋

福くすの

大塚

交番

四谷三丁目駅 (丸の内線)

都営新宿線有明駅 A1出口徒歩5分 東京メトロ四谷三丁目駅 2番出口徒歩7分

公式ホームページ <http://www.enbu.co.jp/kick/>

すごい人たちがゲータイで コラム書いちゃってます!

演劇モバイル
コラム

火「貧弱ユビキタス」



理想俳優・栗根まことが得意分野の「デジタルっぽいこと」について語っています!「ユビキタスでありながら貧弱」というコリイノリでお送りします。

劇団☆新感線関連コンテンツは「阿修羅城の瞳」をはじめとする着信メロディが人気!今後も続々配信予定です。

劇団☆新感線 / 栗根まこと

木「ボクの空中庭園」



注目公演が次々と続くキャラメルボックスの舞台裏や劇団員の素顔が垣間見える、ファンにはたまらない内容です!「畑中智行本人の写真もたくさんあるかも!」

演劇集団キャラメルボックス関連コンテンツは「TRUTH」をはじめとする着信メロディが人気!今後も続々配信予定です。

演劇集団キャラメルボックス / 畑中智行

生「演劇気になりズム」



演劇モバイルのオープンと同時に連載がスタート!お馴染みトミーのコラムが演劇モバイルにお引越ししました。演劇仲間や稽古場でのウラ話から日々の出来事まで「気になりズム」をお楽しみください!weekdayの疲れを癒すアロマ的な役割を、携帯からアロマ的な液体をピュッと飛ばす(引越第一弾コラムより)勢いでお届けします!

富岡晃一郎

水「偽善者日記06 モバイルスペシャル」



コンドルズのHPでお馴染みの「偽善者日記」が演劇モバイルに登場!!社長・勝山康晴として「正直は美德、とは限らない」など毎回社訓を決定していきます!

コンドルズ関連コンテンツは過去の公演の待受け画像やFLASH、稽古場動画!近藤良平のインタビュー(劇団スポッ3月号にて)もあります。

コンドルズ / 勝山康晴

金「短パン探偵~ポケットからカエル出すな!~」



短パン探偵こと吉増裕士が長ズボンの似合う男を目指して日々探偵する!右のポケットには夢、左のポケットにはカエルを忍ばせているのです…(第一回コラムより)

ナイロン100℃関連コンテンツは過去の公演チラシ画像や待ち受けFLASH!バンド有頂天の着信メロディもあります。

ナイロン100℃ / 吉増裕士

ほかにもこんなコーナーが...

げきだん名鑑2006

大人計画、拙者ムニエル、猫のホテルなどなど。

演劇ぶっく編集部

旬の演劇人や注目の劇団が続々登場!!

チケットをばいろう!

話題の公演チケットがゲータイでサクッと買えちゃう☆

ジェットメルマガ

演劇情報をタイムリーにお届けします!

永久保存版!

お手持ちの携帯電話から
カンタンアクセス!



iMenu→メニューリスト→音楽・映画・芸能→タレント/芸能→演劇モバイル

EZトップメニュー→エンターテインメント→芸能・アイドル→演劇モバイル

ボーダフォンライブ!→メニューリスト→芸能・映画・音楽→芸能・タレント→プロダクション・総合→演劇モバイル

株式会社 ケイブ
http://www.cave.co.jp

3キャリア対応!
演劇モバイル用QRコード



カメラで読み取るだけで
簡単アクセス!

http://engeki.cave.co.jp

FROM THE DARS

夏直前!担当はこの「夏マチ」な時期が大好きなんだー。
新しい環境にはもう慣れた?
5月病なんて吹き飛ばせ〜!
デモ、ちょっと迷ったあなたは劇場へ駆け込んでね。
やっぱ演ぶ読者一番のリフレッシュはお芝居ダヨネ!!

◇それでは、前号のお題「理想の休日」からいきましょ〜。みんなの妄想、オープン!

◆なかなか連休を貰えない職場なので、連休を取って色んな場所で、色んな芝居を観たいです。(名古屋市 販売員 ミミ)

◆1日中、演劇や映画を観て過ごしたい!今のところ、時間はあってもお金がないので、一度も経験した事はないけど、少し余裕ができればやってみたい!! (川崎市 アルバイト Yo)

◇ううむ、これは芝居好きの夢だね。思う存分好きなだけ。そんな余裕な奥様になりたい!!

◆ボカボカの太陽の下。瀬戸内海に浮かぶ島、海、そして空を眺めながらヨダレをたらして寝たい!こういう時は一人で過ごしたいですね。私は瀬戸の島々が大好きなんです。訪れたことない方は是非!! (愛知県 学生 睦月)

◇いいですね。編集部にも、毎年瀬戸内海に浮かぶ直島にでかける者がありますよ。アート&自然が素敵だっ!担当も一度行ってみたいー。

◆何と言っても札幌6!!NACSのメンバー全員がそれぞれ出演しているTV、CM、ラジオ等、生で楽しみたい!1週間で網羅したい!!あこがれの札

幌。新潟では味わえないNACS三昧です。(新潟県 会社員 7293)

◆大泉洋ゆかりの地を巡る旅がしたい!1日では絶対足りない!1週間くらいかけて、全国を巡りたいよお〜!! (岡山県 大学生 キャメル)

◇NACS&大泉さんファンはこれしたいだろうなあ〜。「どうでしょう」関係の巡りは、やっぱりサイコロとかふるのかしら?

◆待ってました!演ぶチャート!自分の投票した方々は何位なのか?とか、どんな作品がチャートインしているのか?なんてワクワクしてしまいました。毎年楽しみです。(岡山県 会社員 サリー)

◇どうでしたか〜?今回のチャートは意外と難しかったかなー。来年のために、今から見た芝居チェックは欠かせないね。

◆演劇ぶっく創刊20年おめでとうございます。私と貴誌の出会いには02年、80年代から90年代は音楽ファンだったので小劇場ブームも知りませんでした。だから「演劇ぶっく」で振り返る20年企画は嬉しかったです!参考になりました。(島根県 家事手伝い hamlet)

◇あんな人こんな人の若かりし姿がいっぱい、

表紙をみるだけでも楽しいです。

◆とっても気に入っていた庭劇団ベニの「ダークマスター」。巻頭から載っていて、観たかったなあとしみじみ読ませていただきました。(埼玉県 会社員 パパ)

◇ラストの狂巻の舞台セットだったんですよ。少しでも伝わればうれしいな!

◆3月中旬にイクウメの舞台を初めて観ました。本当にももしろかったです。作・演の前川さんの特集や俳優さんの紹介をして欲しい。(文京区 会社員 リンスーハット)

◇演ぶ119号の若手ページ「コレミテ」で1ページ紹介してるから、よかったですね(宣伝)。

◆AGAPEstoreのBIZシリーズが完結して嬉しい所にBIGGEST BIZページが4ページ!読む用と保存用に2冊買いました。(福岡市 会社員 あい)

◇BIZシリーズとの涙の別れ...と思ったけど、舞台のキャラクターたちは相変わらずで、担当も最後は笑い泣き。リターンズを望む!

◆今月号から始まったNACSのリレーエッセイおもしろかったです!リレーの感激ぶ

くが終ってしまうと聞いた時どうなるのか?と思ったのですが、また楽しみが増えて嬉しいです☆シゲさんインタビューもカラーページで良かったです!これからもNACSさん特集やって下さい!!(横浜市 高校生 雲雀)

◆佐藤重幸さんのページがめちゃくちゃカッコいいー!と絶叫してしまいました。内容を見て、「びっくり箱」に行くのが、ますます楽しみになりました。(兵庫県 主婦 なんちゃん)

◇NACSメンバーの活躍は、コラムとともに追かけますからね〜!

◆今回は表紙の小栗旬君に惹かれて購入しました!いつもとは違ったリラックスして和やかな雰囲気の写真がとてめめらしく、素敵だと思いました。お芝居、演技に対する姿勢や考えも分かり、とてもよかったです。(さいたま市 学生 大高朋恵)

◇小栗旬さんの表紙にもたくさん反響いただきました。舞台でのこれからの活躍が本当に楽しみ!

◇ってなことで、今号は終了!次号は...もう夏かあ〜。そんじやお題は「熱い私の○○」。真夏に負けないくらいに熱い、あなたが情熱を傾けてるサムシングを教えてください!おハガキ待ってます!

プレゼント 広場!!

◇松尾スズキ×菅原永二 サインボラ 2名
表紙撮影が行われたのは、「ままとったお金の唄」の稽古場近くを流れる神田川沿い。ちょっと汗ばむくらいの陽気なか、「走ってみてください」という注文にも快く応じてくれました。ちょうど満開だった桜の木の前で撮影したボラに、サインを入れて2名に。

◇小林賢太郎サイン入りてぬぐい 1名
さらに深みをみせてくれた小林賢太郎のソリLIVE。遠くから見ると「maru」が現れてくるてぬぐいにサインを入れて1名に。

◇勝地涼 サインボラ 1名
「父帰る/屋上の狂人」では、ベテラン俳優たちに交じって、家族を思う弟役を瑞々しく演じた勝地涼。方言の台詞回しや着物の立ち居振る舞い、ふとした表情や仕草など、さらに高いレベルの演技に挑戦した。将来がとてめめしく彼のサイン入りボラを1名に。

◇「決闘! 高田馬場」 サイン入りパンフ 1名
三谷幸喜と市川染五郎の構想が実を結んだパルク歌舞伎。染五郎、亀治郎、勘太郎の3人のサインが入った豪華版!パンフを1名に。

◇「ライフ・イン・ザ・シアター」 サイン入りパンフ 1名
コミカルな中に老いの寂しさを滲ませた市村正親と、若さ溢れる演技の光った藤原竜也。そんな2人のサインの入ったパンフを1名に。

◇寺脇康文サインボラ 1名
今回の地球ゴージャス、東京公演はなんと商業演劇のメッカ・新宿コマ劇場というのにも驚き。舞台セットなどもかなり壮大なプランらしいですよ! 本誌の写真とは違ってかわって無邪気な表情が素敵なボラを1名に。

◇月影十番勝負 サイン入りパンフ 1名
どうとうファイナルとなった月影十番勝負。このユニットにゆかりの3人が揃った鼎談は、絶妙のコンビネーションで終始笑いが絶えない状態でした。パンフに3人のサインを入れて1名に。

◇宝塚星組「ベルサイユのばら」 サイン入りパンフ 1名
星組の若手男役として期待度が高い柚希礼音。ダンスの実力に加えて最近では芝居もめきめき腕を上げています。そんな彼女がアンドレとベルナールを演じた星組東京宝塚劇場公演。パンフにサインを入れて。

猿のゆりかご

作・演出 青木豪

「出演」 杉田かおる・高橋克実・マギー・小松和重・池谷のぶえ・明星真由美・安田顕・段田安則

シス・カンパニー公演
紀伊國屋書店提携



一般前売開始日 2006年7月7日(金)
2006年9月1日(金)〜9月29日(金)
新宿・紀伊國屋ホール 全席指定 6800円(税込)

【前売チケット取扱い】

◎電子チケットぴあ……………0570-02-9930 (発売初日特電 Pコード不要)
0570-02-9999 (7/8以降音声認識予約 Pコード369-209)
0570-02-9988 (7/8以降 演劇専用オペレーター予約)
<http://pia.jp/t>
◎ローソンチケット……………0570-08-4624 (発売初日特電 Lコード不要)
0570-08-4003 (7/8以降 Lコード39500)
0570-00-0407 (7/8以降 オペレーター予約)

◎イープラス……………<http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)
◎CNプレイガイド……………0570-08-9900 (発売初日特電)
0570-08-9999 (7/8以降 オペレーター予約)
<http://www.cnplayguide.com/>
◎キノチケットカウンター……店頭販売のみ10:00〜18:30
(新宿東口・紀伊國屋書店新宿本店5F)

【当日券】全ステージ開演1時間前より販売いたします。詳細はお問い合わせください。

【公演日程表】 2006年9月1日(金)〜9月29日(金) 紀伊國屋ホール(新宿東口・紀伊國屋書店新宿本店4F TEL:03-3354-0141)

※開場は開演の30分前

9月	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火	13 水	14 木	15 金	16 土	17 日	18 月	19 火	20 水	21 木	22 金	23 土	24 日	25 月	26 火	27 水	28 木	29 金	
14:00		●	●			休	●		●	●			休	●		●	●			休	●		●	●			休	●		
19:00	●	●		●	●	演	●	●	●		●	●	演	●	●	●		●	●	演	●	●	●	●		●	●	演	●	●

ご注意 ◎小学生未満のお子様はご入場いただけません。 ◎車イスでご来場予定のお客様はスムーズなご案内のために、必ず公演前日までにご購入席番をシス・カンパニーにご連絡ください。
【企画・製作】シス・カンパニー 【お問い合わせ】シス・カンパニー TEL:03-5423-5906 <http://www.siscompany.com/>

雑誌02063-06 定価750円 本体714円
隔月刊【次号7月7日発行】



4910020630667
00714